

# 米に関するマンスリーレポート (令和8年6月号)



うちの郷土料理 栃木県 鮎めし

次世代に伝えたい大切な味

出典：農林水産省「うちの郷土料理」  
画像提供元：『ふる里の和食 宇都宮の伝統料理』  
(柏村祐司／半田久江)  
詳細情報を裏面で紹介

「米に関するマンスリーレポート（マンレポ）」とは

⇒ 米に関する価格や需給の動向に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表しています。需要に応じた生産・円滑な米取引に役立てていただくことを目的としています。

【利用上の注意】

1. 原則として毎月中旬公表。公表日の2営業日前までに入手可能なデータを反映しています。
2. 内容については、必要に応じて項目の追加・削除などの変更を行うことがあり得ます。

データはどう読み解けばいいの？

そんなときは、「ここが分からない！マンレポ」をチェック

[https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/manrepo\\_kaisetu.html](https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/manrepo_kaisetu.html)

# うちの郷土料理

次世代に伝えたい大切な味

## 栃木県 鮎めし

主な伝承地域

那珂川中流域

主な使用食材

米 生鮎

### 歴史・由来・関連行事

鮎と米を炊き込んだ「鮎めし」は、那珂川や鬼怒川など鮎の獲れる川筋の人々が昔から作ってきた郷土料理。那珂川は古くから鮎漁が盛んな場所として「西の四万十川、東の那珂川」と称されるほどで、日本有数の漁獲量を誇る。平成14(2002)年には日本釣振興会により「天然アユがのぼる100名川」に選定されたほどである。

内陸部の栃木県では川魚は貴重なたんぱく源として重宝されていた。中でも鮎は、祭りや農休日などの特別な日に食され、一度に食べきれない分は串に刺し、それを巻きわらに突き刺し囲炉裏のかたわらに吊り下げて保存するなど大切に扱われてきた。素焼きにした鮎とご飯を一緒に炊く「鮎めし」は、数ある鮎料理の中でも手軽に作ることができ、庶民に親しまれてきた料理である。

### 食習の機会や時季

清流に育つ鮎は貴重な食材だったため、「鮎めし」は祭りの日や農休日など特別な日に作られていた。全国でも有数の鮎漁獲量を誇る那珂川では、初夏から夏にかけては「若鮎」が、夏の終わりには卵をいっぱい持った濃厚な味わいの「抱卵あゆ」が獲れ、これらを使った鮎めしを飲食店で味わうことができる。

### 飲食方法

米をよく洗った後、調味料と水に30分くらい浸し、ワタを取って素焼きにした鮎とともに炊飯器に入れて炊き上げる。この時鮎が重ならないように入れる。炊き上がったら頭と骨を取って身をほぐし、混ぜ合わせて味が薄いようなら調整する。塩焼きの鮎を使う場合は、調味料を控える。器に盛って、好みで青しその千切りや、針しょうがを加えても良い。

#### 材料(4人分)

・米	3カップ	・生鮎	4匹
・【炊飯用調味料】酒	1/2カップ	・【炊飯用調味料】醤油	大きじ1
・【炊飯用調味料】塩	小さじ1/2	・【炊飯用調味料】水	2と1/2カップ

#### 作り方

- 1 米をよく洗って、炊飯用調味料と水に30分位浸しておく。
- 2 鮎はワタを取り除き、グリルなどで素焼きにしておく。
- 3 1の米に、鮎をのせ炊飯器で炊く。
- 4 炊き上がったら、頭と骨を取り除き、ご飯と鮎の身をほぐして、よく混ぜ合わせる。
- 5 このとき、味を見て薄いようなら塩を加えて、味を調整し少し蒸らす。

レシピ提供元名:『ふる里の和食 宇都宮の伝統料理』  
(柏村祐司/半田久江)

※レシピは地域・家庭によって違いがあります。  
出典:農林水産省「うちの郷土料理」

# 目次 (令和8年6月号)

## 特集

- 1 令和8年産水稻の生育状況について
- 2 現在の米の需給動向について

特集-1

特集-9

## 1 米の民間在庫情報

各産地の米の民間在庫数量は、年間玄米仕入量500トン以上の出荷段階(全農、JA等の出荷業者)の在庫量と年間玄米仕入数量4,000トン以上の販売段階(米卸等の販売業者の在庫量)を対象に調査し、その合計(出荷段階+販売段階)の数値も合わせて公表しています。

集荷数量が概ね確定する1月以降の在庫数量は、販売に伴って減少していくので、その変化を見ることにより、販売状況を読み取ることができます。

### 1 民間在庫の推移

農林水産省(統計情報)HP

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html>

- (1) 全国段階の民間在庫の推移(うるち米)(速報)
- (2) 産地別民間在庫の状況(速報)
- (3) 令和6・7年産の産地別民間在庫の推移(うるち米)(速報)

在庫-1

Excel

在庫-5

Excel

在庫-6

Excel

## 2 米の価格情報

### 相対(あいたい)取引価格

米については、全農等の出荷業者と卸売業者等との間で、年間を通じて「相対取引」が行われています。

このため、農林水産省では、年間の玄米仕入量5,000トン以上の全国出荷団体等を対象に、指標となる各産地の上位2~3銘柄(令和7年産米:120産地品種銘柄)について、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格・数量を毎月調査し、米の取引価格の代表となる指標の一つとして公表しています。

### 1 相対取引価格・数量

農林水産省(統計情報)HP

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html>

- (1) 年産別の相対取引価格(速報)
- (2) 相対取引価格・数量(令和7年産米、産地品種銘柄別、令和8年5月分)(速報)
- (3) 相対取引価格(月別・年産平均価格)(令和6・7年産米、産地品種銘柄別)(速報)

価格-1

価格-3

Excel

価格-5

Excel

価格-7

### 2 米取引関係者の判断(米穀機構による調査、令和8年5月分)

米穀安定供給確保支援機構HP

<https://www.komenet.jp/>

### 3 米のコスト指標(米穀機構作成)(抜粋)

米穀安定供給確保支援機構HP

<https://www.komenet.jp/costindicate/>

価格-12

## 3 米の契約・販売情報

産地別事前契約数量は、米の播種が始まる前に、契約書や確認書等によりあらかじめ取引されることが決定している数量で、年間玄米仕入量500トン以上の出荷段階(全農等の出荷業者)からの報告を産地別に取りまとめたものです。例えば、仕入(集荷)計画数量に占める事前契約数量の比率が高い産地では、取引数量の多くを播種前に契約し、需要に応じた生産に向けた取組が進められていることがうかがえます。

### 1 事前契約(播種前契約)の取組状況

- (1) 近年の事前契約(播種前契約)数量の推移
- (2) 令和6・7年産米の産地別事前契約(播種前契約)の取組状況(速報)

契約-1

契約-2

Excel

### 2 産地別契約・販売状況

- (1) 集荷業者の米の集荷・契約・販売状況の推移
- (2) 令和7年産米の産地別契約・販売状況(累計、うるち米、令和8年4月末現在)(速報)

契約-3

契約-4

Excel

### 3 令和8年産備蓄米の政府買入入札(第4回)結果

農林水産省(農産)HP

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/syoryu/kaiire/index.html>

契約-7

### 4 政府備蓄米の買戻し条件付売渡し

- (1) 入札結果
- (2) 政府備蓄米の買戻し条件付売渡しに係る流通実績

契約-8

契約-8

### 5 随意契約による政府備蓄米の売渡し

- (1) 随意契約による政府備蓄米の売渡しの状況
- (2) 販売状況

契約-9

契約-10

### 6 水田における作付意向について(令和8年産第2回中間的取組状況(令和8年4月末時点))

- (1) 主食用米、備蓄米及び戦略作物等の作付状況
- (2) 水田における作付意向について(都道府県別)

契約-11

契約-12

## 4 消費の動向

1 米の消費動向(米穀機構による調査) 米穀安定供給確保支援機構HP <a href="https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html">https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html</a>	消費-1
2 購入数量・支出金額の推移(家計調査) 総務省統計局HP <a href="https://www.stat.go.jp/data/index.html">https://www.stat.go.jp/data/index.html</a>	消費-4
3 消費者物価指数の推移	消費-6
4 小売物価統計の推移	消費-7
5 精米事業者におけるとう精実績の推移(速報)	消費-8
6 米穀販売事業者における販売数量及び販売価格の動向(速報)	消費-9
7 小売価格・販売数量等の推移(POSデータ)	消費-10

## 5 輸出入の動向

1 米・米加工品の輸出実績	
(1)米・米加工品の輸出実績の推移	輸出入-1
(2)商業用の米の輸出数量及び金額の推移	輸出入-2
(3)2025年の米の輸出実績の主な増加要因	輸出入-3
(4)パックご飯等の輸出数量及び金額の推移	輸出入-4
(5)米粉の輸出数量及び金額の推移	輸出入-5
(6)米粉麺等の輸出数量及び金額の推移	輸出入-6
(7)米菓の輸出数量及び金額の推移	輸出入-7
(8)日本酒(清酒)の輸出数量及び金額の推移	輸出入-8
2 米・米加工品の輸出をめぐる状況と対応方向について	輸出入-9
3 MA米の輸入数量(輸入先国別及び輸入方式別) 農林水産省(農産)HP <a href="https://www.maff.go.jp/j/seisan/boueki/nyusatu/index.html">https://www.maff.go.jp/j/seisan/boueki/nyusatu/index.html</a>	輸出入-11
4 加工原材料用に係る政府所有MA米の見積合せ結果(令和7年度)	輸出入-12
5 SBS輸入米の見積合せ結果(令和7年度)	輸出入-13
6 CPTPP・国別枠の見積合せ結果(令和8年度)	輸出入-14

## 6 主食用米以外の状況

1 加工用米及び新規需要米等の生産状況	
(1)加工用米の生産量	主食外-1
(2)新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移	主食外-1
(3)令和7年産 都道府県別の生産状況	主食外-2
(4)加工用米及び新規需要米における多収性品種	主食外-3
(5)新規需要米における米粉用向け専用品種	主食外-3
2 米加工品の状況	
(1)主な米加工品の生産状況	主食外-4
(2)令和3米穀年度における加工原材料用米穀の使用状況(推計)	主食外-5
(3)加工原材料用米穀の使用状況(推計)の推移	主食外-6
3 酒造好適米の需給状況	
(1)日本酒の出荷状況	主食外-7
(2)日本酒原料米の使用状況	主食外-7
(3)酒造好適米の生産量	主食外-8
(4)酒造好適米の需要量	主食外-8

「米に関するマンスリーレポート」では、米に関する価格や需給の動向に係るデータ・情報をより多くの方に、かつ、より有効に活用していただけるよう、情報の整理方法、提供方法等を見直しました。また、当省ホームページでの公表に際しては、本編・資料編に加え、カテゴリ別にも整理して掲載するとともに一部データ資料については、エクセルでも提供しております。ぜひご活用ください。

## 令和8年産水稻の生育状況について

(令和8年6月1日報告時点)

### 全国概要

全国的に田植えは概ね順調に進み、生育は平年並からやや早く推移。高温傾向により茎数の増加や生育の前進がみられる一方、一部地域で藻類発生や病害の兆しなど課題も確認される。

### (北海道～福島県)

都道府県	生育ステージ	対平年遅速	生育概況	問題点等	病虫害発生予察注意報・警報発令状況
北海道	活着	早1	移植作業は平年並に終了した。	特になし	特になし
青森県	田植期	田植最盛期： ±0日	県全体の田植始めは平年並の5月15日 田植最盛期は平年並の5月21日となった。現在の生育は順調である。	特になし	特になし
岩手県	田植期～活着期	田植期 始期：早1日 盛期：±0日 終期：±0日	・県内の田植作業の盛期は、平年並みの5月17日頃であった。 ・苗の草丈、充実度は概ね平年並で、活着は良好。 ・細菌病の発生がやや多い <田植見込時期(全県)> 始期(10%終了)：5/10(早1日) 盛期(50%終了)：5/17(±0日) 終期(90%終了)：5/24(±0日)	特になし	・5/13 病虫害防除発生速報No.3(斑点米カメムシの耕種防除) ・5/28 農作物病虫害発生予察情報 発生予察第3号
宮城県	活着期～分けつ前期	田植盛期 遅2日	5月27日現在の田植進捗率は97.2%。田植盛期は5月13日(平年差+2日)であった。特に5月第3週以降は天候に恵まれ、順調に田植が進んだ。県調査では、活着後の生育は順調にすすんでいる。	特になし	特になし
秋田県	活着期	田植期 始期：±0日 盛期：早1日 終期：早1日	耕起作業が好天により早まったことから、田植作業は「平年並からやや早く」経過した。 田植期(全県) 始期：5月12日(±0日) 盛期：5月22日(早1日) 終期：5月30日(早1日)	高温傾向であることから、異常還元や表層剥離が目立ってきている。	特になし
山形県	活着期～分けつ前期	±0日	・活着は平年並み～良 ・草丈は平年並み～やや短く、茎数は平年並み～少なく、葉数は平年並み。	特になし	特になし
福島県	(県平均)分けつ前期	(田植え盛期)+1日	・田植え作業 始期5/7(平年5/8) 盛期5/16(平年5/15) 終期5/29(平年5/27) ・活着はおおむね良好。	特になし	特になし
	(中通り地域)分けつ前期	(田植え盛期)+1日	・田植え作業 始期5/5(平年5/5) 盛期5/14(平年5/13) 終期5/29(平年5/27) ・活着はおおむね良好。	特になし	特になし
	(浜通り地域)分けつ前期	(田植え盛期)-1日	・田植え作業 始期5/2(平年5/3) 盛期5/10(平年5/11) 終期5/26(平年5/25) ・活着はおおむね良好。	特になし	特になし
	(会津地域)分けつ前期	(田植え盛期)±0日	・田植え作業 始期5/14(平年5/14) 盛期5/20(平年5/20) 終期5/30(平年5/28) ・活着はおおむね良好。	特になし	特になし

(茨城県～長野県)

都道府県	生育ステージ	対平年遅速	生育概況	問題点等	病害虫発生予察注意報・警報発令状況
茨城県	あきたこまち 分けつ盛期	早4～3日	【4月第6～5月第5半旬】 平均気温：平年差+0.4℃ 積算日照時間：平年比118%  【生育】 生育は概ね順調である。 ・草丈は平年並 ・茎数はやや多い ・葉色は平年並	特になし	特になし
	コシヒカリ 分けつ盛期	早3日～±0日	【5月第1～5月第6半旬】 平均気温：平年差+0.8℃ 積算日照時間：平年比128%  【生育】 生育は概ね順調である。 ・草丈は長い ・茎数はかなり多い ・葉色は平年並	一部地域でイネミズゾウムシの発生が目立っている	特になし
栃木県	(早植栽培) 分けつ盛期	遅2～3日	高温の影響により茎数が急激に増加している。	必要茎数が確保されたら速やかに間断かん水で管理する。	特になし
	(普通植栽培) 田植期～分けつ前期	±0日	生育は概ね順調。	一部の苗で高温障害や靱枯細菌病等、病害の発生が見られる。	特になし
群馬県	(平坦地早期) 田植期～分けつ期	±0日	生育は概ね順調。	特になし	特になし
	(中山間早植) 移植期～活着期	±0日	生育は概ね順調。高温、強風の影響による葉先の枯れや藻類が散見される。	特になし	特になし
	(平坦地早植) 育苗期～活着期	±0日	生育は概ね順調。	一部地域で水不足の影響が懸念される	特になし
	(平坦地普通期) 播種期～育苗期	±0日	生育は概ね順調。一部地域で出芽不良が見られる。	特になし	特になし
埼玉県	(早期) 分けつ盛期	±0日	茎数は順調に増加	なし	特になし
	(早植) 活着期～分けつ前期	±0日	生育は概ね順調	なし	特になし
	(普通期) 育苗期	±0日	生育は概ね順調	なし	特になし
千葉県	(早期) 分けつ後期	早2日	田植期以降、高温傾向で推移したため、茎数は平年値と比較しても1～2割程度多い状況である。	既に中干しを開始する茎数に達しており、中干しが遅れると茎数過剰になる可能性がある。生産者に対し生育情報紙等で適期の中干しを指導した。	特になし
	(中期) 分けつ後期	早3日	同上	同上	特になし
	(晩期) 分けつ盛期	早1日	同上	同上	特になし
東京都	育苗期～田植期	±0日	平年並みに順調	特になし	特になし
神奈川県	育苗期～活着期	±0日	苗の生育および田植えの進捗は概ね順調	特になし ※用水が不足するとされる事例は確認されない。	特になし
山梨県	【平坦地】 育苗期～田植期	±0日	田植作業がピークを迎えている	特になし	特になし
	【中間地】 田植期～活着期	±0日	概ね田植作業が終了した	特になし	特になし
	【高冷地】 田植期～活着期	±0日	概ね田植作業が終了した	特になし	特になし
長野県	田植期～活着期	早1日	天候に恵まれ、概ね順調に作業・生育は進んでいる。移植は8～9割終了している。	一部病害の発生はみられたが育苗は概ね順調であった。育苗期間中の気温は高めに推移し、生育進度は進んでいたが、ほぼ平年並み～やや早い田植えとなった。気象の影響が一部で藻類の発生が目立つ。	特になし

## (静岡県～三重県)

都道府県	生育ステージ	対平年遅速	生育概況	問題点等	病害虫発生予察注意報・警報発令状況
静岡県	【高冷地】 分けつ後期	±0	概ね順調	特になし	特になし
	【平地：早期】 分けつ前期～分けつ後期	±0	概ね順調	特になし	特になし
	【平地：普通期】 育苗期～分けつ前期	±0	概ね順調	特になし	特になし
新潟県	活着期～分けつ前期	早5日	5月の気温が高く生育が進んでいる。茎数は多い。	特になし	特になし
富山県	分けつ前期	早4日	コシヒカリは、平年と比べ、草丈は長く、茎数は多く、葉色は濃く、葉齢は0.8葉進んでいる	特になし	病害虫防除技術情報第1号(5月22日) 斑点カメムシ類の多発について
石川県	分けつ前期	早3～4日	平年に比べ茎数は多く、草丈は長い。気温が高く推移しており、生育が早まっている。	特になし	令和8年度病害虫発生予報第2号(令和8年5月14日発表) →葉いもちの発生はやや多と予想される。 →イネミズゾウムシの発生はやや多と予想される。
福井県	早生：分けつ期	±0	・生育は茎数がやや多い傾向。	一部で藻の発生が見られる。	特になし
	中生：分けつ期	±0	・生育は平年並み	一部で藻の発生が見られる。	特になし
岐阜県	平坦部極早期(早生) 分けつ前期	早3～2日	概ね順調	高温の影響で藻の発生が多くなってる	特になし
	平坦部早期(早生) 育苗期～田植期	早1日	概ね順調	高温の影響で藻の発生が多くなってる	特になし
	中山間部早期(早生) 育苗期	±0日	概ね順調	高温で徒長、ガス被害、藻の発生が多くなってる。	特になし
	平坦部早期(晩生) 育苗期～田植期	±0日	概ね順調	なし	特になし
	平坦部普通期(晩生) 育苗期	±0日	概ね順調	なし	特になし
愛知県	早期(分けつ盛期)	早4～3日	生育診断によると平年より早4～3日で推移。	特になし	特になし
	早植(分けつ始期)	早4～3日	生育診断によると平年より早4～3日で推移。	特になし	特になし
三重県	(早期)活着期	±0日	・移植作業は4月10日頃から始まり、5月上旬に完了した(平年並み)。 ・5月は日照が多く、気温もやや高かったため、水稻の生育は良好で、茎数は平年よりやや多い。	・特になし	特になし
	(中山間)田植期	±0日	・移植作業は4月末頃から開始され、5月下旬に概ね完了した(平年並み)。 ・好天により、活着及び分けつは順調である。	・特になし	
	(普通期)播種～育苗期	±0日	・育苗は順調であり、病害及び生育障害の発生はほとんど確認されていない。 ・5月末頃から移植が開始されている。	・特になし	

## (滋賀県～広島県)

都道府県	生育ステージ	対平年遅速	生育概況	問題点等	病害虫発生予察注意報・警報発令状況
滋賀県	田植期 ～分けつ盛期	±0日	・移植作業は順調に進んでいる。 ・一部ほ場で還元害の発生が認められる。	特になし	特になし
京都府 北部	コシヒカリ 活着期	早2日	移植時の苗の生育 コシヒカリ 苗丈 15.5cm (平年比 84.7%)	特になし	特になし
京都府 南部	コシヒカリ 活着期	±0日	移植時の苗の生育 コシヒカリ 苗丈：14.3cm (平年比 82.0%)	特になし	特になし
大阪府	(早期・北部) 田植期	±0日	概ね例年通り	特になし	特になし
	(普通期 ・平野部) 育苗期～田植期	±0日	概ね例年通り	特になし	特になし
兵庫県	(県北部) 田植期 ～分けつ期	±0日	概ね順調に生育している。	特になし	特になし
	(県南部) 育苗期 ～分けつ期	±0日	概ね順調に生育している。	特になし	特になし
奈良県	平坦中間 育苗期 ～田植期	±0日	概ね順調	特になし	特になし
	山間 田植期 ～分けつ期	±0日	概ね順調	藻がやや多い。	特になし
和歌山県 北部	育苗期 ～活着期	遅1日～±0日	概ね順調	特になし	特になし
和歌山県 南部	田植期 ～分けつ盛期	±0日	概ね順調	特になし	特になし
鳥取県	(普通期) 活着期 ～分けつ前期	±0日	生育は概ね順調である	特になし	特になし
島根県	育苗期 ～分けつ前期	±0日	田植作業は概ね順調に進み、田植え後の 活着も概ね順調である。	一部藻類発生、ガス沸きが散見 される。	特になし
岡山県	中北部 (早生・ 中生品種) 田植期 ～分けつ前期	±0日	概ね順調。	特になし	特になし
	南部 (中生・ 晩生品種) 育苗期 ～田植期	±0日	概ね順調。 一部、中生品種の田植が始まっている。	特になし	特になし
広島県	田植え期 ～分けつ期	±0日	概ね順調	一部で藻類の発生が見られる。	特になし

## (山口県～福岡県)

都道府県	生育ステージ	対平年遅速	生育概況	問題点等	病虫害発生予察注意報・警報発令状況
山口県	(中山間) 田植期～分げつ前期	±0日	生育は概ね順調	特になし	特になし
	(極早・平坦部) 分げつ前期	±0日	生育は概ね順調		
	(早生・平坦部) 田植期～活着期	±0日	生育は概ね順調		
	(中生・平坦部) 育苗期～田植期	±0日	生育は概ね順調		
徳島県	(早期) 田植期～分げつ後期	±0日	平年並み	特になし	特になし
	(普通期) 育苗期～分げつ前期	早2日～±0日	平年並み	特になし	特になし
香川県	(早期) 分げつ前期～分げつ盛期	±0日	葉色：平年並。 草丈：平年並～やや高。 茎数：平年並～やや多。	特になし	特になし
	(短期) 育苗期～分げつ前期	±0日	苗質：平年並。 活着：平年並。 葉色：平年並。 草丈：平年並。 茎数：平年並。	特になし	特になし
	(普通期) 播種期～育苗期	±0日	苗質：平年並。	特になし	特になし
愛媛県	(早期) 田植期～分げつ盛期	早3日～±0日	生育は概ね順調	特になし	特になし
	(普通期) 育苗期～田植期	±0日	生育は概ね順調	特になし	特になし
高知県	(早期) 分げつ前期～分げつ後期	±0日	苗の生育は概ね平年並みだった。移植作業は降雨のため一部地域で遅れたが、概ね平年並みで進み、移植後の活着、生育は順調である。	スクミリングガイによる被害が一部の地域で散見されるが、大きな被害には至っていない。	特になし
	(普通期) 育苗期～活着期	±0日	一部地域で低温の影響による移植の遅れがあったが、概ね順調に生育している。	一部の地域で、育苗期間中に苗立枯病、ごま葉枯病および苗いもち、移植後にスクミリングガイの発生がみられたが、大きな被害にはつなげていない。	特になし
福岡県	早期 活着期～分げつ後期	±0日	「5/15までに田植えをした圃場」を早期としており、今期は4/2に田植えが始まった。生育はおおむね順調。	特になし	特になし
	普通期(県北) 育苗期～分げつ前期	±0日	「5/16以降に田植えをした圃場」を普通期としており、田植えの最盛期は5月下旬から6月上旬予定。田植え後の生育は概ね順調。	特になし	特になし
	普通期(県南) 育苗期～活着期	±0日	「5/16以降に田植えをした圃場」を普通期としており、田植えの最盛期は6月中下旬予定。	特になし	特になし

(佐賀県～鹿児島県)

都道府県	生育ステージ	対平年遅速	生育概況	問題点等	病害虫発生予察注意報・警報発令状況
佐賀県	(極早期) 幼穂形成始期	±0日	・生育良好。	特に問題なし。	
	(早期) 移植期～分げつ期	±0日～遅3日	・生育良好。	特に問題なし。	
	(普通期) 育苗期				
長崎県	(早期) 分げつ前期～分げつ後期	±0日	向こう3か月の平均気温について、平年より高い見込みである。	特になし。	いもち病(現況:並、予想:並)、イネミズゾウムシ(現況:多、予想:多)
	(普通期) 育苗期～活着期	±0日	向こう3か月の平均気温について、平年より高い見込みである。	特になし。	特になし。
熊本県	(早期) 分げつ期	±0日～遅3日	概ね良好	特になし	特になし
	(早植え) 田植期～分げつ期	早5日～±0日	概ね良好	特になし	特になし
	(普通期) 播種期～田植期	±0日	概ね良好	特になし	特になし
	(晩期) 播種期～育苗期	±0日	概ね良好	特になし	特になし
大分県	(早期) 活着期～分げつ前期	±0日	生育は概ね順調に進んでいる。	特になし	
	(普通期・中山間) 播種期～分げつ前期	±0日	播種・育苗・田植作業や水稻の生育は順調に進んでいる。	特になし	
	(普通期・平坦) 播種期～田植期	±0日	播種・育苗・田植作業が順調に進んでいる。	特になし	
宮崎県	(早期) 幼穂形成期	±0	・生育は概ね順調	・カメムシの発生がみられる	(早期) 斑点米カメムシ注意報(5/28)
	(普通期) 育苗～移植期	±0	・概ね順調	・一部、苗ムラが発生	
鹿児島県	(早期:薩摩半島) 分げつ盛期～幼穂形成期	±0～遅5日	草丈及び葉齢、茎数は平年並みの状況。幼穂形成期のほ場もあり、3月23日田植えのほ場では、幼穂が5mm程度(5/28調査)。	一部のほ場で、イネクロカメムシによる被害を確認。これまで有人ヘリによる航空防除を実施していたが、今年度は無人ヘリ防除や自主防除となるため、病害虫の発生が懸念される。	特になし
	(早期:大隅半島) 分げつ後期～幼穂形成期	±0日	早5日～±0日	育苗期が温暖で、苗の伸びが早く、植付日が早まる傾向であった。その上に、最高気温・最低気温ともに平年より高く、生育ステージが少し早まりそうである。「コシヒカリ」においては幼穂形成期のほ場が多く、「なつほのか」においては、分げつ後期のほ場が多い。	日照時間が少なくやや軟弱に生育していたが、5月上中旬の多照で生育を持ち直しつつある。植付日前後の冷え込み・強風が懸念されていたが、穏やかな天候で、昨年と異なり植え痛みがほとんど見られない。スクミリンゴガイは平年並みに発生している。
	(早期:離島(熊毛)) 減数分裂期～穂ばらみ期	早5日	植付最盛期に当たる3月中旬植付の水田では、12cm以上の幼穂が形成されている。葉耳間長でみると、5/29時点で±0～+8cmほどになっており、地域全体の出穂期は、平年に比べて約5日早くなることが予測される。移植が早いほ場では、5/31時点で走り穂が出ており、さらに2～3日早い出穂と思われる。	イネゾウムシ・イネミズゾウムシ・イネクロカメムシ等による食害痕が目立つ地域がある。また、一部地域では、ジャンボタニシの卵塊を確認。出穂の早い圃場と台風がちょうどかち合ってしまうことから、殺菌剤の散布等の対応が必要になるとと思われる。	特になし

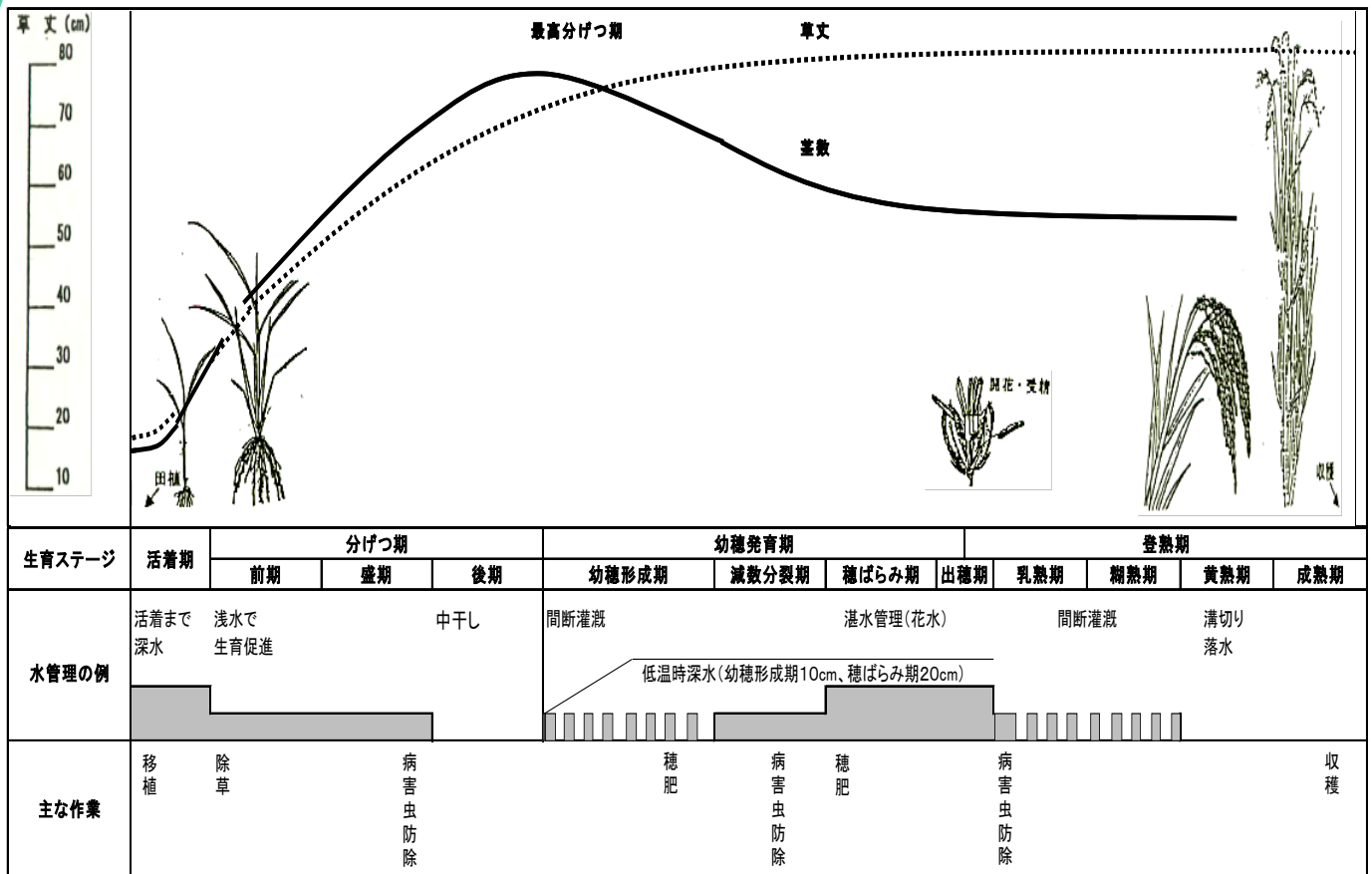
(沖縄県)

都道府県	生育ステージ	対平年遅速	生育概況	問題点等	病害虫発生予察注意報・警報発令状況
沖縄県	分けつ前期～収穫期	石垣市、竹富町、与那国町は早10～5日 名護市、渡嘉敷村、伊是名村、伊平屋村は±0日 恩納村、金武町は遅5～8日	伊平屋村、伊是名村および八重山地域の生育は順調。 沖縄本島の一部地域は移植の遅れによる生育ステージに幅がある。 八重山地域は出穂および登熟が早く、順次収穫が始まっている。	一部地域で以下の被害あり。 スクミリンゴガイ食害、カモ被害、コブノメイガ被害、イノシシ被害、穂もち病。 雑草多発生の圃場あり。 与那国町では、中干ができず根の張りが弱く、台風6号により倒伏（傾く程度）が見られる。	特になし

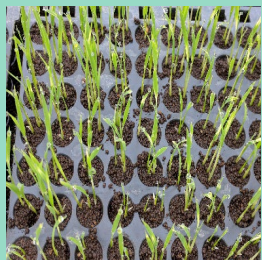
- ※1 本表は、水稻の生育状況の公表についてご協力いただいた各都道府県から農林水産省農産局穀物課が聞き取った内容を記述している。
- ※2 必要に応じて地域の代表的な作型や地帯（早期・普通期、平坦部・中山間、北部・南部など）に区分して記述している。
- ※3 生育ステージの主な区分は、播種期、育苗期、田植期、活着期、分けつ前期、分けつ盛期、分けつ後期、幼穂形成期、減数分裂期、穂ばらみ期、出穂期、乳熟期、糊熟期、黄熟期、成熟期、収穫期。
- ※4 対平年遅速は、本年の生育が平年に比べて進んでいる場合には、「早〇日」、遅れている場合には、「遅〇日」、変わらない場合には、「±〇日」と記述している。
- ※5 生育概況の欄には、生育、登熟の概況を記述している。
- ※6 問題点等の欄には、病害虫及び気象被害等の発生について、その発生地帯（作型）、被害の程度及びそれらに対する技術指導の状況等を記述している。
- ※7 病害虫発生予察注意報・警報発令状況の欄には、当該都道府県において発令された注意報・警報について、発令日と対象病害虫、対象地帯（作型）等を記述している。

生育ステージ用語一覧

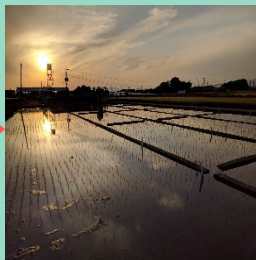
生育ステージ	定義
播種期 (はしゆき)	種もみを播く時期
育苗期 (いくびようき)	苗を育てる時期
田植期 (たうえき)	稲の苗を苗代から水田に植え付ける時期
活着期 (かっちゃくき)	植え付けた苗から新根が発生して、それらが伸び始める時期
分けつ前期 (ぶんげつぜんき)	分けつ(茎)が出始める時期
分けつ盛期 (ぶんげつせいき)	分けつが最も盛んに出る時期、この時期以降に発生する分けつは無効化しやすい
分けつ後期 (ぶんげつこうき)	分けつが最も多くなる時期、この時期以降は分けつが減少する
幼穂形成期 (ようすいけいせいき)	幼穂の長さが1～2mm程度となる時期、出穂前24～22日頃に相当
減数分裂期 (げんすうぶんれつき)	幼穂の長さが8cm程度となる時期、出穂前12日頃に相当
穂ばらみ期 (ほばらみき)	茎の中の穂が膨らむ時期
出穂期 (しゅつすいき)	ほ場全体の穂の40～50%が出穂した時期
乳熟期 (にゅうじゅくき)	籾をつぶすとまだ白いでんぷん液の出る時期、出穂後2週間程度
糊熟期 (こじゅくき)	籾がまだ緑色を保ち、指で圧して硬さを感じ始める時期
黄熟期 (おうじゅくき)	玄米は透明度を増すが、まだ多くが緑色を呈する時期、成熟期前1週間位の時期
成熟期 (せいじゅくき)	籾の黄化が全籾数の80～90%以上に達した時期
収穫期 (しゅうかくき)	収穫する時期、籾の含水率が約25%～21%の期間



育苗期



移植期



活着期



分けつ前期



分けつ盛期～後期



出穂期



乳熟期



糊熟期



黄熟期



成熟期



## 現在の米の需給動向について

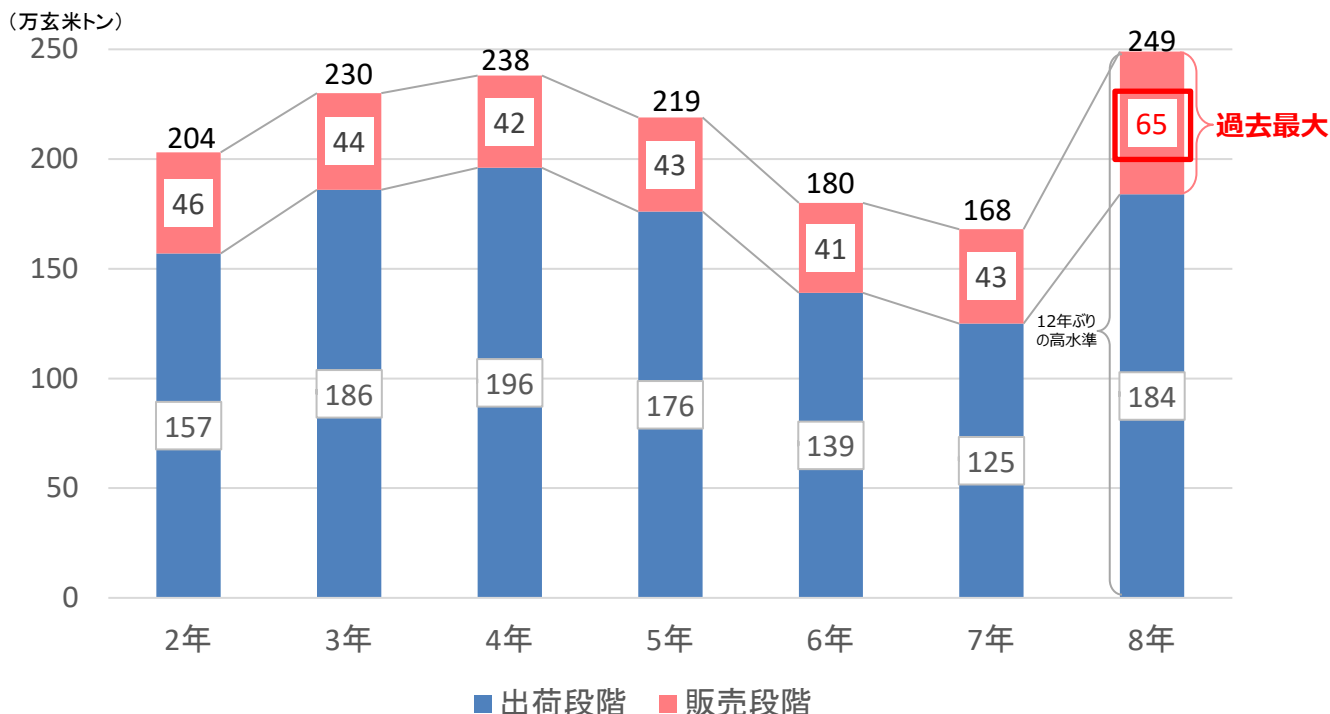
足元の主食用米等の需給に関する主な動向をダイジェストにまとめました。

### 1 直近の主食用米の民間在庫の動向

- 令和8年4月末の民間在庫量【出荷+販売段階】は、249万トン（対前年同月差+81万トン）と直近10年で最も高く、近年では新型コロナウイルス感染症の影響があったと思われる令和4年の水準に近い在庫水準。
- 令和8年4月末の販売段階の民間在庫量は65万トンとなり、4月末としては調査開始以降、最大の在庫水準であり、これまでにない動きとなっているところ。

#### ○民間在庫量の推移（各年4月末時点）

4月末時点	3年	8年
出荷・販売段階	230万玄米トン	249万玄米トン
出荷(集荷)段階	186万玄米トン	184万玄米トン
販売(卸)段階	44万玄米トン	65万玄米トン



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。

2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。

3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

4 令和7年3月以降には、売り渡した政府備蓄米（入札及び随意契約による売渡し分）の数量を含む。

▶ 関連の情報は、[在庫-1](#)以降に掲載しております。

## 2 とう精数量の推移（速報）

- ・ 精米事業者における令和7年7月から令和8年4月のとう精数量は、対前年同期比94.3%と前年を下回る数量（対前年同期差▲16.1万玄米トン）となった。

(千玄米トン)

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	年計	7~4月計	対前年同期差	対前年同期比
令和6/7年 (備蓄米除く)	301.7 (301.7)	308.3 (308.3)	278.9 (278.9)	278.7 (278.7)	268.9 (268.9)	287.2 (287.2)	261.7 (261.7)	258.5 (258.5)	271.0 (271.0)	303.1 (271.8)	288.6 (235.7)	291.5 (202.4)	3,398.0 (3,224.7)	2,817.8 (2,786.5)	▲62.8 (▲94.2)	97.8% (96.7%)
令和7/8年 (備蓄米除く)	305.6 (206.9)	271.8 (211.0)	263.0 (233.1)	277.7 (256.1)	243.3 (230.8)	269.1 (261.7)	240.0 (233.8)	247.3 (243.3)	266.6 (264.0)	272.2 (271.3)			— —	2,656.6 (2,411.8)	▲161.2 (▲374.7)	94.3% (86.6%)

注1：とう精数量は、398の精米事業者の実績を集計した速報値。  
注2：とう精数量は、玄米投入量である。

▶ 関連の情報は、消費-8 以降に掲載しております。

## 3 販売数量の動向

- ・ 年間玄米仕入数量5万トン以上の米穀販売事業者における令和7年7月から令和8年4月の累計販売数量計は、対前年比92%（うち中食・外食事業者等向けは対前年比91%、小売事業者向けは対前年比93%）と前年を下回る数量となった。

### ○米穀販売事業者における販売数量の動向（前年同月比）（速報）

	6年7月 ~7年6月計	7年										7年7月 ~8年4月計
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	8年1月	2月	3月	4月	
小売事業者向け	92%	94%	84%	99%	107%	92%	91%	87%	97%	100%	85%	93%
中食・外食事業者等向け	98%	93%	91%	94%	93%	90%	89%	90%	93%	93%	91%	91%
販売数量計	95%	94%	87%	96%	100%	91%	90%	89%	95%	97%	87%	92%

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：報告対象業者は、年間玄米仕入数量50,000<sup>t</sup>以上の販売事業者（年間取扱数量約150万<sup>t</sup>（令和7年産主食用米等の生産量747万<sup>t</sup>の約2割））である。  
注2：上記の数値については、報告対象者が販売している精米の全体の価格・数量の動向を指数化したものであり、個別の取引や産地銘柄毎の動向を表すものではない。  
注3：令和7年3月以降には、売り渡した政府備蓄米を含む。

▶ 関連の情報は、消費-9 以降に掲載しております。

## 4 米の消費動向（米穀機構による調査）

- ・ 米穀機構が公表している「米の消費動向調査」（令和7年7月から令和8年4月分）によると、1人1ヵ月当たりの精米消費量は、合計及び家庭内消費量において、令和8年4月分を除き対前年同月比が減少。

(精米g/人、%)

	合計	精米消費量(g)					合計	内訳比率(%)					前年同月比(%)				
		家庭内		中・外食				家庭内		中・外食			家庭内		中・外食		
		中食	外食	中食	外食	中食		外食	中食	外食	中食	外食	中食	外食			
令和7年	7月	4,108	2,709	1,400	836	563	100.0	65.9	34.1	20.4	13.7	▲9.1	▲10.6	▲6.0	▲6.8	▲5.1	
	8月	4,299	2,881	1,418	845	573	100.0	67.0	33.0	19.7	13.3	▲4.6	▲2.4	▲8.7	▲12.9	▲1.7	
	9月	4,422	2,970	1,452	866	586	100.0	67.2	32.8	19.6	13.3	▲1.8	▲1.3	▲2.9	▲4.1	▲1.2	
	10月	4,649	3,034	1,615	1,001	614	100.0	65.3	34.7	21.5	13.2	▲4.1	▲5.1	▲2.2	▲2.3	▲1.9	
	11月	4,659	3,045	1,614	969	645	100.0	65.4	34.6	20.8	13.8	▲7.8	▲11.7	0.7	▲0.4	2.4	
	12月	4,486	2,964	1,522	894	628	100.0	66.1	33.9	19.9	14.0	▲6.3	▲9.1	▲0.6	▲3.6	4.0	
令和8年	1月	4,404	2,898	1,505	915	591	100.0	65.8	34.2	20.8	13.4	▲6.6	▲11.6	5.0	6.3	3.0	
	2月	4,606	3,060	1,546	913	633	100.0	66.4	33.6	19.8	13.7	▲1.9	▲3.7	1.9	2.6	1.0	
	3月	4,339	2,797	1,542	922	620	100.0	64.5	35.5	21.2	14.3	▲0.2	▲4.8	9.5	10.4	8.0	
	4月	4,762	3,169	1,592	960	633	100.0	66.5	33.4	20.2	13.3	3.3	3.3	3.1	1.7	5.5	

出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」

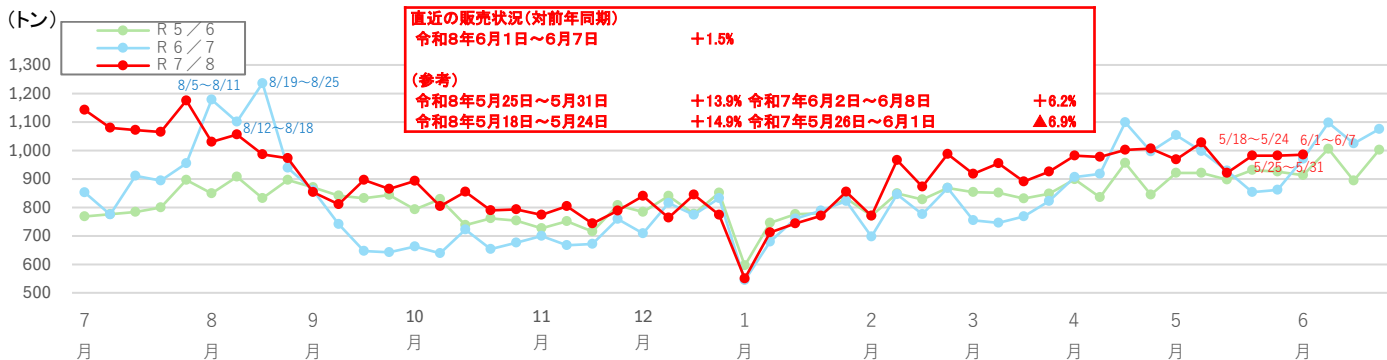
注1：家庭内消費量については、調査当月の月初と月末の精米在庫量及び精米購入数量から把握、中食・外食の消費量については、調査当月の家庭炊飯以外で食べた米飯の数量から推計。

注2：四捨五入の関係で合計と内訳が合わない場合がある。

▶ 関連の情報は、消費-1 以降に掲載しております。

## 5 スーパーでの販売数量の推移

- スーパーでの販売数量は、令和7年6月以降、随意契約による政府備蓄米の流通時期に増加、その後は平年並みに推移、令和8年2月以降の価格が下降傾向で推移する中、スーパーでの販売量は増加基調。



資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパーから購入したデータに基づくものである。

注2：週次データを月ベースに当てはめているため、実際の月とは若干異なる場合がある。

▶ 関連の情報は、消費-10 以降に掲載しております。

▶ 総務省家計調査での購入数量の情報は、消費-4 以降に掲載しております。

### (参考) 民間貿易による輸入状況（枠外輸入）

- 国家貿易以外のコメの輸入（枠外輸入）には、高水準の枠外関税（341円/kg）を設定。貿易統計では、これまで毎年、インド産やタイ産の長粒種など、600トンから800トン程度が輸入。
- 2025年度（令和7年度）の累計は105,778トン。このうち、米国産米の輸入が約8割。2025年度（令和7年度）は2024年度（令和6年度）と比べて、全体は約35倍、米国は約200倍に増加。
- また、令和7年7月から令和8年4月分の累計は70,727トン。

### <会計年度（4月～翌3月）ごとの輸入数量>

2019年度 (令和元年度)	2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)	2022年度 (令和4年度)	2023年度 (令和5年度)	2024年度 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)
623トン (173トン)	805トン (176トン)	871トン (201トン)	773トン (135トン)	730トン (59トン)	3,011トン (416トン)	105,778トン (82,804トン)

### <月別（令和7年7月から令和8年4月）の輸入数量>

2025年 (令和7年) 7月	8月	9月	10月	11月	12月	2026年 (令和8年) 1月	2月	3月	4月	合計
26,397 (22,983)	15,168 (12,951)	6,534 (5,442)	1,475 (215)	2,787 (1,996)	3,866 (2,415)	4,918 (3,443)	4,160 (3,180)	2,049 (841)	3,373 (2,279)	70,727 (55,745)

※ 括弧内は米国からの輸入数量

資料：財務省「貿易統計」

注1：枠外関税を支払って、民間貿易により輸入されたコメ（もみ、玄米、精米、砕米の合計）の数量

注2：単位は実トン

## 6 主食用米等の需給見通し

- 令和8年3月公表の「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」においては、令和7/8年の主食用米等の需要量は玄米ベースで691万玄米トンから704万玄米トン、精米ベースで614万精米トンから626万精米トンと設定。
- この結果、令和8年6月末民間在庫量は玄米ベースで221万玄米トンから234万玄米トン、精米ベースで197万精米トンから208万精米トンと見通したところ。
- 直近の令和8年4月末民間在庫量【出荷+販売段階】は249万ト（前年同月差+81万トン）と直近10年で最も高い在庫水準となっている。

### ○令和7/8年の主食用米等の需給見通し（令和8年3月公表基本指針）

		(万玄米ト)	(万精米ト)
令和7年6月末民間在庫量	A	155	138
令和7年産主食用米等生産量	B=C+D	747	663
うち生産者ふるい目幅以上	C	718	/
うち生産者ふるい目幅未満のうち、主食用への供給見込量	D	29	
令和7/8年政府備蓄米供給量	E	23	21
令和7/8年主食用米等供給量計	F=A+B+E	925	823
令和7/8年主食用米等需要量	G	691~704	614~626
令和8年6月末民間在庫量	H=F-G	221~234	197~208

#### 令和7/8年供給量・需要量及び令和8年6月末民間在庫量の変動

- ◆ 令和8年4月末民間在庫量【出荷+販売段階】は249万ト（前年同月差+81万ト）と直近10年で最も高い在庫水準

#### <令和8年6月末民間在庫量引上げ要因>

- ・米穀卸の販売 93%（対前年同月比7月～翌年3月）  
→ 直近は、92%（対前年同月比7月～翌年4月）と鈍化
- ・精米事業者のとう精数量実績 94.6%（対3か年平均7月～翌年3月比）  
→ 直近は、94.1%（対3か年平均7月～翌年4月比）と鈍化

#### <令和8年6月末民間在庫量引下げ要因>

- ・インバウンド消費量調査 9.1万ト（見込み）  
※3月指針において示した6.1万ト（推計値）から約3万トン増
- ・生産者ふるい目幅未満のうち、主食用への供給見込量  
業者聞き取りでは、一部、加工用等への流通増がみられる

▶ 需要見通しの算出方法は、資料編 **需給-2** 以降に掲載しております。

# 1 米の民間在庫情報

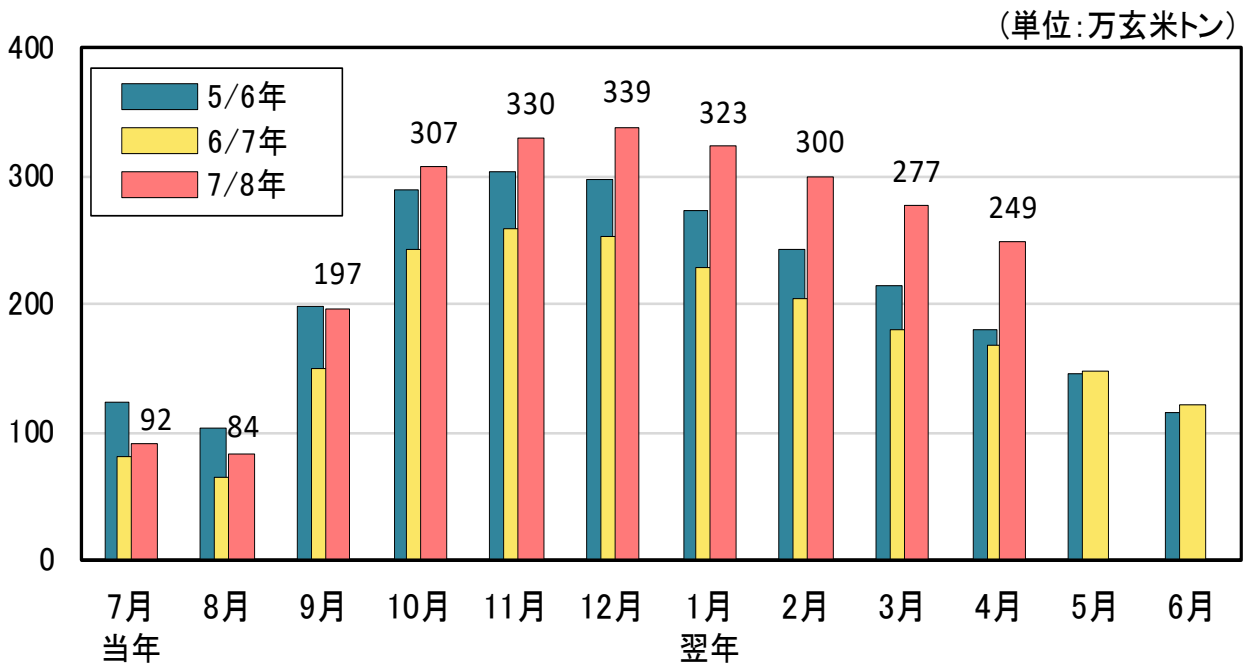
## 1 民間在庫の推移

### (1) 全国段階の民間在庫の推移（うるち米）（速報）

民間在庫の累年データについては、農林水産省ホームページの「農産」の分野別分類「米(稲)・麦・大豆」、品目別分類「米の相対取引価格・数量、契約・販売状況、民間在庫の推移等」から御覧いただけます。  
【 <https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html> 】

- 令和8年4月末の出荷及び販売段階における民間在庫は、対前年同月差+81万玄米トンの249万玄米トンとなっている。また、流通段階別でみると出荷段階で対前年同月差+59万玄米トンの184万玄米トン、販売段階で+22万玄米トンの65万玄米トンとなっている。

※ 出荷・販売段階別の在庫量は、「在庫-3、4」を参照。



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。

2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。

3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

4 期間については、7/8年であれば、令和7年7月～8年6月である。

5 令和7年3月以降には、売り渡した政府備蓄米（入札及び随意契約による売渡し分）の数量を含む。

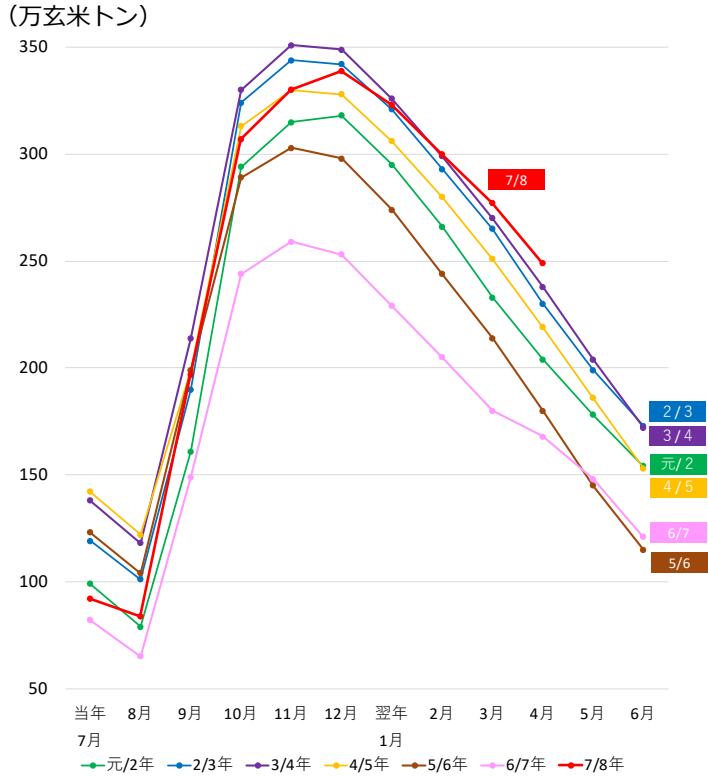
# 【令和8年4月末民間在庫量のポイント】

- 令和8年4月末の民間在庫量は対前年同月+81万玄米トンの249万玄米トンと、近年では最も高い在庫水準。
- 段階別にみると、出荷段階は184万玄米トン、販売段階は65万玄米トンであり、販売段階の在庫量は例年の同時期（40万トン程度）に比べ高い水準で推移。

## ○出荷・販売段階別の民間在庫量（うるち米） (万玄米トン)

	出荷段階	販売段階	合計
7年4月末	125	43	168
前年差	▲14	+2	▲12
8年4月末	184	65	249
前年差	+59	+22	+81

## ○民間在庫量の月別の推移（うるち米）

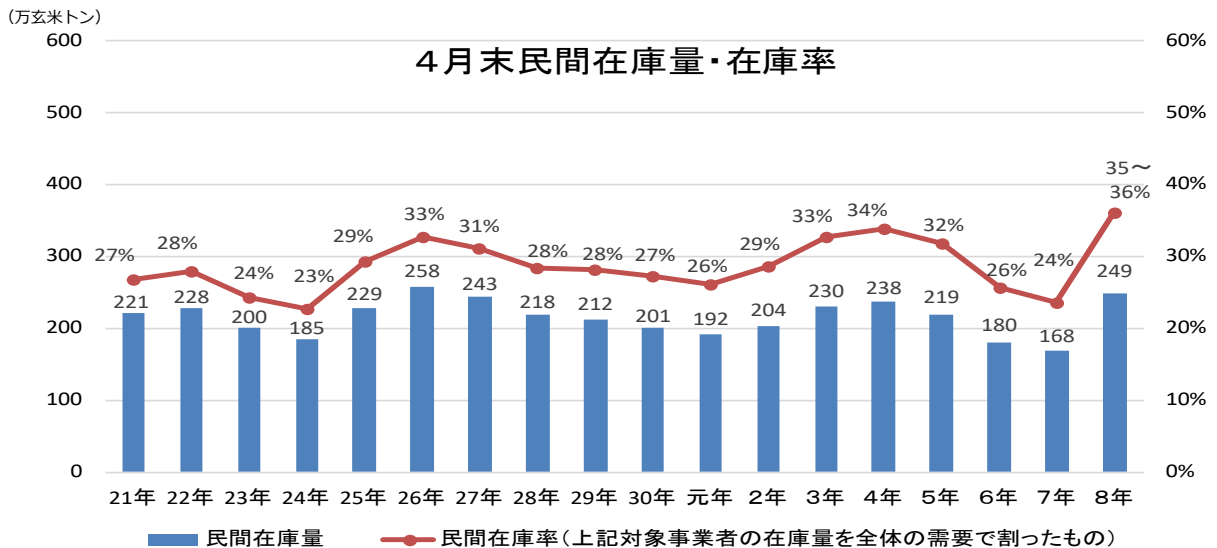


## (参考) 毎月公表している民間在庫量の調査対象の範囲

(単位：万玄米トン)

	出荷段階		販売段階		生産段階
	年間取扱 500玄米トン以上		年間取扱 4,000玄米トン 以上	年間取扱 500→ 4,000玄米ト ン	
うるち米	【毎月調査ベース】 6月末在庫 121万トン → 4月末在庫 249万トン (対前年+81万トン)  【出荷段階】 6月末 84万トン → 4月末 184万トン (対前年+59万トン)		【販売段階】 6月末 37万トン → 4月末 65万トン (対前年+22万トン)		
もち米					

155万トン  
(※6月末のみ調査)



※22年以前は、政府備蓄米の運営を回転備蓄方式で実施していたため、政府備蓄米がこの他に主食用米として販売されている。  
 ※出荷段階は玄米仕入数量が500ト以上の集荷業者等、販売段階は玄米仕入数量が4,000ト以上の卸売業者等を対象。  
 ※令和8年の在庫率は、7/8年の需要見通し（691～704万玄米トン）により算出。

# 【全国段階の民間在庫の推移(うるち米)】

## 【出荷＋販売段階】

(単位: 万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
元/2年	99	79	161	294	315	318	295	266	233	204	178	154
対前年差	▲3	▲9	+10	+6	+10	+17	+13	+7	+6	+11	+16	+23
元 年 産 米	0	10	115	255	283	294	276	250	221	193	169	146
1年古米(30年産)	95	66	43	34	25	16	12	9	7	5	4	3
2/3年	119	101	190	324	344	342	321	293	265	230	199	173
対前年差	+20	+21	+29	+30	+29	+24	+26	+27	+31	+27	+21	+19
2 年 産 米	0	12	124	266	297	304	291	269	245	214	185	162
1年古米(元年産)	112	84	61	51	40	31	23	17	13	11	9	7
3/4年	138	118	214	330	351	349	326	299	270	238	204	172
対前年差	+19	+17	+24	+6	+6	+7	+5	+6	+6	+7	+5	▲1
3 年 産 米	0	11	129	253	285	293	278	258	236	208	179	149
1年古米(2年産)	129	99	77	68	57	47	39	33	28	23	19	17
4/5年	142	122	199	313	330	328	306	280	251	219	186	153
対前年差	+4	+4	▲15	▲18	▲21	▲21	▲20	▲19	▲20	▲18	▲19	▲18
4 年 産 米	1	12	112	236	263	273	259	240	217	191	163	134
1年古米(3年産)	124	94	71	59	49	40	33	26	21	17	14	11
5/6年	123	104	199	289	303	298	274	244	214	180	145	115
対前年差	▲20	▲18	±0	▲23	▲26	▲31	▲32	▲36	▲37	▲39	▲40	▲38
5 年 産 米	1	14	131	232	254	260	245	221	195	165	133	105
1年古米(4年産)	106	78	56	46	36	27	21	15	13	10	7	5
6/7年	82	65	149	244	259	253	229	205	180	168	148	121
対前年差	▲40	▲39	▲51	▲45	▲44	▲45	▲45	▲39	▲34	▲12	+3	+6
6 年 産 米	1	13	112	213	234	234	215	193	170	155	128	106
1年古米(5年産)	74	47	31	23	18	11	7	5	4	9	15	11
7/8年	92	84	197	307	330	339	323	300	277	249		
対前年差	+10	+19	+49	+62	+71	+86	+93	+95	+98	+81		
7 年 産 米	0	16	146	262	291	308	297	278	257	233		
1年古米(6年産)	83	63	44	36	30	22	18	15	12	10		

資料： 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注： 1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。  
 2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。  
 3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。  
 4 期間については、7/8年であれば、令和7年7月～8年6月である。  
 5 年産の特定できない未検査米等を含んでいるため、当該年産米と1年古米の計と一致しない。  
 6 令和7年3月以降には、売り渡した政府備蓄米（入札及び随意契約による売渡し分）の数量を含む。

## 【出荷段階】

(単位:万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
元/2年	74	55	128	238	257	261	244	219	184	157	138	109
対前年差	▲2	▲8	+8	+2	+5	+13	+9	+4	+1	+7	+11	+8
元 年 産 米	0	7	99	222	246	254	238	214	181	155	136	108
1年古米(30年産)	73	47	28	14	9	6	4	3	2	2	1	1
2/3年	84	70	151	265	285	284	269	245	217	186	162	132
対前年差	+10	+15	+23	+27	+27	+22	+26	+27	+33	+29	+24	+23
2 年 産 米	0	9	108	236	263	268	258	237	211	182	158	129
1年古米(元年産)	82	60	42	28	20	14	10	7	5	4	3	3
3/4年	106	90	178	277	298	296	279	256	226	196	169	139
対前年差	+22	+20	+27	+12	+13	+12	+10	+11	+9	+10	+7	+7
3 年 産 米	0	8	115	227	255	261	249	231	206	179	154	126
1年古米(2年産)	103	80	61	47	40	33	28	24	19	16	14	13
4/5年	116	98	166	262	277	276	259	236	204	176	149	121
対前年差	+10	+8	▲12	▲15	▲21	▲20	▲20	▲20	▲22	▲20	▲20	▲18
4 年 産 米	0	9	97	208	231	239	228	210	185	160	136	110
1年古米(3年産)	103	78	58	44	36	29	24	19	14	11	9	7
5/6年	95	78	161	235	249	246	228	202	171	139	112	84
対前年差	▲21	▲20	▲5	▲27	▲28	▲31	▲31	▲34	▲33	▲36	▲38	▲37
5 年 産 米	0	10	113	200	220	225	212	190	163	134	108	81
1年古米(4年産)	86	61	42	30	24	17	13	10	6	4	3	2
6/7年	58	44	113	187	200	196	179	159	135	125	109	84
対前年差	▲38	▲34	▲49	▲49	▲49	▲49	▲49	▲43	▲36	▲14	▲3	±0
6 年 産 米	0	9	90	172	189	190	175	156	133	119	95	76
1年古米(5年産)	55	34	21	12	8	5	3	2	2	6	13	7
7/8年	60	51	144	226	249	260	251	233	208	184		
対前年差	+2	+7	+31	+40	+49	+64	+71	+74	+74	+59		
7 年 産 米	0	10	117	209	235	250	242	226	203	180		
1年古米(6年産)	56	40	26	16	12	8	7	6	5	4		

※本表の注意点は前頁の出荷+販売段階の脚注を参照

## 【販売段階】

(単位:万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
元/2年	26	24	33	56	58	57	51	47	49	46	40	45
対前年差	±0	▲1	+2	+3	+4	+4	+4	+4	+5	+4	+5	+14
元 年 産 米	0	3	16	32	37	40	38	36	40	38	33	38
1年古米(30年産)	22	18	15	20	15	10	8	6	5	4	3	2
2/3年	35	31	39	59	60	58	52	48	48	44	37	41
対前年差	+10	+7	+6	+3	+2	+1	+1	+1	▲2	▲2	▲3	▲4
2 年 産 米	0	3	15	30	34	36	33	32	34	33	27	33
1年古米(元年産)	30	24	19	23	20	16	13	10	9	7	6	4
3/4年	32	28	36	53	53	53	46	43	44	42	35	32
対前年差	▲3	▲2	▲3	▲5	▲7	▲5	▲6	▲4	▲3	▲2	▲2	▲8
3 年 産 米	0	3	14	26	30	32	29	28	30	30	25	24
1年古米(2年産)	25	20	16	20	16	14	11	9	9	7	5	4
4/5年	26	25	33	50	52	52	47	44	46	43	36	33
対前年差	▲6	▲4	▲3	▲3	▲1	▲1	+1	+1	+2	+2	+1	±0
4 年 産 米	0	3	15	28	32	34	31	31	32	31	26	24
1年古米(3年産)	20	17	13	15	13	11	8	7	8	7	5	4
5/6年	27	26	38	54	54	52	46	42	43	41	34	31
対前年差	+1	+2	+5	+3	+2	±0	±0	▲3	▲3	▲3	▲3	▲2
5 年 産 米	0	4	18	32	34	35	32	31	32	31	26	24
1年古米(4年産)	20	17	14	16	12	10	8	6	6	6	4	3
6/7年	25	21	36	58	59	56	50	46	45	43	40	37
対前年差	▲3	▲5	▲2	+4	+5	+4	+4	+4	+2	+2	+6	+6
6 年 産 米	0	4	23	41	44	44	40	38	37	36	33	30
1年古米(5年産)	19	13	9	11	9	6	4	3	2	3	3	3
7/8年	32	33	53	80	81	79	72	67	69	65		
対前年差	+8	+12	+17	+23	+22	+22	+22	+21	+24	+22		
7 年 産 米	0	5	29	53	56	58	54	51	55	53		
1年古米(6年産)	26	22	18	20	18	14	11	9	8	6		

※本表の注意点は前頁の出荷+販売段階の脚注を参照

## (2) 産地別民間在庫の状況 (速報)

	7年	7年	8年	対前年	対前年	8年	対前月差	対前年	対前年
	3月	4月	3月	同月差	同月比	4月		同月差	同月比
	①	②	③	④=③-①	⑤=③/①	⑥	⑦=⑥-③	⑧=⑥-②	⑨=⑥/②
	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(%)	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(%)
北海道	209.6	188.0	260.6	+ 51.1	+ 24.4%	232.3	▲ 28.4	+ 44.3	+ 23.5%
青森	89.3	92.8	145.0	+ 55.7	+ 62.4%	129.3	▲ 15.7	+ 36.5	+ 39.4%
岩手	76.5	67.4	120.6	+ 44.1	+ 57.7%	108.6	▲ 12.0	+ 41.2	+ 61.2%
宮城	111.1	112.5	147.0	+ 35.8	+ 32.3%	133.0	▲ 14.0	+ 20.5	+ 18.2%
秋田	147.5	138.9	238.1	+ 90.7	+ 61.5%	211.9	▲ 26.3	+ 73.0	+ 52.6%
山形	127.8	139.0	172.5	+ 44.7	+ 35.0%	154.0	▲ 18.5	+ 14.9	+ 10.8%
福島	118.8	124.8	197.6	+ 78.8	+ 66.3%	185.4	▲ 12.2	+ 60.6	+ 48.5%
茨城	58.2	46.0	108.4	+ 50.1	+ 86.1%	96.1	▲ 12.3	+ 50.0	+ 108.8%
栃木	85.3	77.2	135.4	+ 50.1	+ 58.7%	122.4	▲ 13.0	+ 45.2	+ 58.5%
群馬	14.0	11.7	28.5	+ 14.5	+ 103.5%	26.6	▲ 1.9	+ 14.9	+ 128.2%
埼玉	12.4	9.9	29.2	+ 16.9	+ 136.5%	26.2	▲ 3.0	+ 16.4	+ 166.0%
千葉	34.1	28.1	64.1	+ 30.0	+ 88.1%	56.6	▲ 7.5	+ 28.4	+ 101.1%
東京	0.0	0.0	0.0	+ 0.0	-	0.0	0.0	+ 0.0	-
神奈川	0.6	0.5	1.0	+ 0.4	+ 68.1%	0.7	▲ 0.3	+ 0.2	+ 31.0%
山梨	2.2	1.9	3.3	+ 1.1	+ 51.1%	3.0	▲ 0.3	+ 1.0	+ 53.1%
長野	39.0	34.3	51.5	+ 12.5	+ 32.1%	46.4	▲ 5.1	+ 12.1	+ 35.3%
静岡	8.3	6.7	14.6	+ 6.2	+ 75.0%	12.8	▲ 1.7	+ 6.1	+ 91.8%
新潟	165.5	164.5	244.3	+ 78.8	+ 47.6%	221.5	▲ 22.8	+ 57.0	+ 34.6%
富山	52.4	55.6	65.6	+ 13.2	+ 25.1%	59.2	▲ 6.4	+ 3.6	+ 6.5%
石川	34.5	30.7	53.9	+ 19.4	+ 56.1%	47.0	▲ 6.9	+ 16.2	+ 52.8%
福井	27.7	26.5	44.0	+ 16.3	+ 58.9%	39.7	▲ 4.3	+ 13.2	+ 49.8%
岐阜	16.7	14.6	32.0	+ 15.3	+ 91.6%	28.7	▲ 3.3	+ 14.0	+ 95.8%
愛知	18.1	15.6	30.1	+ 12.0	+ 66.5%	26.4	▲ 3.7	+ 10.7	+ 68.5%
三重	15.8	12.7	29.6	+ 13.9	+ 87.8%	25.4	▲ 4.2	+ 12.7	+ 100.2%
滋賀	27.2	22.3	54.1	+ 26.9	+ 99.1%	49.4	▲ 4.7	+ 27.1	+ 121.4%
京都	5.4	4.5	8.5	+ 3.2	+ 59.3%	7.3	▲ 1.3	+ 2.8	+ 62.3%
大阪	0.5	0.4	0.7	+ 0.2	+ 50.7%	0.6	▲ 0.1	+ 0.2	+ 58.7%
兵庫	21.1	18.5	36.3	+ 15.2	+ 72.0%	33.1	▲ 3.1	+ 14.6	+ 78.7%
奈良	3.8	3.1	5.8	+ 2.0	+ 52.5%	5.3	▲ 0.5	+ 2.2	+ 72.5%
和歌山	0.6	0.5	1.6	+ 1.0	+ 162.9%	1.5	▲ 0.1	+ 1.0	+ 198.6%
鳥取	20.7	18.1	35.3	+ 14.6	+ 70.6%	30.3	▲ 5.0	+ 12.2	+ 67.8%
島根	14.5	12.6	24.2	+ 9.7	+ 66.7%	21.8	▲ 2.3	+ 9.2	+ 73.2%
岡山	29.9	26.9	51.8	+ 21.9	+ 73.3%	45.8	▲ 6.0	+ 18.8	+ 69.9%
広島	17.0	14.6	23.6	+ 6.6	+ 39.1%	21.5	▲ 2.1	+ 6.9	+ 47.3%
山口	16.8	14.2	26.6	+ 9.8	+ 58.0%	23.9	▲ 2.7	+ 9.7	+ 68.0%
徳島	3.1	3.1	8.2	+ 5.1	+ 164.8%	7.6	▲ 0.5	+ 4.6	+ 147.9%
香川	8.3	7.2	13.0	+ 4.7	+ 56.7%	11.5	▲ 1.5	+ 4.3	+ 60.0%
愛媛	4.5	3.6	9.2	+ 4.7	+ 104.9%	8.3	▲ 0.9	+ 4.7	+ 130.1%
高知	3.0	2.6	6.5	+ 3.5	+ 118.1%	6.0	▲ 0.6	+ 3.4	+ 133.2%
福岡	29.1	24.1	51.7	+ 22.6	+ 77.8%	46.2	▲ 5.5	+ 22.1	+ 91.8%
佐賀	18.6	15.2	30.6	+ 12.0	+ 64.6%	29.5	▲ 1.1	+ 14.3	+ 93.6%
長崎	5.4	4.4	9.5	+ 4.1	+ 77.2%	8.3	▲ 1.2	+ 3.9	+ 87.8%
熊本	24.6	20.2	43.3	+ 18.7	+ 75.9%	41.3	▲ 2.0	+ 21.1	+ 104.2%
大分	8.9	7.3	15.9	+ 7.0	+ 79.1%	14.1	▲ 1.8	+ 6.8	+ 93.2%
宮崎	4.1	3.1	7.0	+ 2.9	+ 72.0%	5.6	▲ 1.4	+ 2.6	+ 84.0%
鹿児島	10.6	8.8	20.6	+ 10.0	+ 95.1%	17.7	▲ 3.0	+ 8.9	+ 101.2%
沖縄	0.0	0.0	0.1	+ 0.1	+ 791.0%	0.1	0.0	+ 0.1	+ 687.2%
全 国	180万ト	168万ト	277万ト	+ 98万ト	+ 54.3%	249万ト	▲ 28万ト	+ 81万ト	+ 48.1%

資料： 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注： 1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。

2 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

3 売り渡した政府備蓄米の数量を含む。

### (3) 令和6・7年産の産地別民間在庫の推移（うるち米）（速報）

（北海道から秋田）

（単位：千玄米トン）

		7年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	8年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
北海道	出荷＋販売段階	102.7	75.4	214.9	294.6	309.8	319.2	311.7	285.6	260.6	232.3		
	7年産米		0.0	165.3	256.2	278.6	296.8	293.9	270.5	248.0	221.9		
	1年古米(6年産)	99.2	74.0	49.1	38.0	30.9	22.1	17.6	15.0	12.4	10.2		
	出荷段階	70.1	50.0	164.8	217.2	235.1	244.7	242.8	222.0	200.3	176.0		
	7年産米		0.0	133.3	198.7	221.7	234.7	234.6	215.0	194.7	171.6		
	1年古米(6年産)	68.4	49.9	31.5	18.5	13.5	10.0	8.2	7.1	5.7	4.4		
	販売段階	32.6	25.3	50.1	77.4	74.7	74.5	68.9	63.6	60.3	56.3		
	7年産米		0.0	32.0	57.5	56.9	62.1	59.3	55.5	53.3	50.2		
	1年古米(6年産)	30.7	24.2	17.6	19.5	17.5	12.2	9.4	7.9	6.8	5.8		
青森	出荷＋販売段階	57.9	38.5	139.0	178.8	185.5	186.8	173.7	159.4	145.0	129.3		
	7年産米			111.6	154.8	166.7	174.8	164.7	152.4	139.1	124.6		
	1年古米(6年産)	47.2	34.7	24.9	22.9	18.1	11.5	8.7	6.7	5.7	4.6		
	出荷段階	35.4	19.5	116.5	138.3	143.7	146.1	137.8	127.5	111.5	95.0		
	7年産米			103.5	129.5	137.2	142.4	134.8	125.4	109.6	93.6		
	1年古米(6年産)	28.3	19.5	13.0	8.8	6.5	3.7	2.9	2.1	1.9	1.4		
	販売段階	22.5	19.0	22.5	40.5	41.8	40.7	36.0	31.9	33.5	34.3		
	7年産米			8.1	25.3	29.5	32.4	29.9	27.0	29.5	31.0		
	1年古米(6年産)	18.9	15.2	11.9	14.1	11.6	7.8	5.7	4.6	3.8	3.2		
岩手	出荷＋販売段階	42.0	33.2	53.8	106.6	122.9	141.3	138.6	132.3	120.6	108.6		
	7年産米			32.4	88.3	108.3	130.9	130.8	125.7	114.8	103.6		
	1年古米(6年産)	40.2	32.2	20.9	18.1	14.4	10.2	7.6	6.5	5.7	4.9		
	出荷段階	28.7	20.9	35.6	70.8	84.9	103.8	104.8	99.7	88.5	78.3		
	7年産米			24.1	63.3	80.1	100.5	102.2	97.4	86.5	76.6		
	1年古米(6年産)	28.1	20.8	11.4	7.5	4.8	3.3	2.6	2.3	2.0	1.7		
	販売段階	13.3	12.3	18.2	35.8	38.0	37.5	33.8	32.6	32.1	30.3		
	7年産米			8.4	25.0	28.2	30.4	28.6	28.3	28.2	27.0		
	1年古米(6年産)	12.1	11.4	9.4	10.6	9.6	6.9	5.1	4.2	3.7	3.2		
宮城	出荷＋販売段階	63.9	47.7	86.9	159.1	154.5	174.0	164.7	155.2	147.0	133.0		
	7年産米		0.0	54.8	131.6	134.8	162.4	157.0	148.9	141.5	129.2		
	1年古米(6年産)	61.9	47.1	31.7	27.3	19.4	11.5	7.6	6.2	5.4	3.7		
	出荷段階	49.4	36.3	69.2	119.5	116.6	139.4	134.4	126.9	115.1	102.2		
	7年産米		0.0	47.0	106.9	108.5	135.3	131.7	124.6	113.1	101.1		
	1年古米(6年産)	48.7	36.1	22.1	12.5	8.1	4.1	2.7	2.3	2.0	1.1		
	販売段階	14.5	11.5	17.7	39.6	37.9	34.6	30.3	28.3	31.8	30.7		
	7年産米		0.0	7.8	24.6	26.3	27.1	25.3	24.2	28.4	28.0		
	1年古米(6年産)	13.2	11.0	9.6	14.8	11.4	7.4	4.9	3.9	3.3	2.6		
秋田	出荷＋販売段階	62.6	43.3	140.0	273.8	289.1	298.7	282.4	262.1	238.1	211.9		
	7年産米			110.5	249.2	266.6	280.3	266.5	247.9	226.1	202.6		
	1年古米(6年産)	57.5	41.2	28.7	24.0	22.2	18.2	15.7	14.0	11.9	9.1		
	出荷段階	40.7	23.0	116.2	229.2	239.9	246.6	235.9	216.9	192.7	169.6		
	7年産米			101.4	218.9	231.5	239.6	229.3	210.8	187.2	165.4		
	1年古米(6年産)	37.6	22.9	14.7	10.3	8.4	7.0	6.6	6.1	5.4	4.2		
	販売段階	21.9	20.3	23.8	44.6	49.3	52.1	46.5	45.2	45.5	42.3		
	7年産米			9.0	30.3	35.1	40.7	37.2	37.1	38.9	37.2		
	1年古米(6年産)	19.9	18.3	13.9	13.7	13.8	11.2	9.2	7.9	6.5	4.9		

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 水稲うるちもみ及び水稲うるち米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。  
 2 出荷段階は、全農、道県経済連、農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。  
 3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。  
 4 令和7年3月以降には、売り渡した政府備蓄米（入札及び随意契約による売渡し分）の数量を含む。

(山形から埼玉)

(単位:千玄米トン)

		7年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	8年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	
山形	出荷+販売段階	75.7	61.2	98.1	183.6	202.1	205.0	190.5	180.6	172.5	154.0			
	7年産米		0.0	51.4	139.3	160.7	174.1	166.5	160.6	157.4	143.4			
	1年古米(6年産)	70.8	58.4	44.4	42.5	40.0	29.8	23.0	19.2	14.4	10.1			
	出荷段階	56.5	42.6	75.2	150.2	166.5	173.6	162.1	155.5	147.8	128.6			
	7年産米			46.8	126.0	146.7	159.6	151.9	147.0	142.0	125.0			
	1年古米(6年産)	54.3	41.9	28.1	23.9	19.6	13.9	10.1	8.3	5.6	3.5			
	販売段階	19.3	18.6	22.9	33.4	35.6	31.4	28.4	25.1	24.8	25.4			
	7年産米		0.0	4.6	13.3	14.0	14.5	14.6	13.5	15.4	18.5			
	1年古米(6年産)	16.5	16.5	16.4	18.6	20.5	15.9	12.9	10.8	8.8	6.6			
	福島	出荷+販売段階	67.6	47.8	81.1	206.4	218.0	239.4	229.4	211.8	197.6	185.4		
		7年産米		0.0	47.8	178.1	195.8	222.7	218.1	204.1	191.3	180.3		
		1年古米(6年産)	60.2	44.8	31.8	27.3	21.4	16.0	10.9	7.4	6.1	5.0		
出荷段階		38.5	21.1	56.6	162.3	172.9	192.0	186.6	170.3	150.8	138.6			
7年産米			0.0	43.1	154.4	166.9	188.3	184.8	168.8	149.4	137.3			
1年古米(6年産)		34.6	21.0	13.5	7.9	6.0	3.7	1.8	1.5	1.4	1.3			
販売段階		29.1	26.7	24.5	44.1	45.0	47.3	42.8	41.5	46.8	46.8			
7年産米			0.0	4.7	23.8	28.9	34.5	33.3	35.2	41.9	42.9			
1年古米(6年産)		25.6	23.9	18.4	19.3	15.4	12.3	9.1	6.0	4.7	3.8			
茨城		出荷+販売段階	22.8	39.8	128.2	151.8	149.7	143.1	133.0	121.2	108.4	96.1		
		7年産米		22.7	115.8	143.0	142.6	137.1	128.0	116.8	104.4	92.7		
		1年古米(6年産)	21.9	16.5	11.8	8.3	6.7	5.5	4.6	4.0	3.6	2.9		
	出荷段階	8.1	19.3	77.1	92.4	93.8	89.6	83.9	75.9	64.9	55.1			
	7年産米		14.3	74.0	91.0	92.6	88.5	83.0	75.1	64.3	54.5			
	1年古米(6年産)	8.0	4.9	3.0	1.4	1.1	1.0	0.9	0.8	0.6	0.5			
	販売段階	14.6	20.5	51.2	59.4	55.9	53.5	49.1	45.3	43.4	41.0			
	7年産米		8.4	41.8	52.0	50.0	48.7	45.1	41.7	40.1	38.2			
	1年古米(6年産)	14.0	11.6	8.8	6.9	5.5	4.5	3.7	3.3	3.0	2.4			
	栃木	出荷+販売段階	41.3	30.2	96.4	143.7	171.6	170.6	159.5	145.0	135.4	122.4		
		7年産米		0.3	74.8	127.9	158.8	161.5	152.3	139.4	130.5	118.8		
		1年古米(6年産)	39.7	29.4	21.0	15.5	12.6	8.9	7.0	5.5	4.8	3.5		
出荷段階		24.3	17.2	66.7	99.5	123.9	123.6	116.7	104.8	94.6	84.2			
7年産米			0.2	55.0	92.8	119.4	120.7	114.4	103.1	93.1	83.1			
1年古米(6年産)		23.3	16.8	11.6	6.7	4.5	2.9	2.3	1.7	1.5	1.1			
販売段階		17.1	13.0	29.7	44.2	47.7	47.0	42.8	40.3	40.8	38.3			
7年産米			0.1	19.8	35.1	39.4	40.9	37.9	36.4	37.4	35.7			
1年古米(6年産)		16.4	12.6	9.4	8.9	8.1	6.0	4.8	3.8	3.3	2.5			
群馬		出荷+販売段階	7.7	6.5	5.2	5.5	20.6	26.0	28.7	29.6	28.5	26.6		
		7年産米			0.0	2.5	18.6	24.6	27.8	28.8	27.9	26.0		
		1年古米(6年産)	7.5	6.3	5.1	2.8	1.8	1.2	0.9	0.7	0.6	0.6		
	出荷段階	6.1	4.8	3.8	2.1	17.0	22.7	25.8	26.3	25.6	23.2			
	7年産米			0.0	1.6	16.9	22.7	25.8	26.3	25.6	23.2			
	1年古米(6年産)	6.1	4.8	3.8	0.5	0.1	0.0	0.0	0.0					
	販売段階	1.6	1.7	1.4	3.4	3.6	3.3	2.9	3.3	2.9	3.4			
	7年産米			0.0	0.9	1.7	2.0	2.0	2.6	2.3	2.8			
	1年古米(6年産)	1.5	1.5	1.3	2.3	1.7	1.2	0.9	0.7	0.6	0.6			
	埼玉	出荷+販売段階	5.3	4.5	12.3	25.7	30.7	33.8	35.6	32.8	29.2	26.2		
		7年産米	0.0	0.9	10.1	23.9	29.6	32.7	34.7	32.1	28.7	25.8		
		1年古米(6年産)	5.1	3.5	2.2	1.7	1.1	1.1	0.9	0.7	0.5	0.4		
出荷段階		2.3	1.7	6.6	15.2	19.8	22.4	25.5	23.8	20.2	17.8			
7年産米		0.0	0.5	6.3	15.0	19.7	22.3	25.4	23.8	20.2	17.8			
1年古米(6年産)		2.3	1.2	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0			
販売段階		2.9	2.8	5.7	10.5	11.0	11.4	10.1	9.0	9.0	8.4			
7年産米			0.4	3.8	8.9	9.9	10.4	9.3	8.4	8.5	8.0			
1年古米(6年産)		2.8	2.3	1.9	1.6	1.0	1.0	0.8	0.6	0.5	0.4			

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

在庫-7

(千葉から静岡)

(単位:千玄米トン)

		7年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	8年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
千葉	出荷+販売段階	12.3	65.9	104.7	97.6	90.0	82.6	75.0	69.8	64.1	56.6		
	7年産米	0.1	56.6	97.9	92.8	86.4	79.3	72.0	67.0	61.6	54.9		
	1年古米(6年産)	11.8	9.1	6.5	4.5	3.4	3.1	2.8	2.6	2.3	1.5		
	出荷段階	4.8	47.5	70.0	64.5	60.7	55.2	51.2	48.6	43.6	36.6		
	7年産米		45.0	68.2	63.1	59.5	54.1	50.2	47.6	42.7	36.1		
	1年古米(6年産)	4.8	2.5	1.8	1.4	1.2	1.1	1.0	1.0	0.9	0.5		
	販売段階	7.5	18.5	34.6	33.0	29.4	27.3	23.8	21.2	20.4	20.0		
	7年産米	0.1	11.6	29.7	29.7	26.9	25.1	21.9	19.4	18.9	18.8		
	1年古米(6年産)	7.0	6.6	4.7	3.1	2.2	1.9	1.7	1.6	1.3	1.0		
東京	出荷+販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	7年産米				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	1年古米(6年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	出荷段階												
	7年産米												
	1年古米(6年産)												
	販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	7年産米				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	1年古米(6年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
神奈川	出荷+販売段階	0.3	0.3	0.6	2.0	1.8	1.7	1.4	1.1	1.0	0.7		
	7年産米			0.4	2.0	1.7	1.7	1.4	1.1	0.9	0.7		
	1年古米(6年産)	0.3	0.3	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	出荷段階	0.3	0.2	0.6	1.9	1.7	1.7	1.4	1.1	0.9	0.5		
	7年産米			0.4	1.9	1.7	1.7	1.4	1.0	0.9	0.5		
	1年古米(6年産)	0.3	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	販売段階	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1		
	7年産米			0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1		
	1年古米(6年産)	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0						
山梨	出荷+販売段階	1.4	1.2	1.8	3.1	3.1	3.9	3.7	3.5	3.3	3.0		
	7年産米			0.8	2.3	2.5	3.3	3.2	3.0	2.9	2.6		
	1年古米(6年産)	1.3	1.1	0.9	0.7	0.6	0.5	0.4	0.4	0.3	0.3		
	出荷段階	1.2	0.9	1.5	2.7	2.7	3.4	3.2	3.1	3.0	2.6		
	7年産米			0.8	2.1	2.2	3.1	2.9	2.8	2.7	2.4		
	1年古米(6年産)	1.2	0.9	0.7	0.6	0.5	0.4	0.3	0.3	0.3	0.2		
	販売段階	0.2	0.3	0.3	0.4	0.4	0.5	0.5	0.4	0.3	0.4		
	7年産米			0.0	0.2	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2		
	1年古米(6年産)	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1		
長野	出荷+販売段階	21.3	16.8	28.7	58.9	68.4	66.2	60.9	56.3	51.5	46.4		
	7年産米		0.0	16.5	47.6	59.3	59.9	56.7	53.3	49.4	45.0		
	1年古米(6年産)	20.9	16.5	11.9	11.0	8.9	6.1	4.1	2.9	2.0	1.3		
	出荷段階	16.7	13.0	23.9	48.5	57.6	56.2	52.1	48.2	43.5	38.4		
	7年産米		0.0	14.6	42.4	53.0	53.3	50.4	47.1	42.8	38.0		
	1年古米(6年産)	16.7	13.0	9.3	6.1	4.6	2.9	1.7	1.1	0.7	0.4		
	販売段階	4.6	3.8	4.8	10.3	10.8	9.9	8.9	8.1	8.0	8.0		
	7年産米		0.0	1.9	5.2	6.4	6.6	6.3	6.2	6.6	7.0		
	1年古米(6年産)	4.2	3.5	2.6	4.9	4.2	3.2	2.5	1.8	1.4	0.9		
静岡	出荷+販売段階	4.5	7.7	18.9	24.2	24.7	23.4	17.3	16.0	14.6	12.8		
	7年産米		4.3	16.8	23.0	23.7	22.5	16.5	15.3	13.9	12.3		
	1年古米(6年産)	4.4	3.3	2.1	1.2	1.0	0.8	0.8	0.7	0.6	0.5		
	出荷段階	1.6	2.8	10.0	14.2	14.7	14.1	8.7	8.0	7.2	6.5		
	7年産米		1.7	9.5	14.1	14.6	14.0	8.6	8.0	7.2	6.5		
	1年古米(6年産)	1.6	1.1	0.5	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	販売段階	2.9	4.8	8.9	10.0	10.0	9.4	8.6	8.0	7.4	6.3		
	7年産米		2.5	7.3	9.0	9.1	8.5	7.9	7.3	6.8	5.7		
	1年古米(6年産)	2.8	2.2	1.5	1.0	0.9	0.8	0.7	0.6	0.6	0.5		

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

在庫-8

(新潟から愛知)

(単位:千玄米トン)

		7年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	8年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	
新潟	出荷+販売段階	74.8	53.4	231.2	321.0	322.6	310.9	286.5	264.1	244.3	221.5			
	7年産米		1.2	194.7	291.3	297.9	291.5	270.5	251.0	233.0	212.3			
	1年古米(6年産)	69.0	49.3	35.2	28.8	24.1	19.1	15.7	12.9	11.1	9.0			
	出荷段階	55.7	37.4	201.7	275.4	278.9	266.6	248.1	228.8	205.5	181.9			
	7年産米		1.1	176.6	257.2	264.4	255.4	238.7	221.3	199.2	176.7			
	1年古米(6年産)	52.0	35.4	24.8	18.1	14.4	11.1	9.4	7.4	6.2	5.2			
	販売段階	19.1	16.0	29.4	45.5	43.7	44.4	38.4	35.4	38.8	39.6			
	7年産米		0.1	18.1	34.1	33.5	36.2	31.8	29.7	33.7	35.6			
	1年古米(6年産)	17.1	13.9	10.4	10.7	9.7	7.9	6.3	5.5	4.9	3.8			
	富山	出荷+販売段階	28.3	24.7	66.0	88.4	90.4	86.6	83.4	77.3	65.6	59.2		
		7年産米		2.9	48.7	78.4	82.0	80.9	79.5	74.4	63.5	57.9		
		1年古米(6年産)	26.6	20.7	16.8	9.6	8.1	5.6	3.8	2.8	2.1	1.3		
出荷段階		19.9	16.2	52.9	73.3	75.5	73.6	71.3	67.5	55.7	49.1			
7年産米			1.9	42.6	69.5	73.2	72.1	70.2	66.5	55.7	49.0			
1年古米(6年産)		19.5	14.3	10.3	3.9	2.3	1.5	1.1	1.0	0.0	0.0			
販売段階		8.4	8.5	13.1	15.1	14.9	13.1	12.1	9.8	9.9	10.1			
7年産米			1.1	6.0	9.0	8.8	8.8	9.3	7.9	7.8	8.8			
1年古米(6年産)		7.1	6.4	6.5	5.8	5.8	4.1	2.8	1.8	2.1	1.3			
石川		出荷+販売段階	17.2	21.4	65.2	80.2	76.9	71.1	64.2	58.6	53.9	47.0		
		7年産米		10.4	57.1	73.7	71.6	67.5	61.5	56.5	52.0	44.7		
		1年古米(6年産)	14.6	9.6	7.1	5.9	4.9	3.5	2.7	2.1	1.9	2.2		
	出荷段階	10.6	13.5	43.1	52.6	50.7	46.9	42.5	38.3	33.9	28.3			
	7年産米		6.9	37.8	48.6	47.5	44.8	40.9	37.1	33.1	27.5			
	1年古米(6年産)	9.1	6.4	5.1	3.8	3.1	2.1	1.5	1.1	0.8	0.8			
	販売段階	6.6	7.9	22.1	27.7	26.2	24.2	21.7	20.4	19.9	18.7			
	7年産米		3.5	19.3	25.0	24.1	22.7	20.6	19.3	18.9	17.2			
	1年古米(6年産)	5.5	3.2	2.0	2.1	1.8	1.4	1.2	1.0	1.1	1.5			
	福井	出荷+販売段階	16.0	21.5	45.9	62.4	61.3	56.0	52.5	48.4	44.0	39.7		
		7年産米		10.1	37.5	57.3	56.9	52.6	49.7	46.1	42.2	38.4		
		1年古米(6年産)	14.0	10.7	8.0	5.0	4.3	3.3	2.7	2.3	1.8	1.3		
出荷段階		9.8	9.1	22.1	33.4	34.0	31.2	29.7	27.8	25.1	22.6			
7年産米			3.0	17.7	33.1	33.7	31.0	29.6	27.7	25.0	22.5			
1年古米(6年産)		8.3	6.1	4.4	0.3	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1			
販売段階		6.2	12.5	23.9	29.0	27.3	24.8	22.8	20.6	18.9	17.1			
7年産米			7.1	19.8	24.2	23.2	21.6	20.1	18.3	17.2	15.8			
1年古米(6年産)		5.7	4.6	3.6	4.7	4.0	3.1	2.6	2.2	1.7	1.2			
岐阜		出荷+販売段階	7.8	7.7	9.2	19.0	30.2	38.0	36.2	33.2	32.0	28.7		
		7年産米		1.1	4.5	15.0	26.9	35.6	34.3	31.5	30.5	27.6		
		1年古米(6年産)	7.4	6.4	4.6	3.9	3.2	2.4	1.9	1.7	1.5	1.0		
	出荷段階	5.1	4.5	5.6	12.7	23.4	30.9	29.9	27.3	24.0	22.0			
	7年産米		0.7	3.2	11.5	22.4	30.1	29.3	26.7	23.5	21.7			
	1年古米(6年産)	5.1	3.8	2.4	1.1	1.0	0.8	0.6	0.6	0.5	0.3			
	販売段階	2.7	3.2	3.6	6.3	6.8	7.1	6.3	5.9	8.0	6.7			
	7年産米		0.4	1.3	3.5	4.5	5.4	5.0	4.7	7.0	5.9			
	1年古米(6年産)	2.3	2.6	2.2	2.8	2.2	1.6	1.3	1.1	1.0	0.7			
	愛知	出荷+販売段階	8.6	9.5	14.5	23.7	34.6	38.2	36.6	33.4	30.1	26.4		
		7年産米		2.6	9.9	20.5	32.1	36.2	35.0	32.0	29.0	25.5		
		1年古米(6年産)	8.4	6.7	4.5	3.1	2.4	2.0	1.6	1.4	1.1	0.9		
出荷段階		6.7	7.0	9.7	16.4	27.2	31.0	29.8	27.3	24.8	22.0			
7年産米			1.6	7.3	16.1	26.9	30.9	29.8	27.2	24.8	22.0			
1年古米(6年産)		6.7	5.4	2.4	0.3	0.2	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1			
販売段階		1.9	2.5	4.8	7.3	7.4	7.2	6.8	6.1	5.3	4.3			
7年産米			1.0	2.6	4.4	5.2	5.3	5.2	4.7	4.2	3.5			
1年古米(6年産)		1.7	1.4	2.1	2.8	2.2	1.9	1.6	1.3	1.1	0.8			

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

在庫-9

(三重から奈良)

(単位:千玄米トン)

		7年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	8年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	
三重	出荷+販売段階	6.5	15.3	35.5	39.7	39.3	36.7	33.5	30.8	29.6	25.4			
	7年産米		10.7	32.0	36.9	36.9	34.7	31.7	29.3	28.3	24.2			
	1年古米(6年産)	6.3	4.5	3.4	2.7	2.4	2.0	1.8	1.5	1.4	1.2			
	出荷段階	3.5	9.9	25.8	28.6	28.5	26.9	24.8	23.0	20.1	17.1			
	7年産米		7.7	24.1	27.3	27.4	25.9	24.0	22.1	19.4	16.5			
	1年古米(6年産)	3.5	2.2	1.7	1.3	1.1	1.0	0.9	0.8	0.7	0.6			
	販売段階	3.0	5.4	9.7	11.1	10.7	9.8	8.6	7.9	9.5	8.3			
	7年産米		3.1	7.9	9.7	9.5	8.8	7.7	7.1	8.9	7.7			
	1年古米(6年産)	2.8	2.3	1.8	1.4	1.2	1.0	0.9	0.7	0.7	0.6			
	滋賀	出荷+販売段階	10.6	12.7	41.1	50.2	56.5	61.8	58.2	56.4	54.1	49.4		
		7年産米		5.1	34.9	45.0	52.2	58.4	55.1	53.7	51.5	47.0		
		1年古米(6年産)	10.2	7.2	5.8	4.8	3.9	3.1	2.7	2.4	2.3	2.0		
出荷段階		7.1	9.1	33.2	39.4	46.4	52.8	49.7	48.8	45.9	41.3			
7年産米			4.6	30.7	37.5	44.8	51.6	48.8	48.0	45.2	40.7			
1年古米(6年産)		7.1	4.5	2.5	1.9	1.6	1.2	1.0	0.8	0.7	0.6			
販売段階		3.5	3.6	7.9	10.8	10.1	9.0	8.4	7.6	8.2	8.0			
7年産米			0.5	4.2	7.5	7.4	6.7	6.3	5.7	6.3	6.3			
1年古米(6年産)		3.1	2.7	3.3	2.9	2.3	1.9	1.8	1.6	1.6	1.5			
京都		出荷+販売段階	2.6	1.9	6.4	9.4	10.2	9.8	9.9	9.1	8.5	7.3		
		7年産米		0.0	5.4	9.0	9.9	9.6	9.7	8.9	8.4	7.2		
		1年古米(6年産)	2.6	1.8	1.1	0.4	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1		
	出荷段階	2.1	1.4	5.8	8.3	9.1	8.8	8.9	8.2	7.5	6.4			
	7年産米		0.0	5.0	8.3	9.1	8.8	8.9	8.2	7.5	6.4			
	1年古米(6年産)	2.1	1.4	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
	販売段階	0.4	0.5	0.7	1.1	1.1	0.9	1.0	0.9	1.0	0.9			
	7年産米		0.0	0.4	0.7	0.8	0.8	0.8	0.8	0.9	0.8			
	1年古米(6年産)	0.4	0.5	0.3	0.4	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1			
	大阪	出荷+販売段階	0.1	0.1	0.1	0.2	0.4	1.0	1.0	0.8	0.7	0.6		
		7年産米		0.0	0.1	0.1	0.4	1.0	1.0	0.8	0.7	0.6		
		1年古米(6年産)	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
出荷段階		0.1	0.1	0.1	0.1	0.4	1.0	0.9	0.8	0.7	0.6			
7年産米				0.1	0.1	0.4	1.0	0.9	0.8	0.7	0.6			
1年古米(6年産)		0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
販売段階		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1	0.0	0.0			
7年産米			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1	0.0	0.0			
1年古米(6年産)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
兵庫		出荷+販売段階	12.6	10.4	21.2	34.5	42.6	44.6	42.6	40.1	36.3	33.1		
		7年産米		0.2	13.8	29.4	38.9	41.9	40.2	38.0	34.5	31.8		
		1年古米(6年産)	12.4	10.0	7.3	5.0	3.6	2.6	2.3	2.1	1.7	1.3		
	出荷段階	10.9	8.8	19.1	29.9	37.5	39.9	37.9	35.8	31.6	29.0			
	7年産米		0.2	12.8	26.5	35.2	38.3	36.5	34.6	30.7	28.3			
	1年古米(6年産)	10.7	8.6	6.2	3.3	2.2	1.6	1.3	1.2	1.0	0.7			
	販売段階	1.8	1.6	2.1	4.6	5.1	4.7	4.7	4.2	4.6	4.1			
	7年産米		0.0	1.0	2.9	3.7	3.6	3.7	3.4	3.9	3.5			
	1年古米(6年産)	1.7	1.5	1.1	1.7	1.4	1.0	1.0	0.9	0.8	0.6			
	奈良	出荷+販売段階	1.5	1.2	1.4	4.9	7.9	7.8	7.2	6.6	5.8	5.3		
		7年産米			0.6	4.5	7.6	7.5	7.0	6.4	5.6	5.1		
		1年古米(6年産)	1.5	1.1	0.8	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1		
出荷段階		0.7	0.5	0.8	3.6	6.1	6.2	5.8	5.3	3.1	2.9			
7年産米				0.5	3.6	6.0	6.2	5.8	5.3	3.1	2.9			
1年古米(6年産)		0.7	0.5	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
販売段階		0.8	0.7	0.6	1.3	1.9	1.6	1.4	1.3	2.7	2.4			
7年産米				0.1	0.9	1.5	1.3	1.2	1.1	2.5	2.3			
1年古米(6年産)		0.7	0.6	0.5	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1			

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

在庫-10

(和歌山から山口)

(単位:千玄米トン)

		7年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	8年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	
和歌山	出荷+販売段階	0.4	0.4	1.2	2.1	2.4	2.9	2.7	2.2	1.6	1.5			
	7年産米		0.0	0.9	1.9	2.2	2.8	2.6	2.1	1.5	1.4			
	1年古米(6年産)	0.4	0.3	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1			
	出荷段階	0.3	0.2	0.9	1.7	2.0	2.1	1.6	1.2	0.7	0.6			
	7年産米		0.0	0.8	1.7	2.0	2.1	1.6	1.2	0.7	0.6			
	1年古米(6年産)	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
	販売段階	0.1	0.1	0.3	0.4	0.4	0.8	1.1	1.0	0.9	0.9			
	7年産米			0.0	0.2	0.2	0.7	1.0	0.9	0.9	0.8			
	1年古米(6年産)	0.1	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1			
	鳥取	出荷+販売段階	9.9	9.0	14.3	31.5	33.3	37.7	40.4	36.1	35.3	30.3		
		7年産米		0.7	7.9	24.4	27.4	33.1	36.3	32.2	31.8	27.7		
		1年古米(6年産)	9.7	8.2	6.4	7.0	5.8	4.6	4.1	3.9	3.4	2.6		
出荷段階		8.1	7.3	12.4	26.4	27.9	32.6	33.3	30.0	28.0	24.2			
7年産米			0.7	7.4	22.8	24.9	30.4	31.3	28.0	26.4	23.1			
1年古米(6年産)		8.0	6.5	5.0	3.6	3.0	2.2	2.0	1.9	1.6	1.1			
販売段階		1.8	1.7	1.9	5.0	5.4	5.1	7.1	6.2	7.3	6.1			
7年産米				0.5	1.6	2.5	2.7	5.0	4.2	5.5	4.6			
1年古米(6年産)		1.7	1.7	1.4	3.4	2.9	2.4	2.1	2.0	1.8	1.5			
島根		出荷+販売段階	7.0	5.6	15.0	23.1	23.3	28.7	26.7	26.1	24.2	21.8		
		7年産米		0.5	11.1	20.8	21.4	27.3	25.6	25.2	23.4	21.1		
		1年古米(6年産)	6.9	5.1	3.8	2.3	1.9	1.4	1.1	0.9	0.8	0.7		
	出荷段階	5.0	4.1	12.8	18.2	18.5	24.1	22.6	22.4	19.5	17.7			
	7年産米		0.4	10.0	17.9	18.2	24.0	22.5	22.3	19.5	17.7			
	1年古米(6年産)	5.0	3.7	2.8	0.3	0.3	0.2	0.1	0.1					
	販売段階	1.9	1.4	2.2	4.9	4.8	4.6	4.1	3.7	4.7	4.2			
	7年産米		0.0	1.1	2.9	3.2	3.3	3.1	2.9	3.9	3.5			
	1年古米(6年産)	1.9	1.4	1.0	2.0	1.6	1.2	1.0	0.9	0.8	0.7			
	岡山	出荷+販売段階	19.1	14.9	17.3	34.1	46.9	49.8	54.0	56.0	51.8	45.8		
		7年産米		0.0	6.1	26.4	41.2	45.5	50.5	53.1	49.2	43.7		
		1年古米(6年産)	18.5	14.3	10.7	7.4	5.4	4.0	3.2	2.7	2.4	2.0		
出荷段階		14.1	10.0	9.9	21.8	32.9	36.0	41.8	45.4	40.3	36.1			
7年産米			0.0	4.1	19.9	32.1	35.4	41.3	45.1	39.9	35.8			
1年古米(6年産)		14.0	10.0	5.8	1.8	0.8	0.5	0.5	0.3	0.3	0.3			
販売段階		5.1	4.9	7.3	12.3	14.0	13.8	12.2	10.5	11.5	9.6			
7年産米			0.0	2.0	6.4	9.1	10.1	9.2	8.0	9.3	7.9			
1年古米(6年産)		4.5	4.4	4.9	5.6	4.6	3.5	2.8	2.4	2.1	1.7			
広島		出荷+販売段階	8.0	6.2	17.6	31.2	31.1	29.5	27.5	25.3	23.6	21.5		
		7年産米	0.0	0.1	13.4	28.7	28.9	27.4	25.6	23.4	21.7	19.8		
		1年古米(6年産)	7.6	5.8	3.9	2.3	2.2	2.0	1.9	1.8	1.8	1.7		
	出荷段階	3.7	2.6	13.6	25.4	25.4	24.2	22.1	19.1	13.5	12.3			
	7年産米		0.0	11.9	25.2	25.1	23.9	21.9	18.9	13.3	12.1			
	1年古米(6年産)	3.6	2.5	1.6	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2			
	販売段階	4.4	3.6	4.0	5.8	5.7	5.3	5.4	6.2	10.0	9.2			
	7年産米	0.0	0.0	1.5	3.5	3.7	3.5	3.7	4.5	8.4	7.7			
	1年古米(6年産)	3.9	3.2	2.2	2.1	1.9	1.8	1.7	1.6	1.6	1.5			
	山口	出荷+販売段階	8.8	7.6	14.6	29.5	30.9	30.5	29.3	28.0	26.6	23.9		
		7年産米		0.5	9.3	23.4	26.1	26.5	25.8	24.9	24.0	21.7		
		1年古米(6年産)	8.8	7.0	5.2	6.1	4.8	4.0	3.5	3.1	2.6	2.2		
出荷段階		7.6	6.4	12.8	24.4	26.4	26.9	26.2	25.0	23.2	20.8			
7年産米			0.4	8.5	21.7	24.3	25.2	24.7	23.7	22.1	19.8			
1年古米(6年産)		7.6	6.0	4.3	2.7	2.0	1.7	1.5	1.3	1.1	1.0			
販売段階		1.2	1.2	1.7	5.0	4.5	3.6	3.1	2.9	3.4	3.1			
7年産米			0.2	0.8	1.6	1.8	1.3	1.1	1.2	1.9	1.8			
1年古米(6年産)		1.1	1.0	0.9	3.4	2.7	2.3	2.0	1.8	1.5	1.3			

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

(徳島から佐賀)

(単位:千玄米トン)

		7年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	8年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
徳島	出荷+販売段階	1.5	5.9	12.1	11.9	11.1	10.1	9.5	8.9	8.2	7.6		
	7年産米	0.0	4.7	11.0	11.1	10.3	9.4	8.8	8.3	7.6	7.1		
	1年古米(6年産)	1.2	1.0	0.9	0.8	0.7	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6		
	出荷段階	0.1	2.9	7.3	7.3	6.4	5.9	5.7	5.4	3.3	3.3		
	7年産米	0.0	2.8	7.3	7.3	6.4	5.9	5.7	5.3	3.2	3.3		
	1年古米(6年産)	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	販売段階	1.5	3.1	4.8	4.7	4.6	4.2	3.8	3.6	4.9	4.3		
	7年産米		1.8	3.8	3.8	3.9	3.5	3.1	2.9	4.3	3.8		
	1年古米(6年産)	1.1	1.0	0.9	0.8	0.7	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6		
香川	出荷+販売段階	3.6	3.2	5.3	12.0	17.6	16.5	15.5	13.9	13.0	11.5		
	7年産米		0.7	3.3	10.5	16.4	15.4	14.5	13.5	12.4	10.9		
	1年古米(6年産)	3.6	2.5	2.0	1.4	1.2	1.0	0.9	0.3	0.5	0.5		
	出荷段階	2.2	1.8	3.1	8.8	14.4	13.5	12.8	11.5	10.5	9.3		
	7年産米		0.2	1.9	7.9	13.7	12.9	12.2	11.5	10.5	9.3		
	1年古米(6年産)	2.2	1.6	1.2	0.9	0.7	0.6	0.6					
	販売段階	1.4	1.5	2.2	3.2	3.2	3.1	2.7	2.4	2.5	2.2		
	7年産米		0.5	1.4	2.6	2.7	2.5	2.3	2.0	1.9	1.6		
	1年古米(6年産)	1.4	0.9	0.7	0.5	0.5	0.4	0.4	0.3	0.5	0.5		
愛媛	出荷+販売段階	1.9	3.0	4.5	8.9	11.3	11.3	10.6	9.8	9.2	8.3		
	7年産米	0.1	1.6	3.5	8.2	10.8	11.0	10.3	9.5	8.9	8.0		
	1年古米(6年産)	1.7	1.2	0.8	0.6	0.5	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3		
	出荷段階	1.7	2.6	4.0	8.3	10.8	10.9	10.1	9.3	8.3	7.3		
	7年産米		1.4	3.2	7.7	10.3	10.5	9.8	9.0	8.0	7.0		
	1年古米(6年産)	1.5	1.1	0.8	0.6	0.5	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3		
	販売段階	0.3	0.3	0.4	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5	0.9	1.0		
	7年産米	0.1	0.2	0.3	0.5	0.5	0.4	0.5	0.5	0.9	1.0		
	1年古米(6年産)	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
高知	出荷+販売段階	1.8	7.7	7.5	8.8	8.6	8.0	7.7	7.2	6.5	6.0		
	7年産米	0.5	6.7	6.7	8.1	7.9	7.4	7.1	6.7	6.0	5.5		
	1年古米(6年産)	1.1	0.9	0.7	0.6	0.6	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5		
	出荷段階	0.3	2.7	2.5	3.3	3.2	3.1	3.1	2.9	2.7	2.5		
	7年産米	0.2	2.6	2.5	3.3	3.2	3.1	3.1	2.9	2.7	2.5		
	1年古米(6年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	販売段階	1.6	5.0	5.0	5.5	5.4	4.9	4.6	4.3	3.9	3.4		
	7年産米	0.3	4.0	4.2	4.8	4.7	4.3	4.0	3.8	3.4	2.9		
	1年古米(6年産)	1.1	0.8	0.7	0.6	0.6	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5		
福岡	出荷+販売段階	12.5	9.4	18.8	35.9	51.9	62.5	59.0	55.1	51.7	46.2		
	7年産米		1.1	13.2	30.6	47.4	58.6	55.4	51.7	48.6	43.4		
	1年古米(6年産)	12.5	8.3	5.6	5.3	4.4	3.8	3.6	3.4	3.1	2.7		
	出荷段階	10.2	6.8	11.9	23.6	39.7	51.0	48.6	45.6	41.8	37.4		
	7年産米		0.4	7.9	21.3	37.9	49.4	47.1	44.1	40.5	36.2		
	1年古米(6年産)	10.2	6.4	4.1	2.3	1.8	1.6	1.5	1.4	1.3	1.2		
	販売段階	2.3	2.7	6.8	12.3	12.2	11.5	10.4	9.5	9.9	8.8		
	7年産米		0.7	5.3	9.3	9.6	9.2	8.3	7.6	8.1	7.2		
	1年古米(6年産)	2.3	1.9	1.5	3.0	2.6	2.3	2.1	1.9	1.7	1.5		
佐賀	出荷+販売段階	8.4	7.3	7.5	22.8	27.6	30.2	32.6	33.7	30.6	29.5		
	7年産米		0.8	3.3	20.2	25.4	28.7	31.6	32.8	29.8	28.8		
	1年古米(6年産)	8.4	6.5	4.2	2.5	2.3	1.5	1.0	0.9	0.8	0.7		
	出荷段階	7.0	6.0	6.2	18.8	23.3	26.4	29.4	30.6	26.6	25.0		
	7年産米		0.7	2.8	18.8	23.3	26.4	29.4	30.6	26.6	25.0		
	1年古米(6年産)	7.0	5.3	3.4									
	販売段階	1.4	1.3	1.3	4.0	4.3	3.8	3.2	3.0	4.0	4.5		
	7年産米		0.1	0.5	1.4	2.1	2.3	2.2	2.1	3.2	3.8		
	1年古米(6年産)	1.4	1.2	0.8	2.5	2.3	1.5	1.0	0.9	0.8	0.7		

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

(長崎から沖縄)

(単位:千玄米トン)

		7年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	8年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
長崎	出荷+販売段階	2.6	2.6	2.8	7.1	10.3	11.1	10.8	10.1	9.5	8.3		
	7年産米		0.5	1.2	5.6	8.8	9.7	9.4	8.9	8.4	7.4		
	1年古米(6年産)	2.6	2.1	1.6	1.5	1.5	1.4	1.3	1.2	1.1	0.9		
	出荷段階	2.5	2.4	2.6	5.8	8.4	9.3	9.2	8.7	7.8	6.7		
	7年産米		0.4	1.1	4.9	7.6	8.6	8.6	8.1	7.2	6.3		
	1年古米(6年産)	2.5	2.0	1.5	0.8	0.8	0.7	0.7	0.6	0.6	0.4		
	販売段階	0.1	0.2	0.2	1.3	2.0	1.8	1.5	1.4	1.7	1.6		
	7年産米		0.0	0.1	0.7	1.2	1.1	0.9	0.8	1.2	1.1		
	1年古米(6年産)	0.1	0.1	0.1	0.6	0.8	0.7	0.7	0.6	0.6	0.5		
熊本	出荷+販売段階	9.8	9.5	13.3	36.3	43.0	50.5	51.8	47.4	43.3	41.3		
	7年産米	0.0	2.7	8.7	33.4	40.6	48.9	50.5	46.4	42.7	40.7		
	1年古米(6年産)	9.4	6.4	4.3	2.6	2.0	1.4	1.0	0.8	0.5	0.5		
	出荷段階	5.7	4.0	6.6	22.0	27.0	35.8	38.2	34.9	31.3	29.4		
	7年産米	0.0	1.1	5.0	21.4	26.6	35.6	38.1	34.8	31.3	29.4		
	1年古米(6年産)	5.7	3.0	1.5	0.6	0.4	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0		
	販売段階	4.2	5.4	6.7	14.4	16.0	14.7	13.7	12.5	12.0	11.9		
	7年産米	0.0	1.7	3.6	12.0	14.0	13.3	12.4	11.6	11.4	11.4		
	1年古米(6年産)	3.8	3.4	2.8	2.0	1.6	1.1	0.9	0.7	0.5	0.4		
大分	出荷+販売段階	3.8	3.6	5.3	15.4	18.9	19.2	18.2	17.3	15.9	14.1		
	7年産米		0.7	3.4	13.7	17.5	17.9	17.1	16.2	15.2	13.5		
	1年古米(6年産)	3.8	2.9	1.9	1.7	1.4	1.2	1.1	1.0	0.8	0.6		
	出荷段階	1.9	1.8	3.1	9.5	12.3	12.7	12.1	11.4	10.2	8.6		
	7年産米		0.5	2.4	9.0	11.9	12.3	11.7	11.0	9.8	8.3		
	1年古米(6年産)	1.9	1.4	0.7	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3		
	販売段階	1.9	1.8	2.2	5.8	6.6	6.5	6.1	5.9	5.8	5.5		
	7年産米		0.2	1.0	4.7	5.7	5.6	5.4	5.2	5.3	5.2		
	1年古米(6年産)	1.8	1.5	1.1	1.2	1.0	0.8	0.7	0.6	0.5	0.4		
宮崎	出荷+販売段階	3.0	4.7	5.7	11.6	11.4	10.9	9.8	8.1	7.0	5.6		
	7年産米	1.6	4.0	5.0	11.2	11.1	10.6	9.6	7.9	6.8	5.5		
	1年古米(6年産)	1.3	0.7	0.7	0.4	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1		
	出荷段階	1.4	0.6	0.2	4.8	4.6	4.6	4.0	2.9	2.3	1.6		
	7年産米	0.7	0.4	0.0	4.8	4.5	4.5	4.0	2.9	2.3	1.6		
	1年古米(6年産)	0.7	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
	販売段階	1.5	4.2	5.5	6.8	6.9	6.3	5.8	5.1	4.7	4.0		
	7年産米	0.9	3.6	4.9	6.4	6.6	6.1	5.6	5.0	4.5	3.9		
	1年古米(6年産)	0.6	0.5	0.5	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1		
鹿児島	出荷+販売段階	6.8	7.0	8.3	16.4	22.5	21.2	21.8	21.0	20.6	17.7		
	7年産米	0.3	1.3	3.9	12.9	19.2	18.3	19.0	18.3	18.0	15.2		
	1年古米(6年産)	6.1	5.2	4.1	3.3	3.0	2.7	2.6	2.5	2.5	2.4		
	出荷段階	5.5	5.1	5.4	12.5	17.9	17.2	18.2	17.6	14.5	11.8		
	7年産米	0.0	0.4	1.6	9.4	14.9	14.5	15.6	15.1	12.1	9.5		
	1年古米(6年産)	5.1	4.4	3.5	2.9	2.7	2.6	2.5	2.4	2.4	2.3		
	販売段階	1.3	1.8	3.0	3.9	4.5	4.0	3.5	3.4	6.1	5.8		
	7年産米	0.3	0.9	2.4	3.5	4.3	3.8	3.4	3.3	6.0	5.7		
	1年古米(6年産)	1.0	0.8	0.6	0.4	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1		
沖縄	出荷+販売段階	0.4	0.5	0.3	0.2	0.3	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1		
	7年産米	0.4	0.5	0.3	0.2	0.3	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1		
	1年古米(6年産)	0.0	0.0										
	出荷段階	0.3	0.4	0.3	0.2	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1		
	7年産米	0.3	0.4	0.3	0.2	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1		
	1年古米(6年産)												
	販売段階	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0		
	7年産米	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0		
	1年古米(6年産)	0.0	0.0										

※本表の注意点は「在庫-6」の脚注を参照。

## 2 米の価格情報

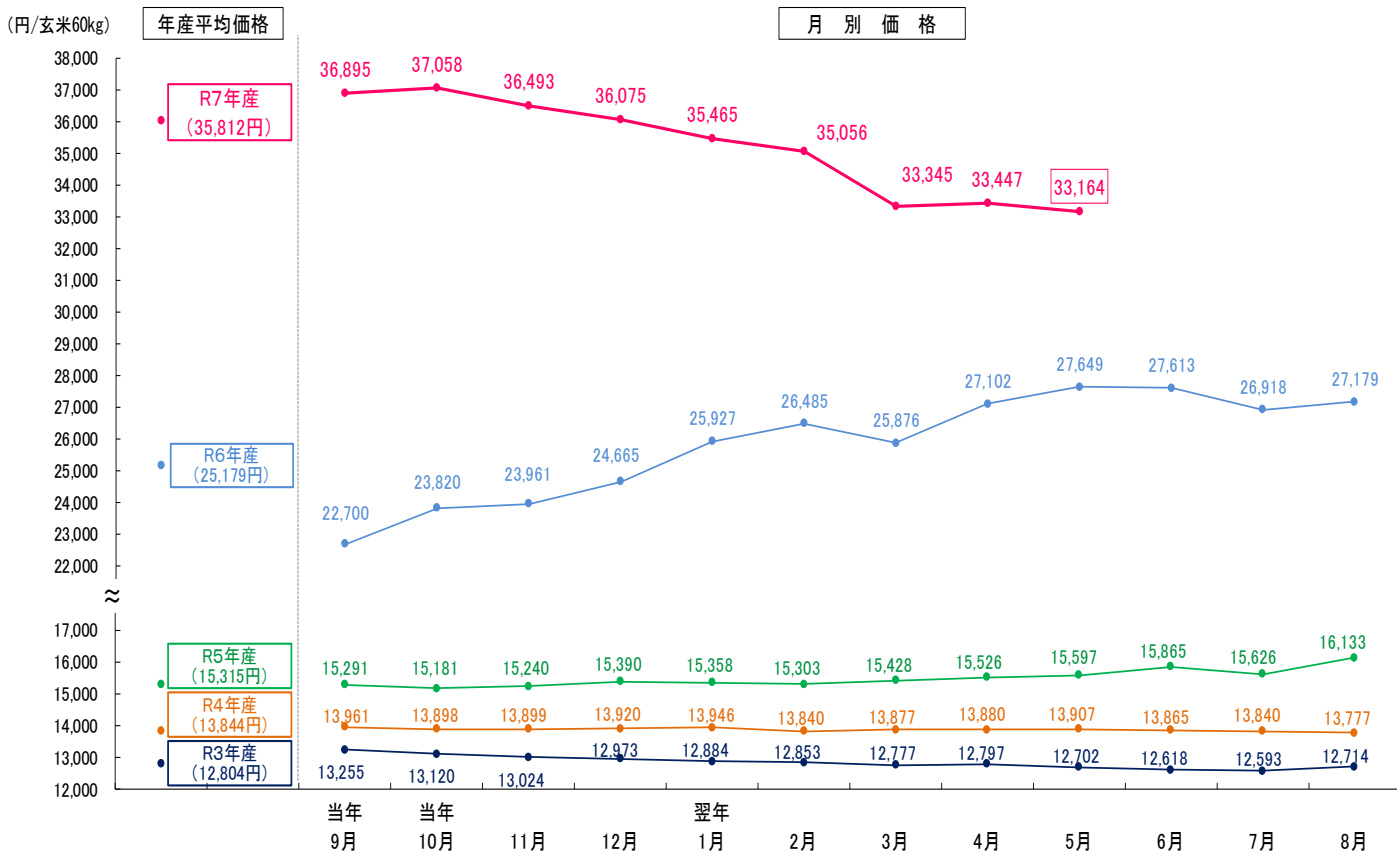
### 1 相対取引価格・数量

相対取引価格の累年データについては、農林水産省ホームページの「農産」の分野別分類「米(稲)・麦・大豆」、品目別分類「米の相対取引価格・数量、契約・販売状況、民間在庫の推移等」から御覧いただけます。【 <https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html> 】

#### (1) 年産別の相対取引価格（速報）

- 令和7年産米の令和8年5月の相対取引価格は、全銘柄平均で33,164円/玄米60kgとなり、対前年同月+5,515円（+20%）、対前月▲283円（▲1%）となったところ。また、取引数量は、5.4万トン（対前年同月比+4%）となった。
- 年産平均価格は35,812円/玄米60kgとなり、対前年+10,633円（+42%）となった。

#### 相対取引価格の推移（税込）（全銘柄平均価格）



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

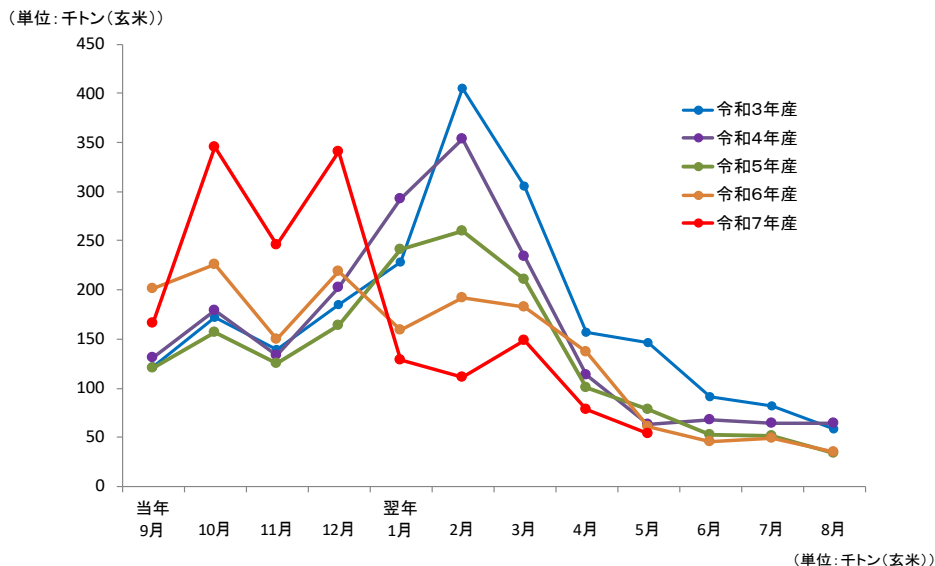
注1：運賃、包装代、消費税相当額を含む1等米の価格である。

注2：グラフ左側の年産平均価格は、当該年産の出回りから翌年10月まで（7年産は出回りから令和8年5月までの速報値）の通年平均価格、右側は月ごとの価格の推移。

## (参考) 相対取引契約数量の推移

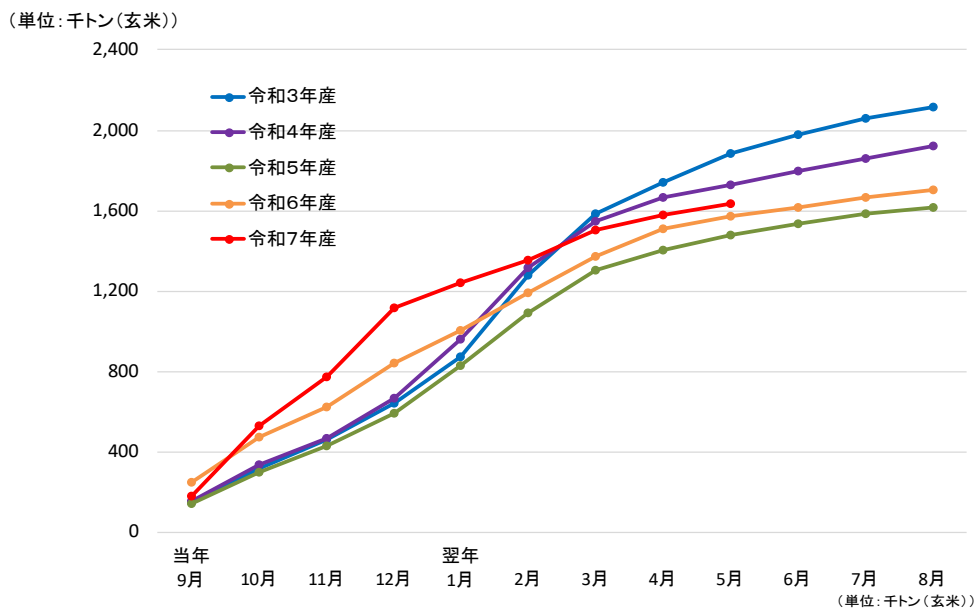
- 令和7年産米の令和8年5月の相対取引契約数量は、5.4万トンとなり、出回りからの契約数量は前年同期差+6.2万トンの163.4万トンとなったところ。

### 相対取引契約の月別数量



年産	当年 9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	年産計
令和3年産	121	172	140	185	228	405	305	157	147	91	81	58	2,207
令和4年産	131	180	133	202	293	354	234	114	63	68	64	64	2,015
令和5年産	120	157	125	164	241	259	211	101	79	53	52	33	1,654
令和6年産	202	226	150	219	159	192	182	137	61	45	49	35	1,737
令和7年産	166	346	246	341	129	111	148	79	54				1,634

### 相対取引契約の累積数量



年産	当年 9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	年産計
令和3年産	147	319	458	643	871	1,276	1,582	1,739	1,885	1,977	2,058	2,116	2,207
令和4年産	153	332	466	668	961	1,315	1,549	1,663	1,726	1,794	1,858	1,922	2,015
令和5年産	143	300	426	589	830	1,090	1,301	1,402	1,480	1,533	1,585	1,618	1,654
令和6年産	246	472	622	842	1,000	1,193	1,375	1,511	1,572	1,617	1,666	1,700	1,737
令和7年産	180	526	773	1,114	1,242	1,353	1,501	1,580	1,634				1,634

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 相対取引契約数量は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の数量の合計（7年産は速報値）であり、公表後の契約変更等を含む。

3 相対取引契約数量の年産計欄は、出回りから生産年の翌年10月までの数量であるため、各月の合計と一致しない。

(2) 相対取引価格・数量 (令和7年産米、産地品種銘柄別、令和8年5月分) (速報)

相対取引価格・数量 (北海道から愛知まで)

(単位: 円/玄米60kg税込、玄米トン)

産地	品種銘柄	7年産米 令和8年5月		月別価格						年産平均価格						取引数量					
		価格 ①	数量 ②	7年産米 (8年4月) ③	対前月比 ①/③	対前年 同月比 ①/④	6年産米 (7年5月) ④	7年産米 出回り~ 8年5月 ⑤	6年産米 出回り~ 7年10月 ⑥	対前年比 ⑤/⑥	7年産米 (8年4月) ⑦	対前月比 ②/⑦	対前年 同月比 ②/⑧	6年産米 (7年5月) ⑧	7年産米 出回り~ 8年5月 ⑨	6年産米 出回り~ 7年5月 ⑩	対前年 同月比 ⑨/⑩				
																		⑦	②/⑦	②/⑧	⑧
北海道	ななつぼし	34,506	5,828	34,788	99%	124%	27,772	35,416	27,035	131%	7,946	73%	95%	6,155	104,573	118,979	88%				
北海道	ゆめぴりか	37,017	2,990	37,390	99%	129%	28,776	37,381	28,034	133%	6,445	46%	72%	4,133	55,510	68,958	80%				
北海道	きらら397	32,251	865	31,736	102%	123%	26,189	34,388	26,349	131%	2,108	41%	104%	830	11,246	17,738	63%				
青森	まっしら	30,033	3,964	30,873	97%	94%	32,020	34,074	26,297	130%	8,368	47%	445%	891	94,849	82,580	115%				
青森	はれわた	34,865	714	33,972	102%	-	-	36,216	-	-	861	83%	-	-	15,081	-	-				
岩手	ひとめぼれ	35,135	696	36,387	97%	139%	25,216	36,318	24,101	151%	1,814	38%	91%	764	61,278	59,442	103%				
岩手	銀河のしずく	-	-	35,228	-	-	24,009	36,729	24,387	151%	141	-	-	183	17,356	15,789	110%				
岩手	あきたこまち	-	-	23,482	-	-	-	36,711	25,413	144%	360	-	-	-	5,328	5,615	95%				
宮城	ひとめぼれ	29,832	1,038	31,892	93%	120%	24,650	36,566	24,315	150%	1,321	79%	101%	1,032	119,750	100,149	120%				
宮城	つや姫	-	-	-	-	-	28,191	34,633	24,276	143%	-	-	-	133	15,488	12,694	122%				
宮城	ササニシキ	-	-	-	-	-	-	36,059	24,726	146%	-	-	-	-	11,189	8,214	136%				
秋田	あきたこまち	32,925	4,752	34,947	94%	122%	26,940	37,394	24,806	151%	6,776	70%	91%	5,222	135,457	150,372	90%				
秋田	めんこいな	30,744	235	36,261	85%	114%	26,929	36,063	23,770	152%	1,011	23%	208%	113	8,259	10,345	80%				
秋田	ひとめぼれ	33,426	679	28,800	116%	101%	33,150	33,948	22,285	152%	3,966	17%	388%	175	18,217	27,051	67%				
山形	はえぬき	34,245	1,501	34,229	100%	126%	27,275	34,554	25,804	134%	3,229	46%	74%	2,015	65,032	72,150	90%				
山形	つや姫	39,619	506	38,887	102%	134%	29,461	38,957	28,137	138%	1,478	34%	43%	1,168	32,714	31,411	104%				
山形	雪若丸	36,892	395	37,982	97%	130%	28,231	34,986	26,676	131%	732	54%	81%	489	19,141	15,382	124%				
福島	コシヒカリ(中通り)	21,772	739	24,176	90%	73%	29,624	35,687	27,013	132%	790	94%	158%	467	32,074	26,857	119%				
福島	コシヒカリ(会津)	-	-	34,976	-	-	34,782	36,946	26,437	140%	139	-	-	539	22,638	21,788	104%				
福島	コシヒカリ(浜通り)	21,754	127	-	-	-	-	35,668	26,069	137%	-	-	-	-	2,089	3,166	66%				
福島	天のつぶ	23,752	1,603	31,889	74%	79%	30,083	34,004	24,772	137%	701	229%	487%	329	40,964	23,890	171%				
福島	ひとめぼれ	21,706	635	23,264	93%	72%	30,202	35,477	26,343	135%	247	257%	106%	598	23,768	20,907	114%				
茨城	コシヒカリ	32,042	398	33,594	95%	87%	36,991	36,973	28,223	131%	631	63%	221%	180	24,235	23,741	102%				
茨城	あきたこまち	-	-	32,821	-	-	-	35,486	26,462	134%	333	-	-	-	5,590	5,768	97%				
茨城	にじのきらめき	31,599	478	32,996	96%	116%	27,284	33,755	26,785	126%	949	50%	310%	154	10,332	5,519	187%				
栃木	コシヒカリ	37,798	963	29,682	127%	139%	27,223	36,418	25,295	144%	1,613	60%	76%	1,269	46,772	55,562	84%				
栃木	とちぎの星	33,813	619	33,130	102%	128%	26,350	33,511	24,927	134%	2,394	26%	117%	528	23,013	14,117	163%				
栃木	あさひの夢	33,979	215	28,586	119%	-	-	33,383	24,600	136%	170	126%	-	-	3,700	3,669	101%				
群馬	あさひの夢	28,920	1,682	32,420	89%	111%	25,979	33,304	27,033	123%	433	388%	526%	320	10,556	5,703	185%				
群馬	にじのきらめき	27,617	1,227	32,443	85%	-	-	28,795	-	-	397	309%	-	-	2,623	-	-				
埼玉	彩のきずな	31,979	522	32,691	98%	114%	28,041	34,049	23,846	143%	705	74%	216%	242	4,656	597	780%				
埼玉	彩のかがやき	34,560	254	29,134	119%	-	-	33,495	26,145	128%	433	59%	-	-	2,201	2,476	89%				
埼玉	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	35,455	24,746	143%	-	-	-	-	1,367	1,527	90%				
千葉	コシヒカリ	34,573	874	35,485	97%	145%	23,852	36,261	24,169	150%	584	150%	187%	467	12,230	19,924	61%				
千葉	ふさこがね	31,459	309	31,597	100%	140%	22,398	33,705	23,591	143%	387	80%	297%	104	11,392	9,824	116%				
千葉	ふさおとめ	32,304	467	32,338	100%	140%	23,110	33,260	23,384	142%	174	268%	261%	179	7,738	8,421	92%				
山梨	コシヒカリ	36,028	149	35,785	101%	181%	19,854	36,086	19,758	183%	228	65%	99%	151	1,046	2,065	51%				
長野	コシヒカリ	-	-	26,610	-	-	-	35,425	23,438	151%	1,213	-	-	-	43,292	43,958	98%				
長野	あきたこまち	-	-	-	-	-	-	35,046	23,015	152%	-	-	-	-	4,800	5,001	96%				
静岡	コシヒカリ	-	-	-	-	-	26,672	35,416	23,512	151%	-	-	-	119	774	1,574	49%				
静岡	きぬむすめ	-	-	-	-	-	-	28,872	22,393	129%	-	-	-	-	170	276	61%				
静岡	にこまる	-	-	-	-	-	-	40,605	24,397	166%	-	-	-	-	134	-	-				
新潟	コシヒカリ(一般)	37,850	2,139	33,807	112%	139%	27,207	38,311	25,636	149%	3,373	63%	51%	4,176	90,026	74,859	120%				
新潟	コシヒカリ(魚沼)	41,345	406	42,639	97%	151%	27,393	41,944	26,517	158%	752	54%	64%	631	16,306	19,721	83%				
新潟	コシヒカリ(佐渡)	-	-	38,600	-	-	44,585	38,840	25,253	154%	214	-	-	171	11,962	8,633	139%				
新潟	コシヒカリ(岩船)	-	-	-	-	-	26,574	38,499	25,140	153%	-	-	-	220	11,055	9,371	118%				
新潟	こしいぶき	32,545	799	34,149	95%	124%	26,201	34,477	23,552	146%	657	122%	46%	1,726	32,681	34,214	96%				
富山	コシヒカリ	31,128	559	31,989	97%	100%	31,082	35,934	26,635	135%	621	90%	18%	3,156	38,833	36,657	106%				
富山	てんたかく	-	-	32,273	-	-	29,499	34,366	24,725	139%	237	-	-	802	7,733	9,139	85%				
富山	富富富	29,266	127	28,715	102%	-	-	32,714	-	-	131	97%	-	-	10,502	-	-				
石川	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	36,253	23,317	155%	-	-	-	-	9,726	9,281	105%				
石川	ゆめみづほ	-	-	-	-	-	-	33,652	21,948	153%	-	-	-	-	5,763	5,986	96%				
石川	ひやくまん穀	37,792	348	35,968	105%	-	-	37,748	-	-	557	62%	-	-	4,177	-	-				
福井	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	33,454	21,494	156%	-	-	-	-	11,451	14,100	81%				
福井	ハナエチゼン	34,122	116	-	-	-	-	32,890	21,166	155%	-	-	-	-	10,309	12,268	84%				
福井	あきさかり	-	-	-	-	-	-	32,439	21,213	153%	-	-	-	-	2,597	3,463	75%				
岐阜	ハツシモ	-	-	-	-	-	27,377	36,895	25,448	145%	-	-	-	860	8,399	2,947	285%				
岐阜	コシヒカリ	-	-	36,489	-	-	-	38,094	25,604	149%	142	-	-	-	3,812	3,009	127%				
岐阜	ほしじるし	-	-	-	-	-	24,882	34,214	24,165	142%	-	-	-	333	1,919	1,155	166%				
愛知	あいちのかおり	27,194	154	32,326	84%	110%	24,684	32,316	24,203	134%	100	154%	103%	150	612	2,129	29%				
愛知	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
愛知	大地の風	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				

注: 本表の注意点は次頁の脚注を参照

相対取引価格・数量（三重から鹿児島まで）

(単位:円/玄米60kg税込,玄米10n)

産地	品種銘柄	7年産米 令和8年5月		月別価格						年産平均価格						取引数量						取引数量 累計					
		価格 ①	数量 ②	7年産米 (8年4月) ③	対前月比 ①/③	対前年 同月比 ①/④	6年産米 (7年5月) ④	7年産米 出回り~ 8年5月 ⑤	6年産米 出回り~ 7年10月 ⑥	対前年比 ⑤/⑥	7年産米 (8年4月) ⑦	対前月比 ②/⑦	対前年 同月比 ②/⑧	6年産米 (7年5月) ⑧	7年産米 出回り~ 8年5月 ⑨	6年産米 出回り~ 7年5月 ⑩	対前年 同月比 ⑨/⑩	7年産米 (8年4月) ⑦	対前月比 ②/⑦	対前年 同月比 ②/⑧	6年産米 (7年5月) ⑧	7年産米 出回り~ 8年5月 ⑨	6年産米 出回り~ 7年5月 ⑩	対前年 同月比 ⑨/⑩			
三重	コシヒカリ(一般)	27,216	110	-	-	-	-	38,839	23,303	167%	-	-	-	-	4,880	6,641	73%	-	-	-	-	4,880	6,641	73%			
三重	コシヒカリ(伊賀)	-	-	-	-	-	-	39,574	23,672	167%	-	-	-	-	4,249	4,337	98%	-	-	-	-	4,249	4,337	98%			
三重	キヌヒカリ	-	-	-	-	-	-	36,359	22,429	162%	-	-	-	-	429	602	71%	-	-	-	-	429	602	71%			
滋賀	コシヒカリ	-	-	34,913	-	-	26,844	34,678	23,771	146%	138	-	-	2,050	12,557	14,114	89%	138	-	-	2,050	12,557	14,114	89%			
滋賀	みずかがみ	-	-	35,396	-	-	-	34,935	23,782	147%	126	-	-	-	6,279	8,064	78%	126	-	-	-	6,279	8,064	78%			
滋賀	キヌヒカリ	-	-	-	-	-	31,507	33,640	24,177	139%	-	-	-	595	4,338	5,006	87%	-	-	-	595	4,338	5,006	87%			
京都	コシヒカリ	-	-	-	-	-	21,172	36,043	22,946	157%	-	-	-	110	4,241	3,448	123%	-	-	-	110	4,241	3,448	123%			
京都	キヌヒカリ	-	-	-	-	-	-	33,360	20,348	164%	-	-	-	-	861	759	113%	-	-	-	-	861	759	113%			
京都	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	34,512	22,074	156%	-	-	-	-	333	550	61%	-	-	-	-	333	550	61%			
兵庫	コシヒカリ	-	-	32,935	-	-	-	37,694	23,954	157%	129	-	-	-	7,340	7,961	92%	129	-	-	-	7,340	7,961	92%			
兵庫	ヒノヒカリ	33,460	143	29,996	112%	-	-	33,327	23,327	143%	415	34%	-	-	2,538	2,142	119%	415	34%	-	-	2,538	2,142	119%			
兵庫	キヌヒカリ	33,932	172	30,332	112%	134%	25,272	33,799	22,613	149%	327	53%	104%	165	3,078	2,371	130%	327	53%	104%	165	3,078	2,371	130%			
奈良	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	35,652	21,684	164%	-	-	-	-	216	346	63%	-	-	-	-	216	346	63%			
鳥取	きぬむすめ	33,228	1,457	34,576	96%	-	-	35,009	24,575	142%	487	299%	-	-	5,965	3,544	168%	487	299%	-	-	5,965	3,544	168%			
鳥取	コシヒカリ	33,139	931	-	-	-	-	35,282	23,519	150%	-	-	-	-	3,942	2,169	182%	-	-	-	-	3,942	2,169	182%			
鳥取	ひとめぼれ	29,962	193	-	-	-	-	35,085	23,777	148%	-	-	-	-	2,816	1,927	146%	-	-	-	-	2,816	1,927	146%			
島根	きぬむすめ	-	-	24,602	-	-	-	33,582	19,943	168%	1,021	-	-	-	13,064	12,139	108%	1,021	-	-	-	13,064	12,139	108%			
島根	コシヒカリ	-	-	22,202	-	-	-	35,423	20,761	171%	372	-	-	-	8,614	9,325	92%	372	-	-	-	8,614	9,325	92%			
島根	つや姫	-	-	24,095	-	-	-	34,397	20,464	168%	383	-	-	-	4,740	4,729	100%	383	-	-	-	4,740	4,729	100%			
岡山	アケボノ	-	-	-	-	-	-	35,235	25,558	138%	-	-	-	-	4,124	3,254	127%	-	-	-	-	4,124	3,254	127%			
岡山	きぬむすめ	-	-	33,881	-	-	-	35,588	25,351	140%	120	-	-	-	4,503	3,985	113%	120	-	-	-	4,503	3,985	113%			
岡山	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	36,313	25,341	143%	-	-	-	-	3,489	3,733	93%	-	-	-	-	3,489	3,733	93%			
広島	コシヒカリ	33,326	386	33,641	99%	141%	23,617	35,000	22,696	154%	514	75%	136%	284	6,346	5,808	109%	514	75%	136%	284	6,346	5,808	109%			
広島	あきさかり	-	-	32,648	-	-	22,101	34,075	21,511	158%	255	-	-	189	2,328	2,286	102%	255	-	-	189	2,328	2,286	102%			
広島	あきろまん	34,300	125	32,830	104%	-	-	34,657	22,305	155%	160	78%	-	-	1,730	1,011	171%	160	78%	-	-	1,730	1,011	171%			
山口	コシヒカリ	-	-	-	-	-	23,048	34,396	22,575	152%	-	-	-	122	2,881	5,491	52%	-	-	-	122	2,881	5,491	52%			
山口	ひとめぼれ	-	-	-	-	-	-	34,275	22,173	155%	-	-	-	-	3,299	4,802	69%	-	-	-	-	3,299	4,802	69%			
山口	きぬむすめ	-	-	-	-	-	23,249	33,622	22,245	151%	-	-	-	103	3,901	5,313	73%	-	-	-	103	3,901	5,313	73%			
徳島	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	34,078	23,568	145%	-	-	-	-	3,157	3,509	90%	-	-	-	-	3,157	3,509	90%			
徳島	あきさかり	-	-	-	-	-	-	31,199	22,633	138%	-	-	-	-	2,112	1,767	120%	-	-	-	-	2,112	1,767	120%			
香川	ヒノヒカリ	34,257	2,116	34,093	100%	-	-	34,191	22,552	152%	1,770	120%	-	-	4,876	2,555	191%	1,770	120%	-	-	4,876	2,555	191%			
香川	コシヒカリ	34,370	2,035	34,224	100%	-	-	34,437	22,515	153%	1,891	108%	-	-	5,576	4,517	123%	1,891	108%	-	-	5,576	4,517	123%			
香川	あきさかり	34,058	1,310	34,182	100%	-	-	34,139	22,127	154%	947	138%	-	-	3,024	2,187	138%	947	138%	-	-	3,024	2,187	138%			
愛媛	コシヒカリ	-	-	33,341	-	-	-	37,026	21,469	172%	280	-	-	-	1,665	2,229	75%	280	-	-	-	1,665	2,229	75%			
愛媛	ひめの涙	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
愛媛	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	36,634	23,901	153%	-	-	-	-	268	447	60%	-	-	-	-	268	447	60%			
高知	コシヒカリ	35,299	142	35,299	100%	-	-	35,299	22,339	158%	170	84%	-	-	4,663	8,229	57%	170	84%	-	-	4,663	8,229	57%			
高知	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	34,327	21,367	161%	-	-	-	-	515	791	65%	-	-	-	-	515	791	65%			
福岡	夢つくし	28,668	795	33,862	85%	108%	26,617	33,446	24,163	138%	333	239%	365%	218	9,913	10,155	98%	333	239%	365%	218	9,913	10,155	98%			
福岡	ヒノヒカリ	26,448	427	-	-	-	-	32,985	24,616	134%	-	-	-	-	9,721	8,894	109%	-	-	-	-	9,721	8,894	109%			
福岡	元気つくし	26,858	885	33,646	80%	101%	26,614	33,579	25,241	133%	174	509%	594%	149	14,860	12,077	123%	174	509%	594%	149	14,860	12,077	123%			
佐賀	さがびより	34,934	471	36,799	95%	156%	22,330	36,768	22,228	165%	817	58%	57%	829	5,465	7,307	75%	817	58%	57%	829	5,465	7,307	75%			
佐賀	夢しずく	32,996	317	32,557	101%	148%	22,265	35,907	21,691	166%	528	60%	64%	496	3,999	4,161	96%	528	60%	64%	496	3,999	4,161	96%			
佐賀	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
長崎	にこまる	-	-	-	-	-	-	34,723	24,307	143%	-	-	-	-	3,310	2,327	142%	-	-	-	-	3,310	2,327	142%			
長崎	なつほのか	-	-	-	-	-	-	34,659	24,089	144%	-	-	-	-	1,722	1,493	115%	-	-	-	-	1,722	1,493	115%			
長崎	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	34,504	23,743	145%	-	-	-	-	650	848	77%	-	-	-	-	650	848	77%			
熊本	ヒノヒカリ	34,270	137	34,668	99%	125%	27,423	35,959	25,821	139%	143	96%	81%	170	1,256	1,519	83%	143	96%	81%	170	1,256	1,519	83%			
熊本	森のくまさん	-	-	-	-	-	-	-	23,519	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
熊本	コシヒカリ	-	-	-	-	-	24,766	35,403	24,406	145%	-	-	-	115	1,661	2,118	78%	-	-	-	115	1,661	2,118	78%			
大分	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	34,816	24,265	143%	-	-	-	-	3,748	3,352	112%	-	-	-	-	3,748	3,352	112%			
大分	なつほのか	-	-	-	-	-	-	34,905	24,358	143%	-	-	-	-	2,265	1,573	144%	-	-	-	-	2,265	1,573	144%			
大分	ひとめぼれ	-	-	-	-	-	-	35,058	24,246	145%	-	-	-	-	1,329	931	143%	-	-	-	-	1,329	931	143%			
宮崎	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	36,508	22,600	162%	-	-	-	-	8,152	4,405	185%	-	-	-	-	8,152	4,405	185%			
宮崎	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	27,060	36,275	27,076	134%	-	-	-	3,512	8,303	6,952	119%	-	-	-	3,512	8,303	6,952	119%			
鹿児島	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	36,657	29,258	125%	-	-	-	-	555	290	192%	-	-	-	-	555	290	192%			
鹿児島	あきほなみ	-	-	36,415	-	-	-	37,073	32,303	115%	178	-	-	-	718	238	301%	178	-	-	-	718	238	301%			
鹿児島	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	31,679	21,140	150%	-	-	-	-	754	771	98%	-	-	-	-	754	771	98%			
全銘柄平均価格、合計数量		33,164	53,817	33,447	99%	120%	27,649	35,812	25,179	142%	78,578	68%	104%	51,593	1,633,842	1,572,129	104%	78,578	68%	104%	51,593	1,633,842	1,572,129	104%			

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。
- 2 産地品種銘柄ごとの価格（①）は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格（運賃、包装代、消費税を含む1等米の価格）を加重平均したものであり、数量（②）は、同契約の数量の合計である。
- 3 価格に含む消費税は、軽減税率の対象である米穀の品代等は8%、運賃等は10%で算定している。
- 4 加重平均に際しては、新潟、長野、静岡以南（東日本）の産地品種銘柄については受渡地を東日本としているものを、富山、岐阜、愛知以西（西日本）の産地品種銘柄については受渡地を西日本としているものを対象としている。
- 5 相対取引価格は、個々の契約内容に応じて設定される大口割引等の割引などが適用された価格であり、実際の引取状況に応じて価格調整（等級及び付加価値等（栽培方法等））が行われることがある。また、算定に当たっては、契約価格に運賃を含めない産地在途の取引分も対象としている。
- 6 報告対象産地品種銘柄ごとの年産平均価格は、当該報告対象産地品種銘柄の出回りから当該月までの相対取引数量ウェイトで加重平均により算定している（7年産は速報値）。
- 7 全銘柄平均価格は、報告対象産地品種





## 2 米取引関係者の判断（米穀機構による調査、令和8年5月分）

調査結果は、米穀安定供給確保支援機構の、以下のURLから御覧いただけます。

【 <https://www.komenet.jp/> 】

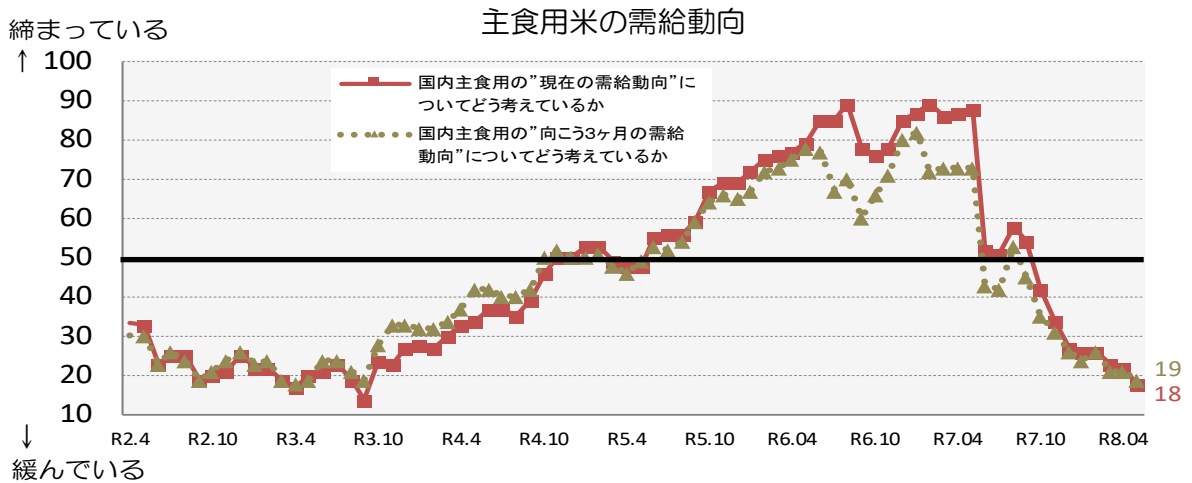
- 米穀機構の米取引関係者の判断に関する調査(令和8年5月分)によると、主食用米の需給動向の現状判断は前回調査と比べて▲4ポイントの「やや減少」、見通し(向こう3ヶ月)判断は▲2ポイントの「やや減少」。
- 米価水準の現状判断は前回調査と比べて▲3ポイントの「やや減少」、見通し(向こう3ヶ月)判断は▲5ポイントの「減少」。

### 1 国内の主食用米の需給及び価格動向に関する判断(全体)

#### ① 主食用米の需給動向

(ア)現状判断DI 前回からの増減 ▲4(今月の数値 18)

(イ)見通し判断DI(向こう3ヶ月) 前回からの増減 ▲2(今月の数値 19)

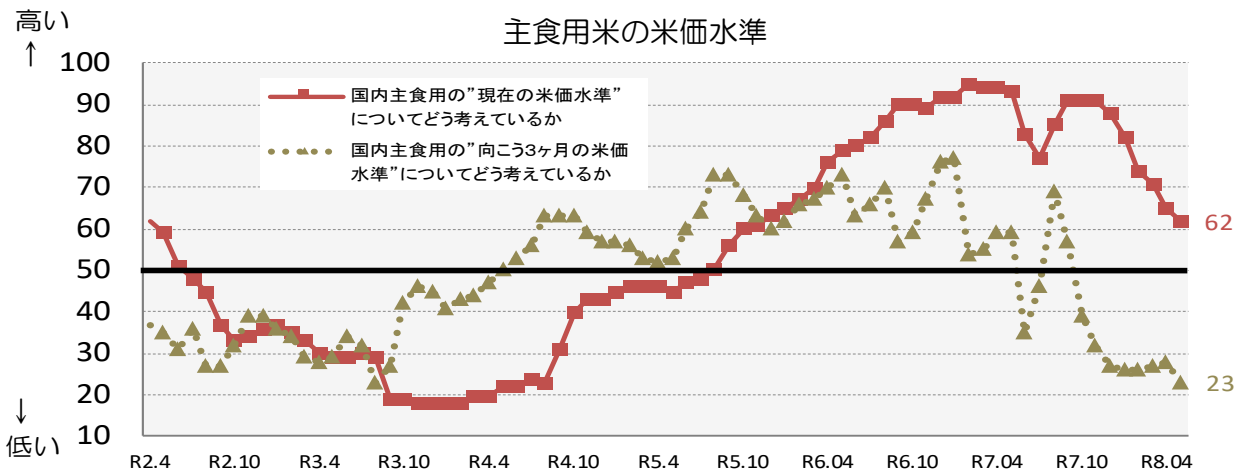


※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「縮まっている」/「(将来)縮まる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「緩んでいる」/「(将来)緩む」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

#### ② 主食用米の米価水準

(ア)現状判断DI 前回からの増減 ▲3(今月の数値 62)

(イ)見通し判断DI(向こう3ヶ月) 前回からの増減 ▲5(今月の数値 23)



※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「米価水準が高い」/「米価水準が高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「米価水準が低い」/「米価水準が低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

## 2. 自社の取引状況に関する判断(業態ごと)

### ①主食用米の販売数量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「増えた」/「(将来)増える」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「減った」/「(将来)減る」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

#### (ア) 今月の販売数量に関する現状判断 D I

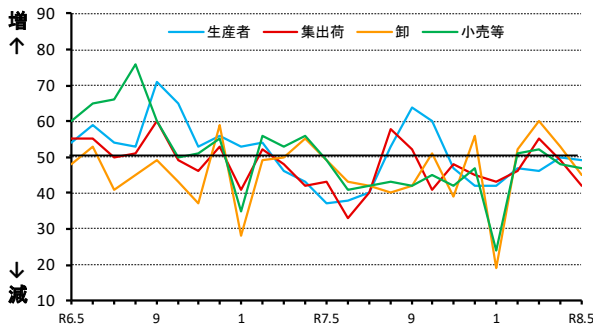
##### a. 先月との比較

生産者：前回からの増減	▲ 1	(今月の数値	4 9)
集出荷：前回からの増減	▲ 7	(今月の数値	4 2)
卸：前回からの増減	▲ 8	(今月の数値	4 5)
小売等：前回からの増減	▲ 1	(今月の数値	4 7)

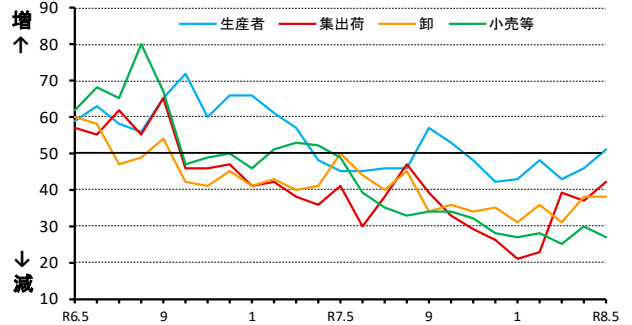
##### b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	+ 5	(今月の数値	5 1)
集出荷：前回からの増減	+ 5	(今月の数値	4 2)
卸：前回からの増減	± 0	(今月の数値	3 8)
小売等：前回からの増減	▲ 3	(今月の数値	2 7)

①-ア-a 貴社の“今月”の主食用米の“販売数量”について、“先月と比較”するといかがですか。



①-ア-b 貴社の“今月”の主食用米の“販売数量”について、“前年同月と比較”するといかがですか。



#### (イ) 来月の販売数量に関する見通し D I

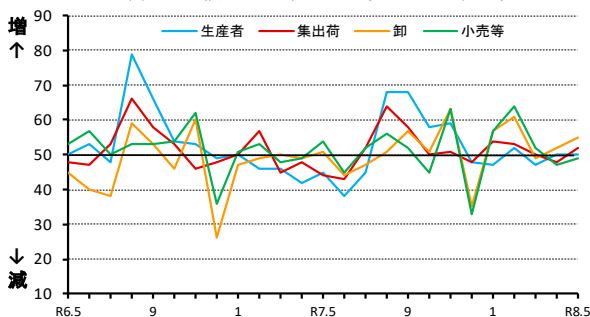
##### a. 今月との比較

生産者：前回からの増減	± 0	(今月の数値	5 0)
集出荷：前回からの増減	+ 4	(今月の数値	5 2)
卸：前回からの増減	+ 3	(今月の数値	5 5)
小売等：前回からの増減	+ 2	(今月の数値	4 9)

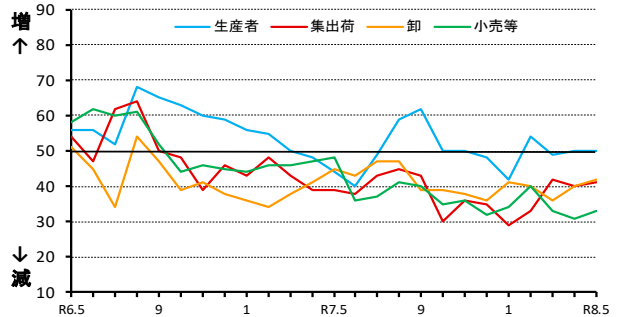
##### b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	± 0	(今月の数値	5 0)
集出荷：前回からの増減	+ 1	(今月の数値	4 1)
卸：前回からの増減	+ 2	(今月の数値	4 2)
小売等：前回からの増減	+ 2	(今月の数値	3 3)

①-イ-a 貴社の“来月”の主食用米の“販売数量”について、“今月と比較”してどうなると考えていますか。



①-イ-b 貴社の“来月”の主食用米の“販売数量”について、“前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



## ②主食用米の価格

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「高くなった」/「(将来)高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「低くなった」/「(将来)低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

### (ア) 今月の価格に関する現状判断 D I

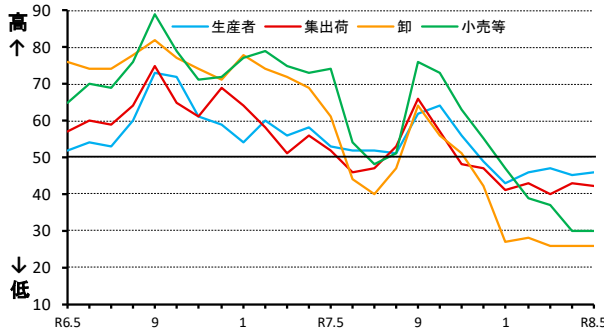
#### a. 先月との比較

生産者：前回からの増減	+ 1	(今月の数値	4 6)
集出荷：前回からの増減	▲ 1	(今月の数値	4 2)
卸：前回からの増減	± 0	(今月の数値	2 6)
小売等：前回からの増減	± 0	(今月の数値	3 0)

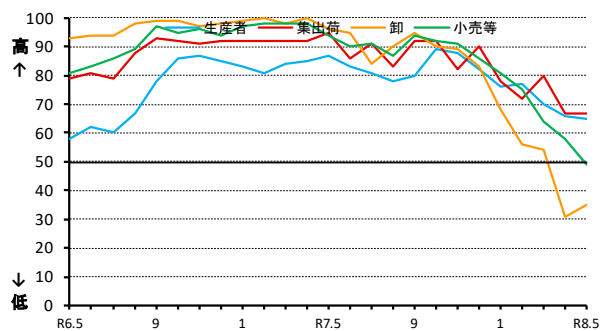
#### b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	▲ 1	(今月の数値	6 5)
集出荷：前回からの増減	± 0	(今月の数値	6 7)
卸：前回からの増減	+ 4	(今月の数値	3 5)
小売等：前回からの増減	▲ 9	(今月の数値	4 9)

②-ア-a 貴社の"今月"の主食用米の"価格"について、  
"先月と比較"するといかがですか。



②-ア-b 貴社の"今月"の主食用米の"価格"について、  
"前年同月と比較"するといかがですか。



### (イ) 来月の価格に関する見通し D I

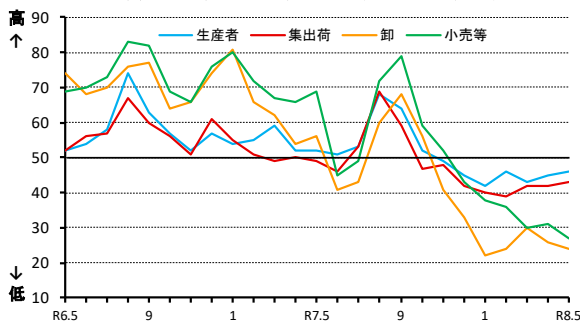
#### a. 今月との比較

生産者：前回からの増減	+ 1	(今月の数値	4 6)
集出荷：前回からの増減	+ 1	(今月の数値	4 3)
卸：前回からの増減	▲ 2	(今月の数値	2 4)
小売等：前回からの増減	▲ 4	(今月の数値	2 7)

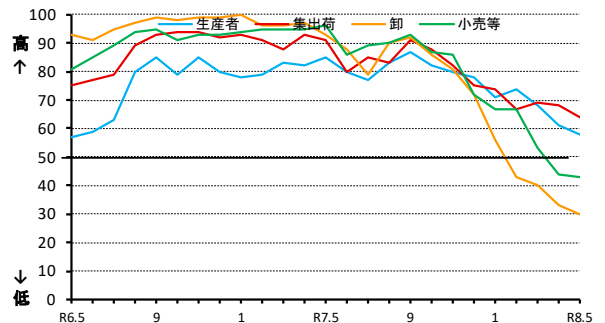
#### b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	▲ 3	(今月の数値	5 8)
集出荷：前回からの増減	▲ 4	(今月の数値	6 4)
卸：前回からの増減	▲ 3	(今月の数値	3 0)
小売等：前回からの増減	▲ 1	(今月の数値	4 3)

②-イ-a 貴社の"来月"の主食用米の"価格"について、  
"今月と比較"してどうなると考えていますか。



②-イ-b 貴社の"来月"の主食用米の"価格"について、  
"前年同月と比較"してどうなると考えていますか。



### ③主食用米の在庫量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「多くなった」/「(将来)多くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「少なくなった」/「(将来)少なくなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

#### (ア) 今月の在庫量に関する現状判断 D I

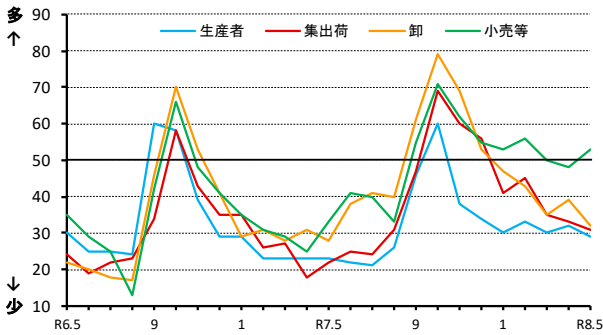
##### a. 先月との比較

生産者：前回からの増減 ▲3 (今月の数値 29)  
 集出荷：前回からの増減 ▲2 (今月の数値 31)  
 卸：前回からの増減 ▲7 (今月の数値 32)  
 小売等：前回からの増減 +5 (今月の数値 53)

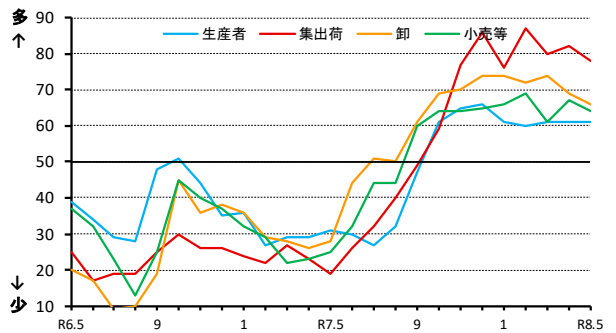
##### b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減 ±0 (今月の数値 61)  
 集出荷：前回からの増減 ▲4 (今月の数値 78)  
 卸：前回からの増減 ▲3 (今月の数値 66)  
 小売等：前回からの増減 ▲3 (今月の数値 64)

#### ③-ア-a 貴社の"今月"の主食用米の"在庫量"について、"先月と比較"するといかがですか。



#### ③-ア-b 貴社の"今月"の主食用米の"在庫量"は、"前年同月と比較"するといかがですか。



#### (イ) 来月の在庫量に関する見通し D I

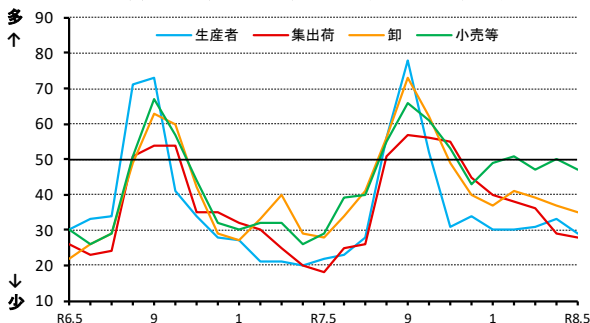
##### a. 今月との比較

生産者：前回からの増減 ▲4 (今月の数値 29)  
 集出荷：前回からの増減 ▲1 (今月の数値 28)  
 卸：前回からの増減 ▲2 (今月の数値 35)  
 小売等：前回からの増減 ▲3 (今月の数値 47)

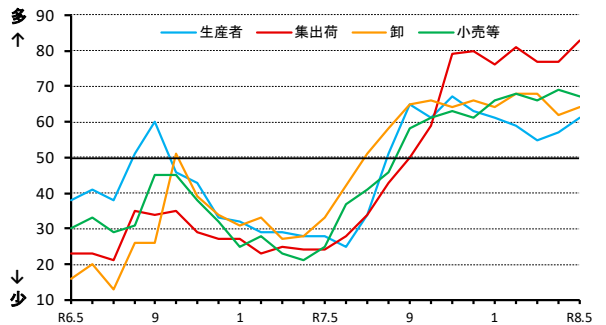
##### b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減 +4 (今月の数値 61)  
 集出荷：前回からの増減 +6 (今月の数値 83)  
 卸：前回からの増減 +2 (今月の数値 64)  
 小売等：前回からの増減 ▲2 (今月の数値 67)

#### ③-イ-a 貴社の"来月"の主食用米の"在庫量"について、"今月と比較"してどうなると考えていますか。



#### ③-イ-b 貴社の"来月"の主食用米の"在庫量"について、"前年同月と比較"してどうなると考えていますか。



取引関係者が①及び②の判断を行うに当たり、主に考慮した要因

	作柄	国内の在庫水準	国の政策	米穀の調達状況	消費者の動向	競合商品の販売動向	その他
R6.5	6%	30%	1%	55%	4%	2%	1%
R6.6	5%	34%	1%	49%	7%	3%	1%
R6.7	6%	35%	3%	46%	7%	3%	1%
R6.8	2%	43%	2%	45%	5%	1%	1%
R6.9	6%	24%	1%	52%	11%	3%	2%
R6.10	7%	22%	2%	54%	10%	3%	2%
R6.11	10%	17%	2%	53%	12%	6%	1%
R6.12	3%	26%	2%	57%	7%	3%	1%
R7.1	1%	25%	7%	54%	7%	4%	3%
R7.2	0%	24%	28%	40%	4%	3%	1%
R7.3	3%	32%	17%	42%	2%	2%	1%
R7.4	1%	31%	19%	42%	4%	3%	1%

	作柄	国内の在庫水準	国の政策	米穀の調達状況	消費者の動向	競合商品の販売動向	その他
R7.5	1%	29%	21%	41%	5%	4%	0%
R7.6	1%	18%	49%	26%	5%	1%	1%
R7.7	5%	24%	21%	42%	4%	2%	2%
R7.8	18%	15%	5%	50%	5%	3%	5%
R7.9	11%	23%	4%	51%	5%	4%	2%
R7.10	5%	32%	6%	40%	13%	3%	0%
R7.11	3%	41%	3%	36%	13%	4%	0%
R7.12	1%	44%	4%	34%	12%	5%	2%
R8.1	0%	45%	4%	27%	18%	6%	0%
R8.2	0%	47%	3%	28%	14%	9%	0%
R8.3	0%	48%	2%	32%	11%	8%	0%
R8.4	0%	50%	2%	25%	14%	8%	0%
R8.5	2%	52%	2%	26%	12%	6%	0%

《アンケート方法等》

○ 調査期間：毎月1日から25日頃までの取引状況を踏まえて回答

○ 調査方法：電子メールを利用したアンケート調査

○ 調査対象者：全国の生産者、集出荷業者、卸・小売業者等の180客体

※ 米取引関係者の動向をより適切に反映したものとすよう、令和5年4月にアンケート対象事業者の一部入替を行いました。

○ 有効回答数：125客体

生産者 ..... 21  
 集出荷業者／団体 ..... 22  
 卸売業者(主に主食用米) .... 25  
 小売業者／中食・外食業者 ... 44  
 その他 ..... 13

※「その他」は以下の業者です。

- ・米穀の販売の事業を行う者のうち、主に加工原材料の卸売の事業を行う者
- ・加工原材料米穀を使用し、加工食品(酒類を含む)を製造・販売する者

○ 結果公表：翌月上旬(公表日時は半期ごとにホームページに掲載)

《利用上の注意》

○ 本アンケート調査は、今後必要に応じて変更することもあり得ます。

○ 表示単位未満の端数は四捨五入したため、合計と内訳が一致しないことがあります。

《DIの算出方法》

米の需給動向・価格水準などに関する現状、または先行きに対する5段階の判断(評価)にそれぞれ点数(評価点)を与え、これらを各回答区分の構成比(%)に乗じてDIを算出します。

ただし、DIの推移は、変化の方向性を示すものであり、その変化の大きさ(量感)を表すものではありません。例えば、大幅であろうが小幅であろうが、上昇するといった見方をする者の構成比が同じであれば、同じDIが観測されることに注意が必要です。

【DIの算出例】

(問) 国内の主食用米の”向こう3ヶ月の米価水準”について、”現時点と比較”してどうなると考えていますか。

	高くなる	やや高くなる	同程度	やや低くなる	低くなる
評価点(A)	+1	+0.75	+0.5	+0.25	0
構成比(B)	17.8	20.0	20.0	22.2	20.0
各DI(C=A×B)	17.8	15	10	5.6	0
DI(合計)	48.4				

### 3 米のコスト指標（米穀機構作成）（抜粋）

米穀安定供給確保支援機構の、以下のURL又は右の二次元コードから御覧いただけます。  
 【 <https://www.komenet.jp/costindicate/> 】



#### 米のコスト指標について（解説）

##### 【趣旨・目的】

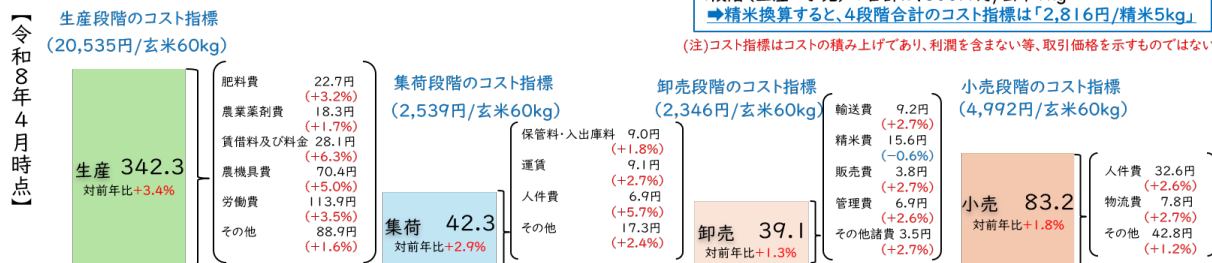
- 食料システム法では、食料全般の取引を対象として「費用等の考慮を求める事由を示して協議の申出があった場合、誠実に協議に応じること」等の努力義務が課され、この努力義務が果たされているかの判断基準（協議の速やかな開始、協議において取引条件の一時的な決定を行わないこと等）に基づき指導・助言等の措置が講じられる。
- 同法に基づき、指定飲食物品等（米、野菜、飲用牛乳、豆腐・納豆）について、農林水産大臣が認定した団体によりコスト指標が作成・公表されると、取引条件の協議においてコスト指標を合理的な根拠のあるものとして活用することが可能となる。
- これにより、費用を考慮した取引が行われることを通じて、米を含む食料の持続的な供給の実現を図る。

##### 【コスト指標の活用】

- 取引価格は需給状況や品質評価が適切に反映され、当事者間で決定されるもの。
- 実際の取引の場においては、必要に応じて各産地においてコスト指標を参考に個別のコストを整理・提示し、交渉が行われることを想定。また、取引では自らの利潤やブランド力も加味した交渉が必要。（地域別・地帯別等の作成は、各産地の実状を踏まえ、それぞれの産地で対応を検討。）
- 米においては、生産者が買い取りを行う事業者に対して直接交渉する場合や、集荷業者や卸売業者がそれまでの各段階で増加したコストを踏まえた交渉が行われることを想定。
- 消費者に対しては、生産から販売までの各段階の果たす役割や、各段階でどれくらいのコストがかかっているのが周知されることが重要。
- コスト指標はコストの積み上げ値であり、利潤を含まないもの。また、取引における価格を約束するものではなく、取引において参照される指標である。

#### 米のコスト指標（令和8年4月7日公表）

（円/玄米1kg）（税込）  
 （玄米から精米の歩留まりを0.9とする）



注 四捨五入の関係で各費目の合計や変動額と変動率が一致しない場合がある。

# 3 米の契約・販売情報

## 1 事前契約（播種前契約）の取組状況

### (1) 近年の事前契約（播種前契約）数量の推移

米の事前契約について、農林水産省では需要に応じた生産・販売に繋げていく観点から、「米取引の事前契約研究会」での議論等も踏まえ、「収穫前契約から播種前契約への転換」、「実需と結びついた契約の拡大」を推進しています。

これに伴い、今後の事前契約の取組状況については、従来の「収穫前契約」に代えて、「播種前契約」に関する取組状況を掲載することとします。

【米取引の事前契約研究会ページ】

<https://www.maff.go.jp/j/syoutan/keikaku/soukatu/iizenn.html>

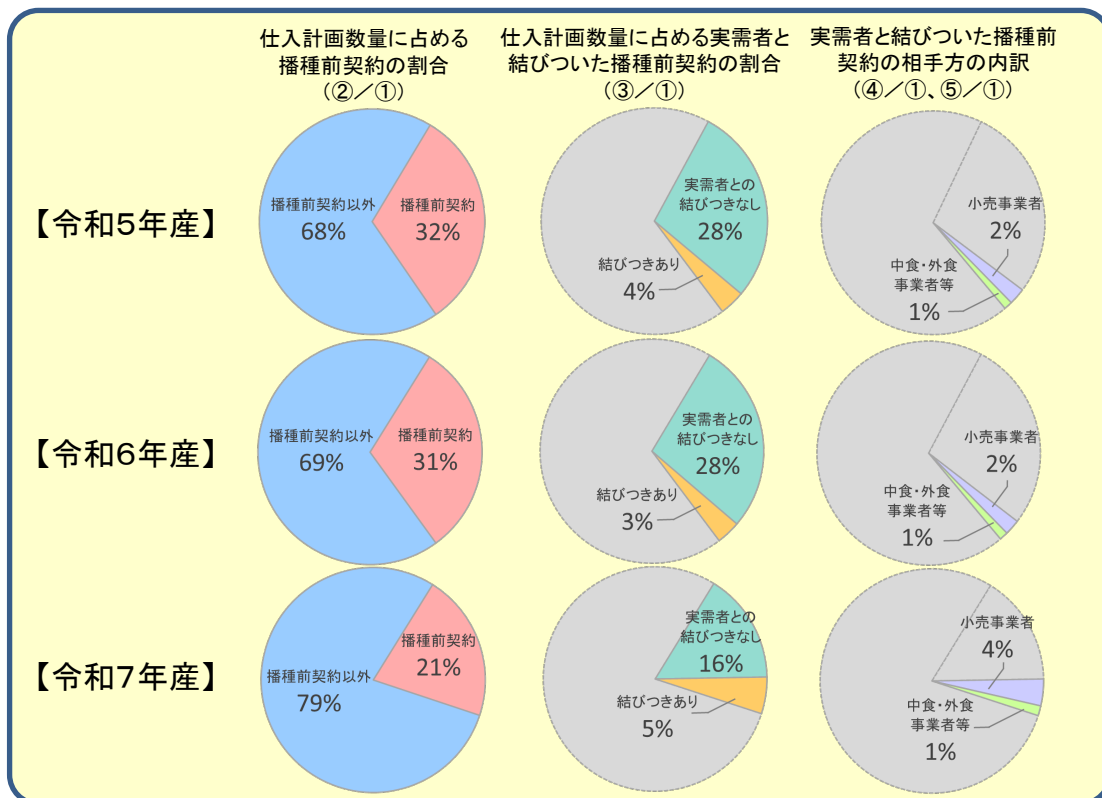
- 事前契約（播種前契約）の取組状況について、一定規模以上の集出荷業者を対象に調査を実施。
- 7年産の仕入計画数量に占める播種前契約（複数年契約を含む）の割合は21%。7年産の仕入計画数量に占める実需者と結びついた播種前契約の割合は5%。

#### 【播種前契約の状況】

(単位:千玄米トン)

年産	仕入計画数量 ①	播種前契約数量 ②	うち実需者との結びつき		
			計 ③	中食・外食等 ④	小売 ⑤
3年産	3,699	1,026 (28%)	184 (5%)	95 (3%)	89 (2%)
4年産	3,451	1,001 (29%)	108 (3%)	69 (2%)	40 (1%)
5年産	3,504	1,115 (32%)	127 (4%)	42 (1%)	85 (2%)
6年産	3,549	1,104 (31%)	123 (3%)	44 (1%)	79 (2%)
7年産	3,548	752 (21%)	187 (5%)	51 (1%)	137 (4%)

#### 【近年の播種前契約の状況】



注1: 調査対象は、年間取扱数量500トン以上の集出荷業者。

注2: 仕入計画数量は、卸売業者や小売事業者等へ独自に販売を行う米穀の生産年の3月末時点の仕入(集荷)計画数量(見込含む)として調査。

注3: 播種前契約数量は、生産年の3月末までに締結した事前契約(確認書等により販売数量が決定しているもの)の数量をいう。

注4: 中食・外食等は、小売以外の実需者(学校給食や事業所給食など)との契約を含む。

注5: ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

## (2) 令和6・7年産米の産地別事前契約（播種前契約）の取組状況（速報）

（単位：千玄米トン、％）

	6年産				7年産			
	仕入計画数量 ①	うち播種前契約		うち複数年契約 ③	仕入計画数量 ④	うち播種前契約		うち複数年契約 ⑥
		契約数量 ②	契約比率 ②/①			契約数量（前年差） ⑤	契約比率（前年差） ⑤/④	
北海道	385	176	46%	176	403	144 (▲32)	36% (▲10%)	144 (▲32)
青森	181	41	23%	34	181	44 (+3)	24% (+2%)	36 (+2)
岩手	138	67	48%	62	167	39 (▲28)	23% (▲25%)	39 (▲24)
宮城	186	125	67%	101	191	93 (▲31)	49% (▲18%)	93 (▲8)
秋田	285	130	46%	114	277	135 (+5)	49% (+3%)	120 (+6)
山形	244	54	22%	41	244	19 (▲35)	8% (▲14%)	19 (▲22)
福島	194	40	21%	37	190	13 (▲27)	7% (▲14%)	13 (▲24)
茨城	124	26	21%	1	153	2 (▲24)	1% (▲20%)	1 (▲0)
栃木	169	59	35%	59	190	60 (+1)	32% (▲3%)	59 (+0)
群馬	26	5	20%	-	24	1 (▲5)	2% (▲18%)	-
埼玉	40	8	20%	1	41	4 (▲4)	10% (▲10%)	1 (▲0)
千葉	118	10	8%	8	123	1 (▲9)	0% (▲8%)	-
東京	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川	4	-	-	-	3	-	-	-
山梨	6	-	-	-	7	-	-	-
長野	95	37	39%	37	80	36 (▲1)	45% (+7%)	36 (▲0)
静岡	13	-	-	-	13	-	-	-
新潟	347	117	34%	79	331	72 (▲44)	22% (▲12%)	72 (▲7)
富山	95	0	0%	0	88	0 (+0)	0% (+0%)	0 (+0)
石川	66	17	26%	-	68	19 (+2)	28% (+2%)	-
福井	49	7	15%	7	47	7 (▲0)	15% (▲0%)	7 (▲0)
岐阜	34	10	30%	3	31	4 (▲6)	14% (▲16%)	3 (+1)
愛知	48	1	2%	0	42	4 (+3)	10% (+8%)	4 (+3)
三重	44	28	65%	-	43	7 (▲22)	16% (▲49%)	-
滋賀	59	20	34%	8	30	12 (▲8)	40% (+5%)	12 (+3)
京都	18	3	19%	1	17	2 (▲1)	12% (▲7%)	1 (+0)
大阪	2	-	-	-	2	-	-	-
兵庫	37	16	43%	-	29	1 (▲15)	4% (▲39%)	-
奈良	10	-	-	-	10	-	-	-
和歌山	3	-	-	-	-	-	-	-
鳥取	25	0	1%	0	37	0 (▲0)	0% (▲1%)	-
島根	35	-	-	-	33	-	-	-
岡山	42	1	1%	1	45	1 (+0)	1% (▲0%)	1 (+0)
広島	40	22	55%	-	40	-	-	-
山口	40	14	35%	0	40	-	-	-
徳島	16	-	-	-	20	-	-	-
香川	20	-	-	-	17	-	-	-
愛媛	16	7	44%	-	17	-	-	-
高知	9	-	-	-	9	-	-	-
福岡	64	31	49%	-	66	14 (▲17)	21% (▲28%)	-
佐賀	41	18	44%	15	38	19 (+1)	50% (+6%)	17 (+1)
長崎	10	7	70%	-	11	-	-	-
熊本	58	-	-	-	54	-	-	-
大分	22	7	33%	1	21	-	-	-
宮崎	33	-	-	-	20	-	-	-
鹿児島	24	-	-	-	25	-	-	-
沖縄	1	-	-	-	1	-	-	-
全国	3,549	1,104	31%	788	3,548	752 (▲352)	21% (▲10%)	677 (▲111)

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

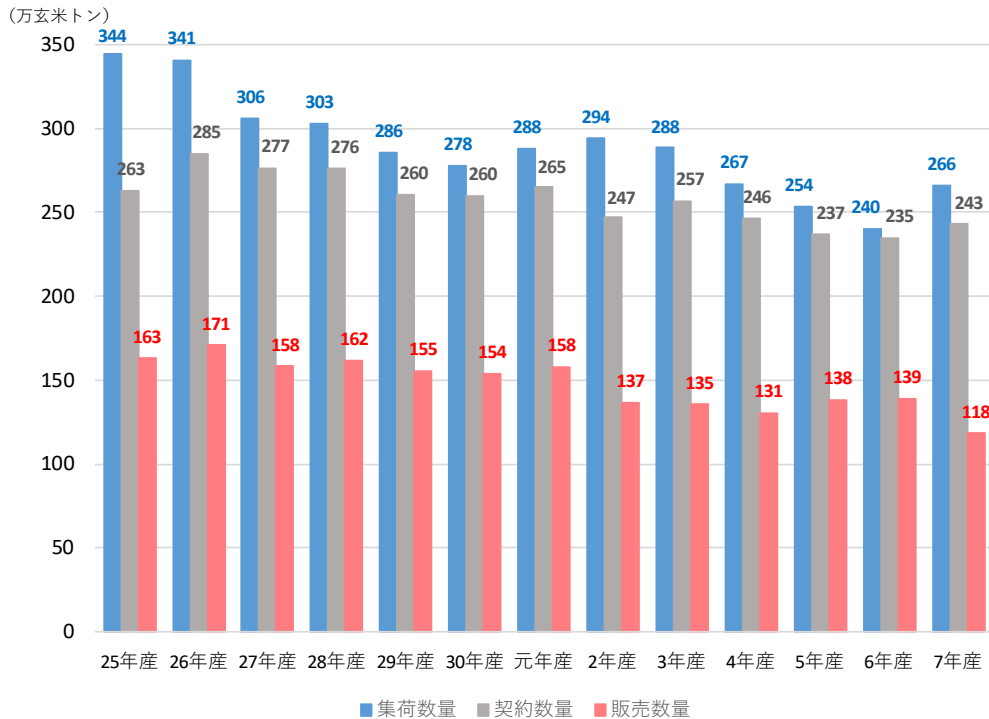
- 注：1 報告対象業者は、年間の玄米仕入数量が500トン以上の出荷業者。  
 2 仕入計画数量は、卸売業者や小売業者等へ独自に販売を行う米穀の生産年の3月末時点の仕入（集荷）計画数量（見込含む）として調査。  
 3 播種前契約は、生産年の3月末までに締結した事前契約（確認書等により販売数量が決定しているもの。）をいう。  
 4 複数年契約は、播種前契約のうち、複数年にわたる契約をいう。  
 5 ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。  
 6 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

## 2 産地別契約・販売状況

### (1) 集荷業者の米の集荷・契約・販売状況の推移

- 令和7年産米の令和8年4月末現在の集荷数量は266.0万玄米トン（対前年同月+25.6万玄米トン）、契約数量は242.9万玄米トン（対前年同月+8.1万玄米トン）、販売数量は118.1万玄米トン（対前年同月▲21.0万玄米トン）。

#### ○ 集荷・契約・販売状況（出回りから生産年の翌年4月末までの累計）



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 本調査は、平成25年産米の平成26年2月末現在より調査開始。

2 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

3 報告対象米穀は、水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）である。

4 集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。

5 契約数量は、報告対象業者が自ら販売するために契約を締結（確認書等により数量のみが決定した契約を含む。）した数量である。

6 販売数量は、集荷数量のうち契約のあと実際に卸売業者等に引き取られた数量である。

（単位：万玄米トン）

年産	年月	集荷数量	契約数量	販売数量
25年産	26年4月末	344.2	263.2	163.1
26年産	27年4月末	340.9	284.8	170.7
27年産	28年4月末	305.8	276.5	158.3
28年産	29年4月末	303.2	276.2	161.7
29年産	30年4月末	285.5	260.4	155.4
30年産	31年4月末	277.9	259.8	154.1
元年産	2年4月末	288.3	265.4	157.9
2年産	3年4月末	294.3	246.8	136.5
3年産	4年4月末	288.4	256.8	135.4
4年産	5年4月末	266.9	246.2	130.6
5年産	6年4月末	253.6	236.9	138.1
6年産	7年4月末	240.4	234.8	139.1
7年産	8年4月末	266.0	242.9	118.1
	前年差 (前年比)	+25.6 (111%)	+8.1 (103%)	▲21.0 (85%)

(2) 令和7年産米の産地別契約・販売状況  
(累計、うるち米、令和8年4月末現在) (速報)

集荷・契約・販売数量(北海道から静岡まで)

(単位:千玄米トン)

	集荷数量 ①	契約数量 ②	契約 比率 ②/①	販売数量 ③	販売 比率 ③/①	参考:前年同月比 (6年産の同時期との比較)		
						集荷数量	契約数量	販売数量
<b>北海道</b>	<b>313.2</b>	<b>281.4</b>	<b>90%</b>	<b>162.4</b>	<b>52%</b>	<b>110%</b>	<b>104%</b>	<b>96%</b>
ななつぼし	157.6	145.5	92%	79.6	51%	116%	111%	100%
ゆめびりか	85.5	76.6	90%	46.9	55%	107%	103%	99%
きらら397	18.7	17.2	92%	7.7	41%	90%	85%	77%
<b>青森</b>	<b>151.2</b>	<b>133.7</b>	<b>88%</b>	<b>67.5</b>	<b>45%</b>	<b>126%</b>	<b>119%</b>	<b>110%</b>
まっしぐら	120.5	108.1	90%	52.6	44%	131%	123%	115%
はれわたり	19.9	15.2	77%	9.0	45%	...	...	...
<b>岩手</b>	<b>109.9</b>	<b>101.9</b>	<b>93%</b>	<b>44.2</b>	<b>40%</b>	<b>103%</b>	<b>101%</b>	<b>73%</b>
ひとめぼれ	78.1	70.9	91%	33.9	43%	99%	96%	75%
銀河のしずく	19.8	19.4	98%	6.2	31%	111%	112%	64%
あきたこまち	6.9	6.7	97%	2.5	36%	124%	121%	78%
<b>宮城</b>	<b>147.0</b>	<b>141.4</b>	<b>96%</b>	<b>53.0</b>	<b>36%</b>	<b>99%</b>	<b>100%</b>	<b>80%</b>
ひとめぼれ	108.8	106.2	98%	37.3	34%	99%	100%	84%
つや姫	14.8	14.1	95%	6.4	43%	111%	112%	95%
ササニシキ	9.0	9.0	100%	3.1	35%	105%	106%	56%
<b>秋田</b>	<b>246.9</b>	<b>257.9</b>	<b>104%</b>	<b>101.7</b>	<b>41%</b>	<b>115%</b>	<b>97%</b>	<b>86%</b>
あきたこまち	193.4	209.4	108%	84.1	43%	116%	98%	85%
めんこいな	12.8	9.9	77%	3.7	29%	118%	84%	86%
ひとめぼれ	19.4	20.0	103%	6.9	35%	106%	99%	115%
<b>山形</b>	<b>175.6</b>	<b>143.0</b>	<b>81%</b>	<b>66.9</b>	<b>38%</b>	<b>100%</b>	<b>95%</b>	<b>81%</b>
はえぬき	88.5	70.5	80%	31.3	35%	95%	85%	81%
つや姫	40.3	36.0	89%	18.4	46%	102%	103%	81%
雪若丸	29.1	21.2	73%	8.2	28%	125%	120%	82%
<b>福島</b>	<b>162.2</b>	<b>131.6</b>	<b>81%</b>	<b>40.2</b>	<b>25%</b>	<b>114%</b>	<b>105%</b>	<b>63%</b>
コシヒカリ(中通り)	36.0	32.3	90%	11.6	32%	100%	98%	71%
コシヒカリ(会津)	24.0	22.4	93%	4.1	17%	95%	98%	47%
コシヒカリ(浜通り)	5.1	2.6	52%	1.0	19%	127%	75%	61%
天のつぶ	47.5	38.3	81%	10.6	22%	139%	121%	72%
ひとめぼれ	29.2	23.0	79%	7.9	27%	107%	108%	56%
<b>茨城</b>	<b>67.1</b>	<b>64.2</b>	<b>96%</b>	<b>36.5</b>	<b>54%</b>	<b>115%</b>	<b>110%</b>	<b>80%</b>
コシヒカリ	34.1	32.7	96%	19.9	59%	99%	94%	73%
あきたこまち	7.3	6.5	89%	5.5	76%	99%	88%	81%
にじのきらめき	16.8	16.2	96%	8.1	48%	185%	178%	127%
<b>栃木</b>	<b>102.9</b>	<b>89.5</b>	<b>87%</b>	<b>34.9</b>	<b>34%</b>	<b>117%</b>	<b>114%</b>	<b>82%</b>
コシヒカリ	62.7	54.0	86%	21.8	35%	102%	97%	65%
とちぎの星	28.8	26.8	93%	9.4	33%	177%	187%	191%
あさひの夢	5.4	4.3	79%	1.0	18%	128%	114%	90%
<b>群馬</b>	<b>26.4</b>	<b>20.2</b>	<b>76%</b>	<b>4.7</b>	<b>18%</b>	<b>190%</b>	<b>210%</b>	<b>91%</b>
あさひの夢	18.5	15.4	83%	3.4	18%	194%	211%	91%
にじのきらめき	5.3	3.6	67%	0.8	16%	...	...	...
<b>埼玉</b>	<b>17.3</b>	<b>11.2</b>	<b>65%</b>	<b>6.2</b>	<b>36%</b>	<b>225%</b>	<b>102%</b>	<b>112%</b>
彩のきずな	6.4	4.3	66%	2.8	43%	193%	99%	128%
彩のかがやき	4.7	3.2	67%	0.8	16%	379%	126%	167%
コシヒカリ	2.1	1.5	71%	0.7	35%	126%	53%	48%
<b>千葉</b>	<b>64.8</b>	<b>57.0</b>	<b>88%</b>	<b>44.1</b>	<b>68%</b>	<b>117%</b>	<b>101%</b>	<b>94%</b>
コシヒカリ	24.0	21.0	87%	16.3	68%	92%	79%	75%
ふさこがね	19.4	17.1	88%	13.4	69%	140%	119%	111%
ふさおとめ	11.8	10.3	87%	8.7	73%	125%	108%	98%
<b>東京</b>	-	-	-	-	-	...	...	...
<b>神奈川</b>	<b>2.2</b>	<b>2.0</b>	<b>88%</b>	<b>2.0</b>	<b>88%</b>	<b>99%</b>	<b>93%</b>	<b>93%</b>
<b>山梨</b>	<b>3.8</b>	<b>1.3</b>	<b>36%</b>	<b>1.3</b>	<b>36%</b>	<b>87%</b>	<b>49%</b>	<b>49%</b>
コシヒカリ	3.2	1.1	35%	1.1	35%	85%	47%	47%
<b>長野</b>	<b>55.5</b>	<b>55.6</b>	<b>100%</b>	<b>20.8</b>	<b>37%</b>	<b>97%</b>	<b>98%</b>	<b>65%</b>
コシヒカリ	44.1	44.1	100%	16.5	37%	97%	98%	69%
あきたこまち	4.8	4.8	101%	1.9	38%	93%	95%	48%
<b>静岡</b>	<b>3.5</b>	<b>3.5</b>	<b>100%</b>	<b>1.8</b>	<b>51%</b>	<b>73%</b>	<b>48%</b>	<b>56%</b>
コシヒカリ	1.8	1.8	100%	0.9	48%	57%	41%	40%
きぬむすめ	0.5	0.5	100%	0.2	44%	75%	39%	50%
にこまる	0.3	0.3	100%	0.1	51%	116%	78%	99%

注:本表の注意点は次々頁の脚注を参照

## 集荷・契約・販売数量(新潟から岡山まで)

(単位:千玄米トン)

	集荷数量 ①	契約数量 ②	契約 比率 ②/①	販売数量 ③	販売 比率 ③/①	参考:前年同月比 (6年産の同時期との比較)		
						集荷数量	契約数量	販売数量
<b>新潟</b>	<b>281.6</b>	<b>264.7</b>	<b>94%</b>	<b>118.6</b>	<b>42%</b>	<b>104%</b>	<b>103%</b>	<b>77%</b>
コシヒカリ(一般)	122.3	116.7	95%	47.3	39%	102%	99%	68%
コシヒカリ(魚沼)	29.5	24.9	85%	14.8	50%	96%	90%	75%
コシヒカリ(佐渡)	12.8	12.1	94%	5.5	43%	106%	102%	94%
コシヒカリ(岩船)	11.8	11.4	97%	5.1	43%	111%	108%	86%
こしいぶき	49.1	46.9	95%	21.3	43%	102%	99%	85%
<b>富山</b>	<b>78.9</b>	<b>76.0</b>	<b>96%</b>	<b>37.2</b>	<b>47%</b>	<b>100%</b>	<b>104%</b>	<b>88%</b>
コシヒカリ	47.0	45.5	97%	25.0	53%	100%	102%	87%
てんたかく	9.3	9.2	99%	5.1	55%	90%	94%	100%
富富富	11.8	11.3	96%	3.6	30%	...	...	...
<b>石川</b>	<b>31.8</b>	<b>22.7</b>	<b>71%</b>	<b>13.8</b>	<b>43%</b>	<b>114%</b>	<b>72%</b>	<b>91%</b>
コシヒカリ	11.1	10.5	95%	5.3	48%	109%	95%	93%
ゆめみづほ	8.1	7.2	89%	3.9	49%	109%	96%	126%
ひやくまん穀	10.2	3.1	31%	3.4	33%	...	...	...
<b>福井</b>	<b>42.1</b>	<b>42.2</b>	<b>100%</b>	<b>19.6</b>	<b>46%</b>	<b>93%</b>	<b>93%</b>	<b>63%</b>
コシヒカリ	13.4	13.6	102%	4.2	31%	87%	85%	41%
ハナエチゼン	11.8	12.0	101%	8.0	68%	86%	83%	75%
あきさかり	3.3	3.4	102%	1.3	39%	78%	75%	60%
<b>岐阜</b>	<b>16.3</b>	<b>18.9</b>	<b>116%</b>	<b>7.4</b>	<b>45%</b>	<b>134%</b>	<b>162%</b>	<b>93%</b>
ハツシモ	7.9	10.0	127%	2.7	34%	181%	286%	104%
コシヒカリ	3.9	3.6	93%	1.6	42%	103%	97%	68%
ほしじるし	1.2	2.0	162%	1.0	84%	106%	138%	111%
<b>愛知</b>	<b>32.8</b>	<b>32.8</b>	<b>100%</b>	<b>13.8</b>	<b>42%</b>	<b>120%</b>	<b>120%</b>	<b>83%</b>
あいちのかおり	18.5	18.5	100%	7.5	40%	128%	128%	96%
コシヒカリ	7.6	7.6	100%	3.0	40%	107%	107%	61%
大地の風	1.5	1.5	100%	0.5	35%	130%	130%	71%
<b>三重</b>	<b>15.1</b>	<b>14.4</b>	<b>95%</b>	<b>7.0</b>	<b>46%</b>	<b>94%</b>	<b>67%</b>	<b>65%</b>
コシヒカリ(一般)	6.1	5.8	96%	2.9	47%	92%	50%	61%
コシヒカリ(伊賀)	4.2	4.2	100%	1.9	46%	97%	91%	67%
キヌヒカリ	0.6	0.6	100%	0.3	43%	94%	47%	60%
<b>滋賀</b>	<b>47.6</b>	<b>44.9</b>	<b>94%</b>	<b>20.9</b>	<b>44%</b>	<b>106%</b>	<b>109%</b>	<b>65%</b>
コシヒカリ	16.6	16.0	96%	7.5	45%	102%	110%	66%
みずかがみ	8.9	8.2	93%	4.3	49%	98%	93%	61%
キヌヒカリ	6.9	6.3	92%	2.6	38%	100%	98%	49%
<b>京都</b>	<b>6.7</b>	<b>5.4</b>	<b>81%</b>	<b>2.7</b>	<b>40%</b>	<b>101%</b>	<b>109%</b>	<b>64%</b>
コシヒカリ	3.9	3.7	96%	1.7	43%	100%	143%	69%
キヌヒカリ	0.9	0.6	65%	0.3	32%	114%	83%	46%
ヒノヒカリ	0.5	0.3	65%	0.1	28%	67%	49%	37%
<b>大阪</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>...</b>	<b>...</b>	<b>...</b>
<b>兵庫</b>	<b>22.6</b>	<b>18.6</b>	<b>82%</b>	<b>10.2</b>	<b>45%</b>	<b>132%</b>	<b>96%</b>	<b>97%</b>
コシヒカリ	10.3	10.1	98%	5.6	54%	127%	103%	88%
ヒノヒカリ	3.7	2.2	61%	1.3	36%	152%	75%	116%
キヌヒカリ	3.9	2.9	74%	1.4	37%	141%	95%	86%
<b>奈良</b>	<b>7.1</b>	<b>4.3</b>	<b>60%</b>	<b>4.3</b>	<b>60%</b>	<b>108%</b>	<b>88%</b>	<b>88%</b>
ヒノヒカリ	6.0	3.6	60%	3.6	60%	109%	91%	91%
<b>和歌山</b>	<b>2.5</b>	<b>2.5</b>	<b>100%</b>	<b>1.9</b>	<b>76%</b>	<b>303%</b>	<b>303%</b>	<b>362%</b>
<b>鳥取</b>	<b>33.4</b>	<b>22.7</b>	<b>68%</b>	<b>16.8</b>	<b>50%</b>	<b>140%</b>	<b>121%</b>	<b>109%</b>
きぬむすめ	12.3	7.6	62%	6.9	56%	159%	149%	126%
コシヒカリ	8.4	5.9	69%	3.8	45%	159%	119%	104%
ひとめぼれ	4.9	3.7	76%	2.6	53%	135%	112%	104%
<b>島根</b>	<b>29.7</b>	<b>28.1</b>	<b>95%</b>	<b>12.0</b>	<b>41%</b>	<b>106%</b>	<b>100%</b>	<b>68%</b>
きぬむすめ	13.7	13.1	95%	5.0	36%	112%	105%	71%
コシヒカリ	8.9	8.6	97%	3.5	39%	95%	93%	54%
つや姫	5.2	4.6	90%	2.2	42%	107%	98%	65%
<b>岡山</b>	<b>40.3</b>	<b>40.3</b>	<b>100%</b>	<b>11.5</b>	<b>29%</b>	<b>117%</b>	<b>117%</b>	<b>74%</b>
アケボノ	7.2	7.2	100%	1.4	20%	123%	123%	78%
きぬむすめ	7.6	7.6	100%	1.8	24%	110%	110%	70%
コシヒカリ	5.4	5.4	100%	2.0	38%	103%	103%	61%

注:本表の注意点は次頁の脚注を参照

集荷・契約・販売数量(広島から沖縄まで、全国計)

(単位:千玄米トン)

	集荷数量 ①	契約数量 ②	契約 比率 ②/①	販売数量 ③	販売 比率 ③/①	参考:前年同月比 (6年産の同時期との比較)		
						集荷数量	契約数量	販売数量
<b>広島</b>	24.8	29.6	120%	14.5	59%	94%	96%	73%
コシヒカリ	9.2	12.5	136%	5.5	60%	92%	98%	70%
あきさかり	5.0	6.3	125%	3.0	59%	99%	97%	77%
あきろまん	2.1	2.8	131%	1.3	62%	91%	104%	70%
<b>山口</b>	36.7	34.5	94%	16.9	46%	115%	109%	88%
コシヒカリ	7.8	7.4	94%	4.2	53%	108%	103%	79%
ひとめぼれ	8.3	7.7	93%	3.7	45%	111%	104%	86%
きぬむすめ	8.9	8.4	94%	3.6	41%	117%	112%	86%
<b>徳島</b>	4.3	4.3	100%	3.4	78%	121%	121%	125%
コシヒカリ	1.9	1.9	100%	1.8	93%	132%	132%	138%
あきさかり	2.1	2.1	100%	1.3	64%	115%	115%	122%
<b>香川</b>	15.4	20.0	130%	6.2	40%	97%	95%	59%
ヒノヒカリ	4.6	6.0	131%	1.8	39%	97%	100%	69%
コシヒカリ	4.2	6.0	144%	1.9	46%	101%	100%	52%
あきさかり	3.1	4.0	127%	0.9	30%	99%	100%	54%
<b>愛媛</b>	8.5	6.2	73%	5.8	68%	118%	95%	106%
コシヒカリ	2.5	2.1	84%	1.8	75%	97%	86%	79%
ひめの凜	2.4	1.5	62%	1.5	62%	...	...	...
ヒノヒカリ	0.6	0.5	72%	0.5	72%	81%	67%	73%
<b>高知</b>	8.4	5.9	70%	5.9	70%	111%	82%	79%
コシヒカリ	6.1	4.4	73%	4.4	73%	113%	83%	83%
ヒノヒカリ	0.9	0.5	57%	0.5	57%	95%	132%	55%
<b>福岡</b>	45.7	42.1	92%	20.2	44%	111%	110%	77%
夢つくし	13.2	11.8	89%	6.7	51%	110%	107%	75%
ヒノヒカリ	11.1	10.4	94%	3.9	35%	108%	106%	66%
元気つくし	16.7	15.3	91%	7.2	43%	114%	116%	81%
<b>佐賀</b>	36.4	35.2	97%	13.1	36%	121%	119%	74%
さがびより	17.2	16.8	98%	5.0	29%	127%	124%	69%
夢しずく	11.0	10.4	95%	4.5	41%	113%	107%	70%
ヒノヒカリ	1.8	1.8	98%	0.4	23%	48%	49%	26%
<b>長崎</b>	7.0	6.3	90%	2.5	36%	112%	88%	87%
にこまる	3.1	3.0	96%	1.0	34%	126%	93%	98%
なつほのか	1.7	1.5	87%	0.5	30%	111%	77%	100%
ヒノヒカリ	0.6	0.9	144%	0.2	31%	71%	92%	42%
<b>熊本</b>	24.8	10.0	40%	10.0	40%	99%	65%	65%
ヒノヒカリ	8.1	3.0	38%	3.0	38%	101%	63%	63%
森のくまさん	3.4	1.0	29%	1.0	29%	106%	64%	64%
コシヒカリ	4.6	2.9	63%	2.9	63%	96%	82%	82%
<b>大分</b>	12.5	6.6	53%	5.3	43%	132%	63%	92%
ヒノヒカリ	4.6	1.8	38%	1.6	34%	122%	43%	73%
なつほのか	2.5	0.8	32%	0.8	30%	148%	34%	77%
ひとめぼれ	1.5	1.3	82%	0.6	41%	118%	89%	76%
<b>宮崎</b>	14.1	14.1	100%	12.7	90%	165%	165%	160%
コシヒカリ	8.2	8.2	100%	8.2	100%	184%	184%	184%
ヒノヒカリ	4.3	4.3	100%	3.0	70%	123%	123%	105%
<b>鹿児島</b>	12.3	12.3	100%	11.4	93%	149%	149%	155%
ヒノヒカリ	3.1	3.1	100%	2.9	95%	138%	138%	163%
あきほなみ	2.9	2.9	100%	2.2	75%	179%	179%	186%
コシヒカリ	2.6	2.6	100%	2.6	100%	106%	106%	106%
<b>沖縄</b>	1.1	1.1	100%	1.1	94%	106%	106%	100%
<b>全国①</b>	2,660	2,429	91%	1,181	44%	111%	103%	85%
参考 前年同月(令和6年産)②	2,404	2,348	98%	1,391	58%			
前年同月差(①-②)	+ 256	+ 81	▲ 7%	▲ 210	▲ 14%			

資料: 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注: 1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体(年間の玄米仕入数量が5,000トン以上)、出荷業者(年間の直接販売数量が5,000トン以上)である。  
 2 報告対象米穀は、水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米(醸造用玄米を含む。)である。  
 3 集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。  
 4 契約数量は、報告対象業者が自ら販売するために契約を締結(確認書等により数量のみが決定した契約を含む。)した数量である。  
 5 販売数量は、集荷数量のうち契約のあと実際に卸売業者等に引き取られた数量である。  
 6 銘柄ごとの集荷数量、契約数量、販売数量は、当該産地の内数として掲載している。  
 7 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。  
 8 「-」は、集荷数量、契約数量、販売数量に該当がないものである。

### 3 令和8年産備蓄米の政府買入札（第4回）結果

令和8年産備蓄米の政府買入札の第4回を実施。  
買入予定数量207,521トンに対して、207,521トン（100%）の落札。

#### 令和8年産備蓄米の買入札（第4回）結果

買入対象米穀の 産地	都道府県別優先枠	買入札の結果				落札合計数量
		第1回 (R8.4.14)	第2回 (R8.4.28)	第3回 (R8.5.26)	第4回 (R8.6.9)	
北海道	10,001	0	10,001	0	0	10,001
青森	25,233	391	24,842	0	0	25,233
岩手	3,482	0	3,482	0	0	3,482
宮城	11,972	0	11,972	0	0	11,972
秋田	15,589	4,680	10,909	0	0	15,589
山形	20,429	103	20,326	0	0	20,429
福島	31,606	2,232	29,374	0	0	31,606
茨城	666	0	666	0	0	666
栃木	5,879	0	5,879	0	0	5,879
群馬						
埼玉	204	0	204	0	0	204
千葉	681	0	681	0	0	681
東京						
神奈川						
新潟	25,932	403	2,934	22,595	0	25,932
富山	11,880	0	4,388	4,179	0	8,567
石川	7,841	237	2,558	5,046	0	7,841
福井	3,670	864	2,806	0	0	3,670
山梨						
長野	1,352	0	1,352	0	0	1,352
岐阜	483	0	483	0	0	483
静岡	19	0	0	0	0	0
愛知	722	100	622	0	0	722
三重						
滋賀	1,159	0	314	845	0	1,159
京都						
大阪						
兵庫						
奈良						
和歌山						
鳥取	389	0	389	0	0	389
島根	126	0	126	0	0	126
岡山	191	0	191	0	0	191
広島	57	0	0	57	0	57
山口						
徳島	301	0	301	0	0	301
香川						
愛媛						
高知	10	0	10	0	0	10
福岡	35	0	0	35	0	35
佐賀						
長崎						
熊本						
大分	91	0	91	0	0	91
宮崎						
鹿児島						
沖縄						
都道府県別枠計	180,000	9,010	134,901	32,757	0	176,668
指定なし	27,521	2,700	24,821	0	3,332	30,853
合計	207,521	11,710	159,722	32,757	3,332	207,521

## 4 政府備蓄米の買戻し条件付売渡し

### (1) 入札結果

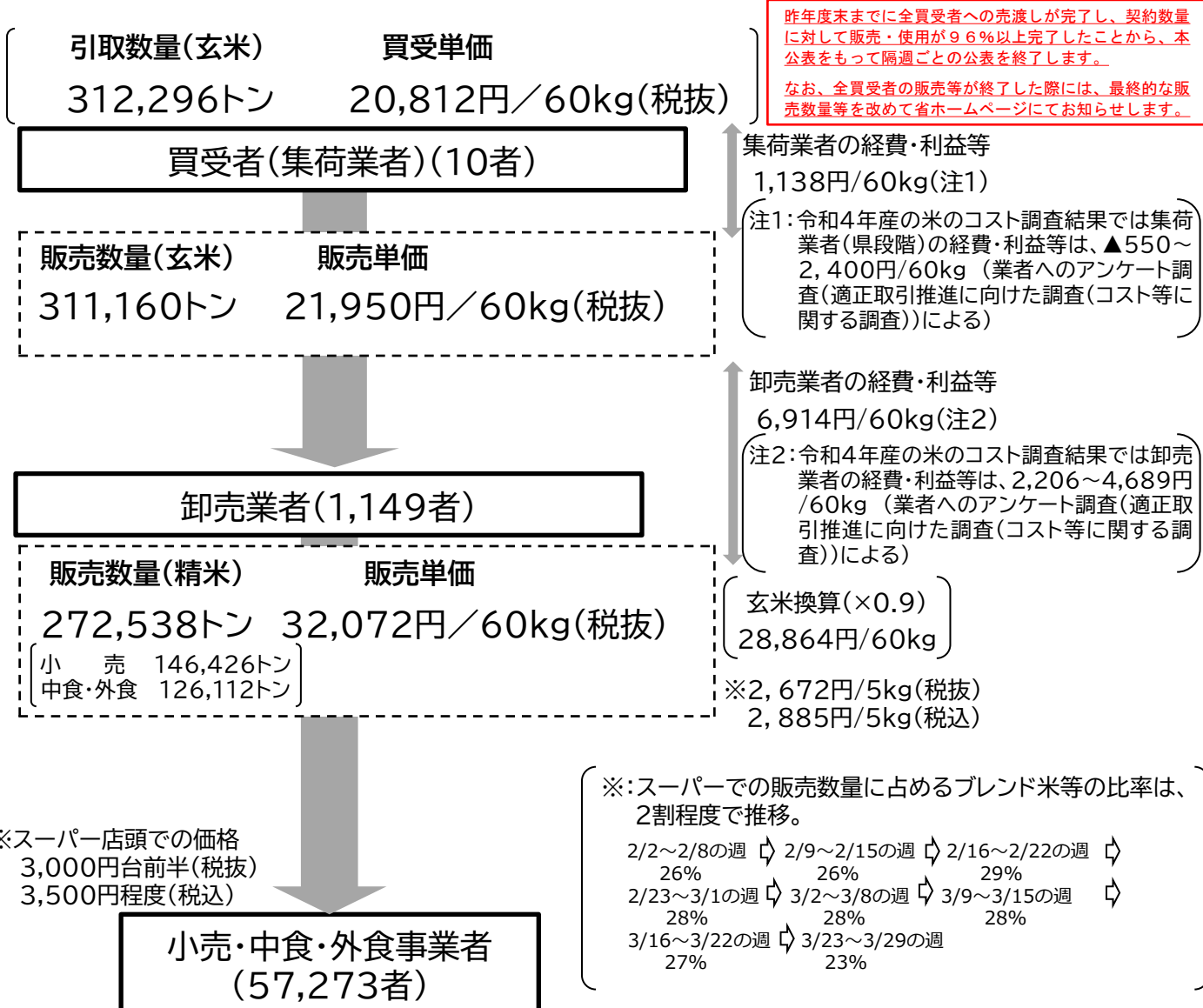
一定期間後に買戻すことを条件として、3回の入札を実施し、約31万トンが落札されています。

回数	実施日	参加者	落札数量	落札価格(※1)
第1回	令和7年3月10日(月)~12日(水)	7事業者	141,796トン	21,217円(税抜き) 22,914円(税込み)
第2回	令和7年3月26日(水)~28日(金)	4事業者	70,336トン	20,722円(税抜き) 22,380円(税込み)
第3回	令和7年4月23日(水)~25日(金)	6事業者	100,164トン	20,302円(税抜き) 21,926円(税込み)
計		10事業者 (※2)	312,296トン	20,812円(税抜き) 22,477円(税込み)

※1：落札された販売区分の加重平均価格であり、容器包装込みの玄米60キログラム当たりの金額

※2：第1回から第3回の合計(ただし、重複を除く)

### (2) 政府備蓄米の買戻し条件付売渡しに係る流通実績 (R7.3.17~R8.3.29)



昨年度末までに全買受者への売渡しが完了し、契約数量に対して販売・使用が9.6%以上完了したことから、本公表をもって隔週ごとの公表を終了します。

なお、全買受者の販売等が終了した際には、最終的な販売数量等を改めて省ホームページにてお知らせします。

注 事業者数は、異なる買受者から同一の卸売業者、複数の卸売業者から同一の小売・中食・外食事業者への販売もあることから、延べ数としてカウント。販売数量は、実トン。( )内の値の販売金額は、60実kg当たりの単価。

## 5 随意契約による政府備蓄米の売渡し

政府備蓄米を「随意契約（※）」により売渡しています。

※随意契約とは、競争入札によらず、任意に特定の契約の相手方を選定して、その者と契約を締結します。契約の性質又は目的が競争を許さない場合等に認められます。

### (1) 随意契約による政府備蓄米の売渡しの状況

#### 販売対象者

- ① 大手小売業者  
(年間 10,000 トン以上の取扱数量 (見込み含む))
- ② 中小小売業者  
(年間 1,000 トン以上、10,000 トン未満の取扱数量 (見込み含む)) (これらの共同購入を含む)
- ③ 精米能力を有する米穀小売店  
(これらの共同購入を含む)
- ④ 中食・外食 (給食等) 事業者  
(これらの共同購入を含む)

#### 販売価格 (税抜)

令和4年産 : 11,010円/60kg  
令和3年産 : 10,080円/60kg  
令和2年産 : 9,140円/60kg

#### 買受者からの販売状況の報告・公表

- ・販売数量・金額を隔週で農林水産省へ報告
- ・POSデータを毎週報告 (④には求めない)
- ・報告内容は当省で取りまとめ、農林水産省HPで公表

#### 販売対象米穀・数量 (9月30日時点)

##### (1) 5月26日・27日申込受付

<対象・数量>

- ①大手小売業者 22万トン(4年産20万トン、3年産2万トン)  
→申込確定 : 200,638トン[59社] (4年産187,940トン、3年産12,698トン)

##### (2) 5月30日～申込受付

<対象・数量>

- ②中小小売業者 : 6万トン(3年産)  
③精米能力を有する米穀小売店 : 2万トン(3年産)  
→申込確定 : ②28,074トン[185社] ③10,531トン[269社]

##### (3) 6月11日～申込受付

<対象>

- ①大手小売業者、②中小小売業者、③精米能力を有する米穀小売店  
④中食・外食(給食等)事業者(6月20日～申込受付)

<数量>

- 3年産10万トン、2年産10万トン  
うち3年産10万トンと中小小売業者向けの残余の約2万トン(3年産)を先行して売渡し  
→申込確定 : ①16,913トン[15社] ②5,192トン[56社] ③7,766トン[140社]  
④10,862トン[182社]

合計 申込確定数量 279,976トン[906社]

※数量は玄米ベース

## (2) 販売状況

- ・ 随意契約により売り渡した政府備蓄米は、販売実績等について隔週・月ごとにとりまとめ、公表しています。

昨年度末までに全買受者への売渡しが完了し、契約数量に対して販売・使用が96%以上完了したことから、本公表をもって隔週ごとの公表を終了します。  
 なお、全買受者の販売等が終了した際には、最終的な販売数量等を改めて省ホームページにてお知らせします。

(令和8年4月17日公表分)

### 随意契約による政府備蓄米の売渡しの販売数量等報告結果 (隔週の速報) (3/16~3/29期分)

- ※ 買受金額及び販売金額の「(単価)」の単位は、円/60キログラム(税抜き)とする。
- ※ 買受金額(単価)は、実際に引き渡した備蓄米の年産及び等級間格差を差し引いた加重平均価格であり、国が提示した販売価格と一致しない場合がある。
- ※ 買受数量は、買受資格者から申告のあった数量であり、当該期に国が引き渡した数量と一致しない場合がある。
- ※ 販売実績の「事業者数」は、買受者ごとの報告の積み上げであり、重複して計上される場合がある。
- ※ 5kg詰精米換算(店頭価格)は、報告結果の価格を対象として農林水産省が作成したものである。
- ※ 商取引等に支障を来たすおそれがあるため、買受者数が4者以下の場合には随意契約に係る政府備蓄米買受者数は記載しない(「-」と表記する。)
- ※ ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

#### I. 買受者：大手・中小小売業者、精米能力を有する米穀小売店

#### II. 買受者：外食事業者・中食事業者、給食事業者

報告期	買受実績			販売実績					
	事業者数 (者)	買受数量 (玄米トン)	買受金額 (単価) (千円(税抜き))	事業者数 (者)	販売数量 (玄米トン)	販売金額 (単価) (千円(税抜き))	5kg詰精米換算 (販売価格)		
							最低価格	中央値	最高価格
5/26 ~ 6/8	23	16,130	2,953,599 (10,987)	24	1,945	764,414 (23,576)	1,768	1,963	2,000
6/9 ~ 6/22	63	32,005	5,767,529 (10,812)	114	17,797	6,881,258 (23,200)	1,599	1,965	2,037
6/23 ~ 7/6	155	34,398	6,250,837 (10,903)	219	27,010	10,283,164 (22,843)	1,100	1,802	2,195
7/7 ~ 7/20	262	32,471	5,750,682 (10,626)	410	25,958	9,738,814 (22,511)	1,243	1,799	2,213
7/21 ~ 8/3	343	29,383	4,879,705 (9,964)	445	26,395	9,867,901 (22,431)	1,246	1,796	2,250
8/4 ~ 8/17	362	26,852	4,753,108 (10,621)	469	25,057	9,294,593 (22,256)	1,226	1,800	2,250
8/18 ~ 8/31	337	11,333	2,027,192 (10,732)	410	20,641	7,654,421 (22,251)	1,237	1,780	2,300
9/1 ~ 9/14	52	10,460	1,792,722 (10,283)	239	9,295	3,397,871 (21,933)	1,261	1,784	2,278
9/15 ~ 9/28	67	13,872	2,425,010 (10,489)	274	12,790	4,782,908 (22,438)	1,250	1,800	2,220
9/29 ~ 10/12	36	7,591	1,371,060 (10,837)	215	11,075	4,154,826 (22,509)	1,248	1,800	2,314
10/13 ~ 10/26	30	8,146	1,445,986 (10,651)	192	8,030	3,001,421 (22,427)	1,000	1,842	2,258
10/27 ~ 11/9	14	3,813	689,016 (10,843)	148	5,669	2,146,767 (22,721)	1,278	1,850	2,274
11/10 ~ 11/23	18	5,630	993,180 (10,584)	125	6,168	2,381,430 (23,165)	1,254	1,852	2,200
11/24 ~ 12/7	10	5,865	1,057,649 (10,820)	113	4,836	1,843,888 (22,877)	1,252	1,852	2,212
12/8 ~ 12/21	10	4,896	865,177 (10,602)	77	5,241	2,033,892 (23,283)	1,252	1,925	2,271
12/22 ~ 1/4	17	3,033	528,630 (10,458)	83	3,475	1,343,362 (23,196)	1,359	1,864	2,160
1/5 ~ 1/18	18	4,661	814,745 (10,487)	94	3,863	1,480,203 (22,989)	1,386	1,857	2,284
1/19 ~ 2/1	5	4,344	779,531 (10,767)	58	4,959	2,031,623 (24,581)	1,463	1,965	2,160
2/2 ~ 2/15	6	3,751	680,787 (10,888)	57	2,971	1,151,131 (23,246)	1,591	1,969	2,050
2/16 ~ 3/1	5	5,202	945,797 (10,909)	51	3,198	1,223,029 (22,948)	1,225	1,955	2,130
3/2 ~ 3/15	-	2,653	486,318 (10,997)	36	4,030	1,546,569 (23,029)	1,362	1,960	2,019
3/16 ~ 3/29	-	2,124	368,695 (10,417)	25	3,236	1,247,638 (23,131)	1,648	1,976	2,103
合計	-	268,615	47,626,955 (10,638)	3,878	233,638	88,251,123 (22,664)	-	-	-

報告期	買受実績			使用実績	
	事業者数 (者)	買受数量 (玄米トン)	買受金額 (単価) (千円(税抜き))	事業者数 (者)	使用数量 (玄米トン)
6/9 ~ 6/22	-	-	-	-	
6/23 ~ 7/6	-	-	-	-	
7/7 ~ 7/20	-	500	84,000 (10,080)	-	192
7/21 ~ 8/3	9	806	135,427 (10,076)	9	561
8/4 ~ 8/17	12	3,339	555,858 (9,988)	18	1,943
8/18 ~ 8/31	64	2,872	480,900 (10,048)	83	2,434
9/1 ~ 9/14	13	533	88,974 (10,023)	67	744
9/15 ~ 9/28	17	618	103,653 (10,067)	70	749
9/29 ~ 10/12	16	303	50,883 (10,063)	79	846
10/13 ~ 10/26	18	661	110,944 (10,071)	70	385
10/27 ~ 11/9	13	647	108,703 (10,077)	62	369
11/10 ~ 11/23	15	291	48,575 (10,024)	74	564
11/24 ~ 12/7	-	43	7,278 (10,080)	60	391
12/8 ~ 12/21	-	108	17,339 (9,661)	36	224
12/22 ~ 1/4	-	59	9,899 (10,080)	28	162
1/5 ~ 1/18	-	116	19,490 (10,080)	36	116
1/19 ~ 2/1	-	-	-	28	120
2/2 ~ 2/15	-	-	-	24	76
2/16 ~ 3/1	-	-2	-276	18	-78
3/2 ~ 3/15	-	-	-	16	67
3/16 ~ 3/29	-	-	-	16	47
合計	-	10,894	1,821,645 (10,033)	-	9,912

## 6 水田における作付意向について

(令和8年産第2回中間的取組状況(令和8年4月末時点))

- 農林水産省では、産地・生産者が主体的に作付けを判断し、需要に応じた生産・販売を行うことができるよう、都道府県別の作付意向を聞き取り、公表。
- 令和8年4月末時点の主食用米の作付意向は136.3万ha(対前年0.4万ha減)。1月末時点から0.2万ha増。

注1: 備蓄米の2.7万haは15万トンに相当(第2回までの政府買入落札数量は17万トン)。

2: 本調査結果等も踏まえ、産地・生産者が主体的に作付けを判断し、令和8年6月30日(火曜日)までに、生産者から地域農業再生協議会に営農計画書等が提出されることから、作付意向は今後変動が見込まれる。

### (1) 主食用米、備蓄米及び戦略作物の作付状況

(万ha)

年産	主食用米	備蓄米	戦略作物								
			加工用米	新規需要米	新市場 開拓用米 (輸出用米等)	米粉用米	飼料用米	WCS用稲 (稲発酵粗 飼料用稲)	麦	大豆	合計
R4年産	125.1	3.6	5.0	20.6	0.7	0.8	14.2	4.8	10.6	8.9	45.1
R5年産	124.2	3.5	4.9	20.4	0.9	0.8	13.4	5.3	10.5	8.8	44.5
R6年産	125.9	3.0	5.0	17.3	1.1	0.6	9.9	5.6	10.3	8.4	41.1
R7年産	136.7	—	4.4	10.8	0.9	0.4	4.6	4.9	9.5	7.5	32.1
R8年産 (4月末時点)	136.3	2.7	4.5	9.2	1.0	0.4	3.3	4.5	8.8	7.0	29.4
対前年差	-0.4	+2.7	+0.0	-1.6	+0.1	+0.0	-1.3	-0.4	-0.7	-0.5	-2.7
1月末時点 との差	+0.2	+1.3	+0.1	-1.0	+0.1	+0.0	-0.8	-0.3	-0.3	-0.3	-1.6

注1: 主食用米、備蓄米及び戦略作物の8年産意向は、地方農政局等が4月末時点で都道府県農業再生協議会等に聞き取った面積(麦・大豆は基幹作の面積)。

2: 主食用米の7年産以前の実績は、統計部公表の主食用米の作付面積。

3: 備蓄米は、7年産の入札を中止。6年産以前の実績は、地域農業再生協議会が把握した面積。

4: 加工用米及び新規需要米(新市場開拓用米、米粉用米、飼料用米及びWCS用稲)の6年産以前の実績は、取組計画の認定面積。7年産は取組計画の届出面積。

なお、新規需要米には、青刈り稲・わら専用稲(飼料作物として用いられるもの)を含む。

5: 麦及び大豆の7年産以前の実績は、地方農政局等が都道府県農業再生協議会等に聞き取った面積(基幹作)。

6: 単位未満で四捨五入しているため、表記上の数値による計算結果と一致しない場合がある。

(2) 水田における作付意向について(都道府県別)  
(令和8年産第2回中間的取組状況(令和8年4月末時点))

単位:千ha

都道府県	主食用米			備蓄米		戦略作物																		
	R7 実績	R8 意向	対前年 実績	R6 実績	R8 意向	加工用米		新規 需要米		新市場 開拓用米 (輸出用米等)			米粉用米		飼料用米		WCS用稲 (稲発酵粗 飼料用稲)		麦		大豆		合計	
						R7 実績	R8 意向	R7 実績	R8 意向	R7 実績	R8 意向	R7 実績	R8 意向	R7 実績	R8 意向	R7 実績	R8 意向	R7 実績	R8 意向	R7 実績	R8 意向	R7 実績	R8 意向	R7 実績
全国計	136.7万	136.3万	→	30.0	26.7	44.2	44.6	107.5	91.9	9.0	9.7	3.5	3.9	46.0	33.1	48.9	45.1	94.8	87.7	74.9	69.6	321.4	293.8	
北海道	90.4	90.6	→	1.8	2.5	8.1	9.6	7.6	6.9	2.1	3.1	0.1	0.1	2.3	0.8	4.0	3.0	29.7	27.4	14.8	13.3	60.1	56.9	
青森	43.7	42.3	↘	4.0	4.3	0.3	0.1	5.2	2.9	0.3	0.3	0.0	0.1	4.2	2.0	0.7	0.6	0.5	0.4	4.3	4.0	10.3	7.5	
岩手	46.9	47.7	↗	0.6	0.6	0.8	0.7	5.3	4.3	0.4	0.3	0.0	0.0	2.9	2.1	2.0	1.8	3.3	3.0	3.7	3.4	13.1	11.4	
宮城	65.3	65.6	→	2.2	2.2	1.8	1.4	6.5	5.2	0.8	0.6	0.1	0.1	3.3	2.5	2.3	2.0	2.2	1.9	8.6	8.1	19.1	16.6	
秋田	81.2	78.8	↘	2.7	2.7	5.6	5.7	2.5	2.3	0.5	0.6	0.2	0.2	0.8	0.6	1.0	0.9	0.1	0.1	7.3	6.7	15.5	14.9	
山形	57.1	55.3	↘	3.4	3.4	4.7	4.2	4.8	4.1	0.5	0.5	0.1	0.0	3.1	2.5	1.2	1.1	0.1	0.1	4.0	3.9	13.7	12.3	
福島	67.0	62.2	↘	5.6	5.5	0.9	0.7	2.4	2.2	0.1	0.2	0.0	0.0	1.4	1.2	0.9	0.8	0.4	0.4	0.8	0.8	4.5	4.0	
茨城	66.7	67.7	↗	0.1	0.2	1.1	1.2	5.7	4.4	0.9	0.9	0.1	0.1	4.2	3.0	0.5	0.5	3.6	3.4	0.7	0.6	11.0	9.5	
栃木	58.1	59.7	↗	1.1	1.1	1.7	1.4	7.2	4.7	0.0	0.1	0.2	0.4	5.0	2.8	2.0	1.4	6.6	5.3	0.4	0.2	15.9	11.7	
群馬	14.7	14.6	→	-	-	0.2	0.3	0.9	0.9	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	0.2	0.6	0.5	1.4	1.5	0.1	0.1	2.6	2.7	
埼玉	30.6	30.6	→	0.0	0.1	0.0	0.0	1.3	1.2	0.0	0.0	0.3	0.3	0.8	0.7	0.1	0.1	2.2	2.3	0.3	0.3	3.8	3.8	
千葉	53.1	53.5	→	0.1	0.1	1.5	1.4	3.2	2.8	0.1	0.1	0.0	0.1	2.1	1.8	1.0	0.9	0.4	0.4	0.2	0.2	5.3	4.8	
東京	0.1	0.1	→	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
神奈川	2.8	2.8	→	-	-	-	-	0.0	0.0	-	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
新潟	108.6	107.8	→	4.7	1.2	6.6	7.3	4.2	3.4	1.5	1.1	0.7	0.8	1.3	0.9	0.6	0.6	0.2	0.2	3.3	2.9	14.4	13.8	
富山	33.7	33.7	→	1.8	0.9	1.3	1.4	2.6	2.4	0.4	0.4	0.3	0.3	1.5	1.3	0.5	0.5	2.9	2.4	3.6	3.2	10.4	9.5	
石川	22.1	22.2	→	0.2	0.5	0.6	0.6	0.4	0.3	0.0	0.0	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	1.1	0.8	0.8	0.8	2.9	2.5	
福井	23.3	23.2	→	0.7	0.7	0.8	0.6	1.3	1.4	0.3	0.3	0.1	0.1	0.9	0.8	0.1	0.1	5.0	4.3	0.0	0.1	7.2	6.3	
山梨	4.6	4.6	→	-	-	0.1	0.0	0.1	0.1	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	
長野	30.0	29.8	→	0.2	0.2	0.4	0.4	0.6	0.6	0.2	0.2	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	0.2	2.3	2.0	0.6	0.5	3.9	3.5	
岐阜	20.8	21.3	↗	0.1	0.1	1.0	0.8	2.1	1.8	0.1	0.1	0.1	0.1	1.7	1.4	0.3	0.3	3.6	3.6	0.2	0.2	6.9	6.4	
静岡	14.7	15.0	↗	0.0	-	0.0	0.0	0.6	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.2	0.3	0.2	0.2	0.1	0.0	0.0	0.8	0.6	
愛知	25.7	25.6	→	0.1	0.1	0.5	0.5	1.4	1.4	0.0	0.0	0.3	0.3	1.0	1.0	0.1	0.1	5.6	5.4	0.0	0.0	7.6	7.4	
三重	25.7	25.5	→	-	-	0.1	0.1	1.3	1.3	0.1	0.1	0.0	0.0	0.9	0.8	0.3	0.3	6.7	6.6	0.1	0.1	8.2	8.1	
滋賀	29.3	29.8	↗	0.2	0.1	0.3	0.2	1.1	0.9	0.1	0.1	0.0	0.0	0.6	0.4	0.3	0.3	7.9	7.5	0.6	0.5	10.0	9.1	
京都	13.2	13.1	→	-	-	0.4	0.3	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.3	0.3	0.2	0.2	1.1	1.0	
大阪	4.1	4.1	→	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
兵庫	33.6	33.8	→	-	-	0.6	0.6	1.4	1.3	0.2	0.1	0.0	0.0	0.2	0.3	0.9	0.9	1.8	1.7	1.4	1.3	5.1	4.9	
奈良	7.8	7.7	→	-	-	0.0	0.0	0.1	0.1	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.2	0.2	
和歌山	5.6	5.6	→	-	-	-	-	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
鳥取	12.0	12.1	→	0.1	0.1	0.0	0.0	0.9	0.7	0.0	0.0	0.0	-	0.4	0.3	0.4	0.4	0.1	0.1	0.5	0.4	1.4	1.2	
島根	16.1	16.3	↗	0.0	0.0	0.1	0.1	1.2	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.4	0.7	0.6	0.2	0.2	0.4	0.4	1.9	1.6	
岡山	28.1	28.0	→	0.0	0.0	0.1	0.1	1.0	0.9	0.2	0.2	0.0	0.0	0.3	0.2	0.5	0.4	0.9	0.9	0.7	0.7	2.7	2.5	
広島	20.2	20.1	→	0.0	-	0.2	0.2	0.9	0.8	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.6	0.6	0.3	0.3	0.2	0.2	1.5	1.5	
山口	16.3	16.6	↗	-	-	0.8	0.8	1.1	0.9	0.1	0.1	0.0	0.0	0.6	0.4	0.4	0.4	0.7	0.8	0.6	0.5	3.3	3.0	
徳島	10.3	10.2	↘	0.1	0.1	0.0	0.0	0.4	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.4	
香川	10.1	10.1	→	-	-	0.0	0.0	0.4	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.3	0.3	1.1	1.1	0.0	0.0	1.6	1.5	
愛媛	12.7	12.8	→	-	-	0.0	0.0	0.4	0.3	-	-	0.0	0.0	0.2	0.1	0.2	0.2	0.4	0.4	0.3	0.2	1.1	1.0	
高知	10.5	10.5	→	0.0	0.0	0.1	0.1	0.8	0.8	-	-	0.0	0.0	0.5	0.5	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.9	
福岡	34.5	34.9	↗	0.0	-	0.2	0.2	3.1	3.0	0.0	0.0	0.2	0.3	0.9	0.8	2.0	1.9	1.2	1.0	6.7	6.9	11.2	11.1	
佐賀	23.7	24.1	↗	-	-	0.3	0.3	2.2	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.3	1.8	1.5	0.2	0.3	6.3	5.9	9.0	8.4	
長崎	9.5	9.5	→	-	-	0.0	0.0	1.5	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	1.4	1.4	0.1	0.1	0.2	0.1	1.8	1.7	
熊本	31.9	32.3	↗	-	-	0.3	0.3	8.9	8.4	0.0	0.0	0.1	0.1	0.6	0.5	8.2	7.8	0.6	0.6	1.7	1.6	11.6	11.0	
大分	18.9	19.0	→	0.0	0.0	0.1	0.1	3.3	3.1	0.0	0.0	0.1	0.1	1.0	0.9	2.3	2.1	0.6	0.6	0.8	0.7	4.9	4.6	
宮崎	13.5	13.8	↗	-	-	1.5	1.6	7.6	7.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.6	6.8	6.4	0.0	0.0	0.2	0.2	9.3	8.8	
鹿児島	17.6	17.8	→	-	-	0.9	0.9	3.8	3.5	-	-	0.0	0.0	0.3	0.3	3.4	3.3	0.1	0.1	0.2	0.2	5.0	4.7	
沖縄	0.6	0.6	↗	-	-	0.0	0.1	0.0	0.0	-	-	0.0	-	0.0	-	0.0	0.0	-	-	-	-	0.1	0.1	

注1: 主食用米の7年産実績は、統計部公表の主食用米の作付面積。  
 2: 主食用米、備蓄米及び戦略作物の8年産意向は、地方農政局等が4月末時点で都道府県農業再生協議会等に聞き取った面積(麦・大豆は基幹作の面積)。  
 3: 主食用米の対前年実績は、7年産実績と比較し、「↗: 増加傾向」(1%超増加)、「→: 前年並み」(増減1%以内)、「↘: 減少傾向」(1%超減少)で分類。  
 4: 備蓄米は、7年産の入札を中止。  
 5: 加工用米及び新規需要米(新市場開拓用米、米粉用米、飼料用米及びWCS用稲)の7年産実績は、取組計画の届出面積。なお、新規需要米には、青刈り稲・わら専用稲(飼料作物として用いられるもの)を含む。  
 6: 麦・大豆の7年産実績は、地方農政局等が都道府県農業再生協議会等に聞き取った面積(基幹作)。  
 7: 戦略作物の8年産意向の数値は、7年産実績と比較し、「↗: 増加傾向」(1%超増加)、「→: 前年並み」(増減1%以内)、「↘: 減少傾向」(1%超減少)で分類。

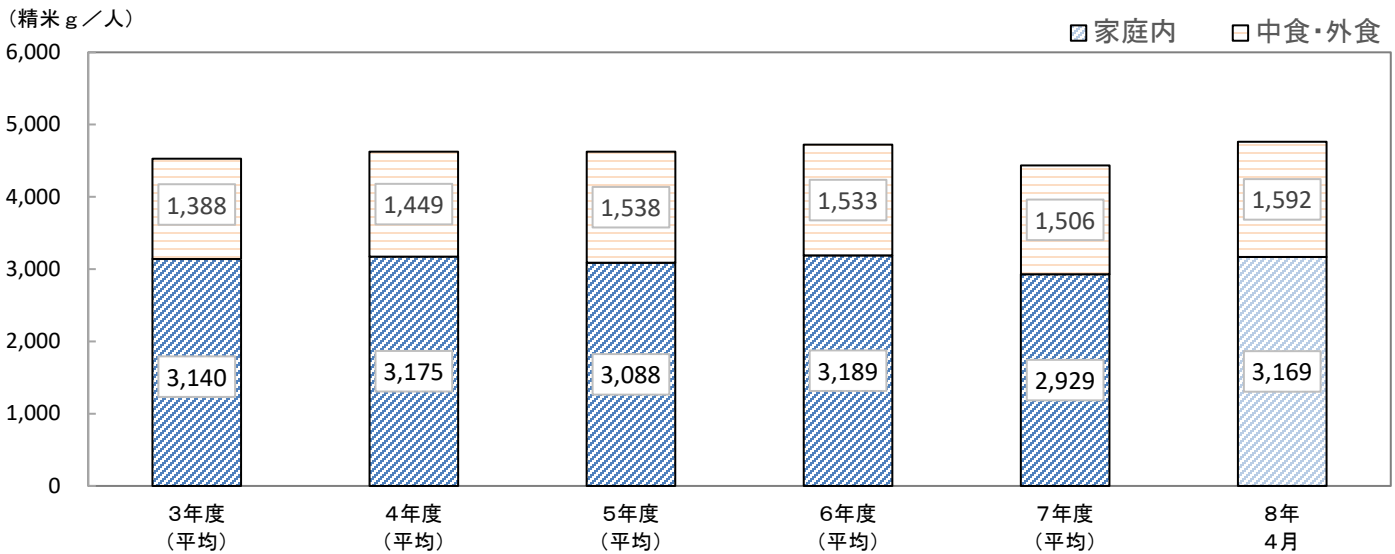
# 4 消費の動向

## 1 米の消費動向（米穀機構による調査）

調査結果の概要につきましては、米穀安定供給確保支援機構の、以下のURLから御覧いただけます。  
【 <https://www.komenet.jp/> 】

- 米穀機構が公表している「米の消費動向調査」（令和8年4月分）によると、1人1ヵ月当たりの精米消費量は、対前年同月比+3.3%。
- このうち、家庭内での消費量は対前年同月比+3.3%、中食・外食では+3.1%。

### (1) 1人1ヵ月当たり精米消費量



(精米g/人、%)

	精米消費量(g)					内訳比率(%)					前年同月比(%)				
	合計	家庭内		中・外食		合計	家庭内		中・外食		合計	家庭内		中・外食	
		中食	外食	中食	外食		中食	外食	中食	外食		中食	外食		
令和3年度	4,529	3,140	1,388	906	482	100.0	69.3	30.6	20.0	10.6	▲4.2	▲4.1	▲4.7	▲5.0	▲4.0
4年度	4,625	3,175	1,449	918	531	100.0	68.6	31.3	19.8	11.5	2.1	1.1	4.4	1.3	10.2
5年度	4,626	3,088	1,538	963	574	100.0	66.8	33.2	20.8	12.4	0.0	▲2.7	6.1	4.9	8.1
6年度	4,722	3,189	1,533	929	604	100.0	67.5	32.5	19.7	12.8	2.1	3.3	▲0.3	▲3.5	5.2
7年度	4,435	2,929	1,506	905	601	100.0	66.0	34.0	20.4	13.6	▲6.1	▲8.2	▲1.8	▲2.6	▲0.5
令和8年 4月	4,762	3,169	1,592	960	633	100.0	66.5	33.4	20.2	13.3	3.3	3.3	3.1	1.7	5.5

出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」

注1：令和8年4月分の有効調査世帯数は2,044世帯。

注2：令和3～7年度は各年4月から翌年3月までの平均値である。

注3：調査対象世帯の入れ替えや補充による調査結果の補正は行っていないため、調査結果の経年比較等の際には、留意が必要である。

注4：家庭内消費量については、調査当月の月初と月末の精米在庫量及び精米購入数量から把握、中食・外食の消費量については、調査当月の家庭炊飯以外で食べた米飯の数量から推計。

注5：集計に際しては、地域毎に世帯人員構成比が令和3年度は平成27年国勢調査、令和4～7年度は令和2年国勢調査「世帯人員構成比」に沿うようウェイトバック集計を実施した上で推計。

注6：四捨五入の関係で合計と内訳が合わない場合がある。

- ・ 精米購入時の動向について、入手経路は「スーパーマーケット」が最も多く、次いで「家族・知人などから無償で入手」、「インターネットショップ」の順となっている。
- ・ 精米購入経路別の購入単価は、「米穀専門店」が最も高く、次いで「生協(店舗・共同購入含む)」、「スーパーマーケット」の順となっている※。
- ※ 購入割合が有効調査世帯数の1%に満たない精米購入経路を除いた順である。
- ・ 令和8年4月の家庭内の月末在庫数量は、6.2kgとなっている。

## (2) 精米購入時の動向

### (ア) 入手経路(複数回答)

(%)

	デパート	スーパーマーケット	ドラッグストア	ディスカウントストア	コンビニエンスストア	生協(店舗・共同購入含む)	農協(店舗・共同購入含む)	米穀専門店	産地直売所	生産者から直接購入	インターネットショップ	家族・知人などから無償で入手	その他	有効調査世帯数
令和3年度	1.6	50.5	6.6	3.9	0.2	6.3	0.8	2.3	1.2	5.5	8.6	15.0	4.3	-
令和4年度	1.2	50.1	5.5	4.8	0.4	6.0	1.0	2.3	1.4	4.6	8.9	15.3	4.4	-
令和5年度	1.4	50.1	6.9	4.4	0.3	5.2	1.0	2.4	1.9	4.8	8.6	15.3	4.6	-
令和6年度	1.1	51.8	8.4	3.6	0.4	5.9	1.3	2.6	1.9	4.8	8.3	14.7	3.1	-
令和7年度	1.3	52.0	7.6	4.1	0.5	4.8	1.3	2.6	1.8	5.0	10.0	14.2	3.3	-
令和8年4月	1.0	50.3	7.2	5.0	0.2	5.5	1.3	2.8	1.6	5.5	11.2	11.4	2.8	-

注：令和3～7年度は各年4月から翌年3月までの平均値である。

### (イ) 精米購入経路別の購入単価(複数回答)

(円/kg)

	デパート	スーパーマーケット	ドラッグストア	ディスカウントストア	コンビニエンスストア	生協(店舗・共同購入含む)	農協(店舗・共同購入含む)	米穀専門店	産地直売所	生産者から直接購入	インターネットショップ	有効調査世帯数
令和3年度	541	373	357	315	※612	412	※417	485	451	358	471	-
令和4年度	505	371	328	313	※466	395	393	468	424	347	437	-
令和5年度	498	400	361	325	※427	414	406	515	435	338	513	-
令和6年度	711	588	555	526	※680	604	521	634	533	400	683	-
令和7年度	857	789	718	697	※758	813	749	825	769	543	788	-
令和8年4月	727	735	674	607	※1045	786	703	807	686	532	720	-

注1：デパート、スーパーマーケット、生協は、実店舗の購入単価であり、インターネットを利用した購入は含まない。

2：購入単価は消費税を除く本体価格である。

3：表中の※付きの単価は、当該経路での購入割合が有効調査世帯数の1%に満たないため参考値とする。

4：令和3～7年度は4月から翌年3月までの平均値である。

## (ウ) 家庭内の月末在庫数量

(kg/世帯、%)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年比
3年度	月末在庫数量	6.2	6.1	5.8	5.8	5.7	6.2	6.9	7.1	6.9	6.8	6.8	6.7	6.4	▲ 1.5
	平均世帯人員	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.32	2.33	2.32	2.32	2.32	2.32	2.33	-
4年度	月末在庫数量	6.6	6.6	6.4	6.5	6.4	6.3	6.6	6.8	7.0	6.8	6.5	6.6	6.6	3.1
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.22	2.22	2.22	2.22	2.22	2.22	2.22	-
5年度	月末在庫数量	6.0	6.1	6.1	6.0	5.8	5.8	5.9	6.0	6.1	6.0	5.9	5.6	5.9	▲ 10.6
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21	2.22	2.22	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	-
6年度	月末在庫数量	5.9	5.7	5.9	5.6	5.8	6.0	6.4	6.6	6.9	6.6	6.2	6.1	6.1	3.4
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	-
7年度	月末在庫数量	6.2	5.9	6.1	6.3	6.3	6.6	6.7	6.7	6.7	6.5	6.4	6.3	6.4	4.9
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	-
8年度	月末在庫数量	6.2												6.2	▲ 3.1
	平均世帯人員	2.21												2.21	-

注1：地域ごとの世帯人員構成比が令和3年度は平成27年国勢調査、令和4～7年度は令和2年国勢調査「世帯人員構成比」に沿うようウェイトバック集計を実施した上で集計した。

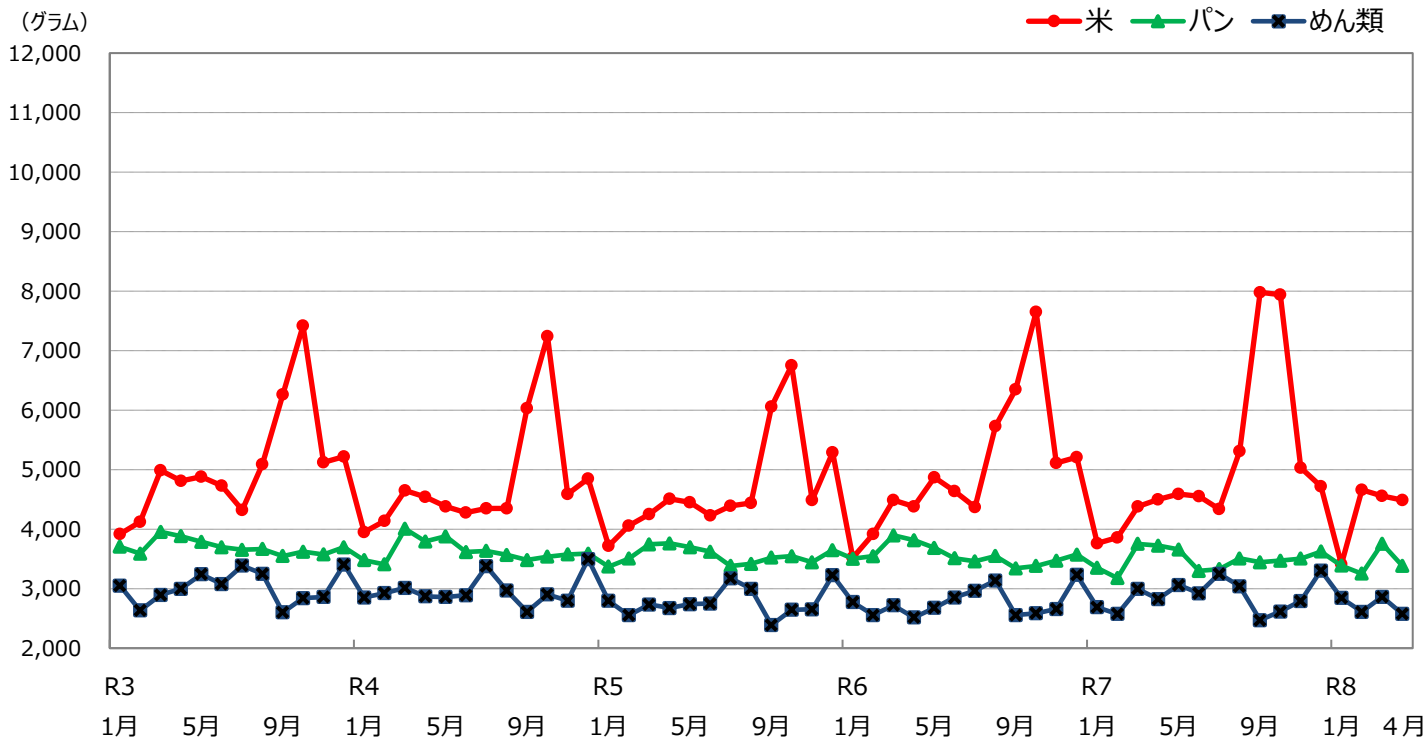
2：平均世帯人員は、各月の有効調査世帯の平均人員数である。

## 2 購入数量・支出金額の推移（家計調査）

家計調査、消費者物価指数、小売物価統計の累年データについては、総務省統計局HPから御覧いただけます。【 <https://www.stat.go.jp/data/index.html> 】

- 総務省が公表している家計調査によると、令和8年4月の米の購入数量は、対前年同月▲0.2%の4.5kg、パンは▲9.2%の3.4kg、めん類は▲8.9%の2.6kg。

### 1 世帯当たり 1 か月間の購入数量の推移

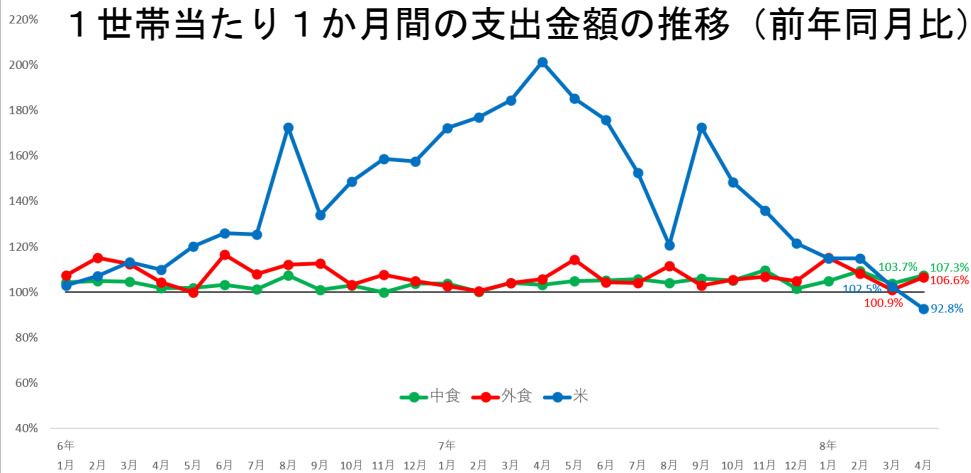


(グラム)

	米		パン		めん類	
	購入数量	前年（同月）比	購入数量	前年（同月）比	購入数量	前年（同月）比
令和3年	60,800	94.2%	44,345	96.7%	36,208	95.2%
4年	57,380	94.4%	43,571	98.3%	35,557	98.2%
5年	56,650	98.7%	42,680	98.0%	33,345	93.8%
6年	60,200	106.3%	42,702	100.1%	33,192	99.5%
7年	61,310	101.8%	41,812	97.9%	34,521	104.0%
令和8年 1月	3,410	90.7%	3,388	101.1%	2,844	105.8%
2月	4,660	120.7%	3,253	102.4%	2,610	101.4%
3月	4,560	104.1%	3,756	100.1%	2,864	95.7%
4月	4,490	99.8%	3,381	90.8%	2,574	91.1%

資料：総務省「家計調査」家計収支編 二人以上の世帯  
注1：米は精米ベースである。

- 総務省が公表している家計調査によると、1世帯当たり1か月間の8年4月中食の支出金額は、対前年同月比+7.3%、外食は+6.6%。



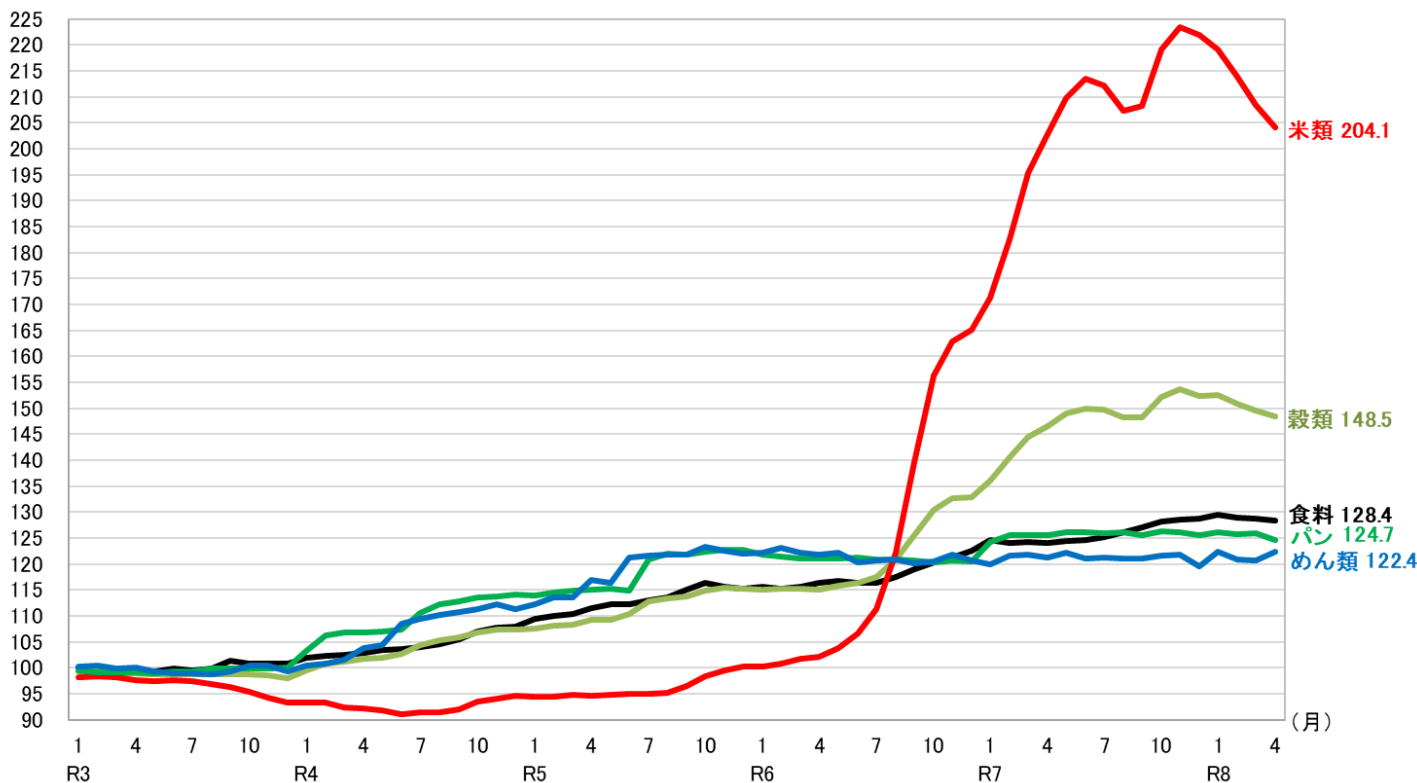
年	月	穀類				中食 (主食的調理食品)	弁当	すし (弁当)	おにぎり・その他	調理パン	他の主食的調理食品	
		米	パン	種類	他の穀類							
6年	1月	103.2%	103.0%	105.2%	101.7%	98.1%	104.3%	101.0%	107.0%	103.8%	101.6%	106.2%
6年	2月	106.8%	107.2%	107.3%	105.7%	107.1%	104.8%	100.3%	102.4%	109.1%	108.5%	109.3%
6年	3月	108.8%	113.3%	107.2%	108.5%	105.6%	104.7%	96.5%	100.2%	112.5%	101.0%	116.2%
6年	4月	103.6%	109.8%	103.0%	100.2%	96.9%	101.9%	99.9%	96.4%	104.7%	103.3%	106.8%
6年	5月	105.7%	120.1%	100.8%	101.8%	100.3%	101.9%	99.2%	100.2%	102.9%	103.9%	104.7%
6年	6月	109.4%	125.8%	102.0%	107.1%	106.8%	103.3%	102.3%	104.7%	99.8%	106.9%	103.1%
6年	7月	106.2%	125.3%	101.7%	97.8%	105.2%	101.3%	103.9%	98.5%	101.6%	104.6%	99.7%
6年	8月	122.4%	172.5%	104.3%	106.1%	124.2%	107.5%	110.8%	106.7%	99.0%	108.1%	107.8%
6年	9月	110.8%	134.0%	98.7%	100.6%	107.5%	101.1%	103.3%	98.5%	104.4%	104.0%	98.9%
6年	10月	115.1%	148.7%	98.1%	99.2%	107.1%	102.8%	102.6%	106.0%	103.4%	104.9%	99.9%
6年	11月	115.1%	158.6%	98.1%	102.5%	105.4%	100.0%	98.2%	99.4%	102.8%	101.1%	100.7%
6年	12月	114.6%	157.4%	100.2%	101.3%	104.0%	103.7%	101.0%	103.9%	110.5%	100.5%	104.7%
7年	1月	113.8%	172.3%	94.5%	100.2%	104.5%	103.7%	102.6%	103.6%	111.0%	102.1%	103.4%
7年	2月	117.6%	177.0%	94.2%	104.7%	110.1%	100.2%	102.5%	94.1%	101.8%	99.8%	104.7%
7年	3月	120.6%	184.4%	96.1%	104.0%	109.7%	104.2%	106.9%	101.1%	104.1%	101.2%	104.9%
7年	4月	128.9%	201.4%	98.4%	108.6%	121.7%	103.3%	99.5%	105.4%	100.0%	97.8%	108.8%
7年	5月	127.1%	185.2%	102.5%	107.7%	115.7%	104.9%	102.5%	107.3%	100.9%	97.9%	109.4%
7年	6月	122.4%	175.9%	97.7%	107.2%	108.8%	105.1%	101.2%	100.2%	109.2%	103.9%	112.2%
7年	7月	115.8%	152.6%	98.5%	105.0%	110.7%	105.8%	103.6%	104.7%	106.9%	101.2%	110.3%
7年	8月	105.2%	120.6%	98.5%	95.8%	96.4%	104.0%	101.9%	108.7%	106.5%	103.1%	101.4%
7年	9月	129.5%	172.4%	101.3%	103.7%	109.5%	105.9%	102.9%	103.9%	109.0%	100.9%	111.3%
7年	10月	122.4%	148.3%	102.0%	105.4%	111.8%	105.1%	106.7%	101.1%	103.1%	103.0%	107.9%
7年	11月	115.2%	135.8%	103.2%	102.6%	112.8%	109.5%	110.1%	111.0%	103.5%	106.4%	111.0%
7年	12月	109.6%	121.5%	100.7%	103.9%	110.9%	101.4%	99.7%	97.7%	94.1%	104.8%	107.0%
8年	1月	108.2%	114.8%	105.6%	103.5%	106.1%	104.8%	102.9%	107.7%	96.3%	104.9%	106.2%
8年	2月	105.4%	114.8%	102.6%	97.2%	95.6%	109.3%	109.1%	116.5%	105.1%	106.0%	104.7%
8年	3月	100.4%	102.5%	100.2%	98.5%	95.2%	103.7%	104.3%	104.1%	102.0%	103.6%	103.4%
8年	4月	96.3%	92.8%	101.7%	94.5%	95.4%	107.3%	114.0%	102.7%	107.0%	104.8%	105.5%

年	月	外食 (食事代)										
		日本そば・うどん	中華そば	他の種類 外食	すし (外食)	和食	中華食	洋食	焼肉	ハンバーガー	他の主食的 外食	
6年	1月	107.3%	118.0%	109.9%	126.0%	93.6%	104.9%	122.5%	98.7%	115.1%	96.5%	112.5%
6年	2月	115.1%	113.2%	116.8%	143.1%	106.6%	119.0%	112.9%	116.1%	131.8%	117.7%	111.4%
6年	3月	112.3%	111.1%	115.9%	127.8%	100.1%	118.9%	104.3%	125.5%	132.2%	124.7%	105.4%
6年	4月	104.3%	114.3%	107.1%	104.2%	102.7%	112.0%	99.1%	103.4%	81.9%	103.6%	104.2%
6年	5月	100.0%	104.7%	103.3%	121.3%	90.5%	109.3%	100.5%	101.2%	85.0%	110.9%	97.5%
6年	6月	116.4%	115.7%	113.3%	118.4%	113.6%	114.4%	116.0%	118.4%	120.0%	135.6%	115.7%
6年	7月	108.0%	100.5%	108.5%	102.1%	100.2%	110.5%	98.7%	102.6%	95.9%	103.5%	115.1%
6年	8月	112.1%	107.4%	115.9%	103.1%	104.8%	116.1%	106.2%	123.2%	104.6%	114.3%	112.3%
6年	9月	112.5%	118.9%	109.7%	115.0%	118.4%	114.7%	107.5%	106.1%	111.0%	116.2%	111.1%
6年	10月	103.1%	107.7%	108.2%	124.3%	107.8%	101.0%	96.3%	106.5%	90.5%	90.6%	103.4%
6年	11月	107.8%	110.7%	103.3%	105.6%	127.8%	104.7%	91.8%	114.6%	100.8%	106.5%	106.0%
6年	12月	104.9%	106.9%	109.1%	104.3%	100.7%	109.5%	96.0%	111.1%	121.8%	97.8%	101.2%
7年	1月	102.5%	102.4%	105.6%	98.8%	108.8%	103.6%	99.3%	111.1%	87.8%	108.3%	100.0%
7年	2月	100.3%	104.4%	107.0%	93.3%	99.8%	100.5%	93.7%	115.4%	103.4%	95.8%	96.4%
7年	3月	103.9%	100.8%	113.8%	101.7%	113.3%	105.4%	107.6%	100.9%	99.0%	106.9%	100.4%
7年	4月	105.6%	98.2%	117.6%	122.2%	116.7%	96.4%	101.2%	116.6%	115.5%	99.2%	102.6%
7年	5月	114.3%	111.0%	115.3%	114.2%	119.3%	106.1%	120.5%	131.7%	119.3%	119.1%	111.3%
7年	6月	104.4%	108.0%	107.1%	97.0%	108.1%	100.9%	112.0%	111.3%	99.7%	91.4%	104.3%
7年	7月	103.9%	107.9%	103.7%	115.8%	112.1%	100.5%	111.5%	108.5%	107.4%	107.0%	99.8%
7年	8月	111.4%	114.4%	117.1%	116.3%	117.3%	111.2%	119.2%	112.4%	108.1%	111.6%	107.9%
7年	9月	102.8%	108.9%	113.7%	112.7%	103.2%	102.8%	103.4%	109.0%	93.7%	104.1%	99.4%
7年	10月	105.4%	111.7%	112.4%	102.8%	107.2%	109.1%	114.4%	108.6%	106.9%	116.4%	98.5%
7年	11月	106.8%	109.2%	118.6%	126.2%	106.3%	111.2%	120.9%	99.7%	113.7%	117.2%	100.3%
7年	12月	105.0%	110.4%	111.6%	128.2%	113.3%	103.4%	104.7%	101.7%	101.4%	111.6%	100.9%
8年	1月	115.2%	118.6%	107.8%	114.6%	124.8%	115.0%	129.4%	129.9%	119.7%	114.4%	107.0%
8年	2月	108.3%	115.2%	108.4%	120.2%	121.3%	107.0%	107.3%	109.5%	84.6%	112.4%	107.3%
8年	3月	100.9%	115.2%	105.1%	101.7%	104.7%	91.7%	113.7%	96.5%	82.8%	94.7%	105.9%
8年	4月	106.6%	120.2%	103.8%	90.7%	101.9%	112.1%	105.8%	107.8%	98.5%	107.5%	106.2%

資料：総務省「家計調査」家計収支編 二人以上の世帯  
注1：米は精米ベースである。

### 3 消費者物価指数の推移

- 総務省が公表している消費者物価指数（令和2年基準）によると、令和8年4月の米類の指数は対前年同月比+0.6%（対前月比▲2.1%）の204.1ポイント。



(令和2年=100、指数)

	食料		穀類		米類 (うるち米)		うるち米 (コシヒカリ)		パン		めん類	
	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	
令和3年 (平均)	100.0	0.0%	98.8	▲1.2%	96.8	▲3.2%	96.7	▲3.3%	99.5	▲0.5%	99.7	▲0.3%
4年 (平均)	104.5	4.5%	103.7	5.0%	92.6	▲4.3%	93.3	▲3.5%	109.6	10.1%	107.1	7.4%
5年 (平均)	112.9	8.1%	111.5	7.5%	96.1	3.8%	96.3	3.2%	118.4	8.1%	118.9	11.1%
6年 (平均)	117.8	4.3%	121.0	8.5%	122.8	27.7%	121.1	25.8%	121.0	2.2%	121.4	2.0%
7年 (平均)	125.8	6.8%	147.6	21.9%	205.6	67.5%	203.3	67.9%	125.8	4.0%	121.2	▲0.2%
令和8年 1月	129.5	3.9%	152.5	12.0%	219.2	27.9%	216.8	28.0%	126.2	1.6%	122.3	1.9%
2月	129.0	4.0%	150.8	7.3%	213.8	17.1%	212.6	17.8%	125.8	0.3%	120.8	▲0.6%
3月	128.7	3.6%	149.5	3.5%	208.5	6.8%	207.2	7.4%	125.9	0.2%	120.6	▲1.1%
4月	128.4	3.5%	148.5	1.2%	204.1	0.6%	202.8	1.6%	124.7	▲0.7%	122.4	0.9%

資料：総務省「消費者物価指数」2020年基準、品目別価格指数（全国）

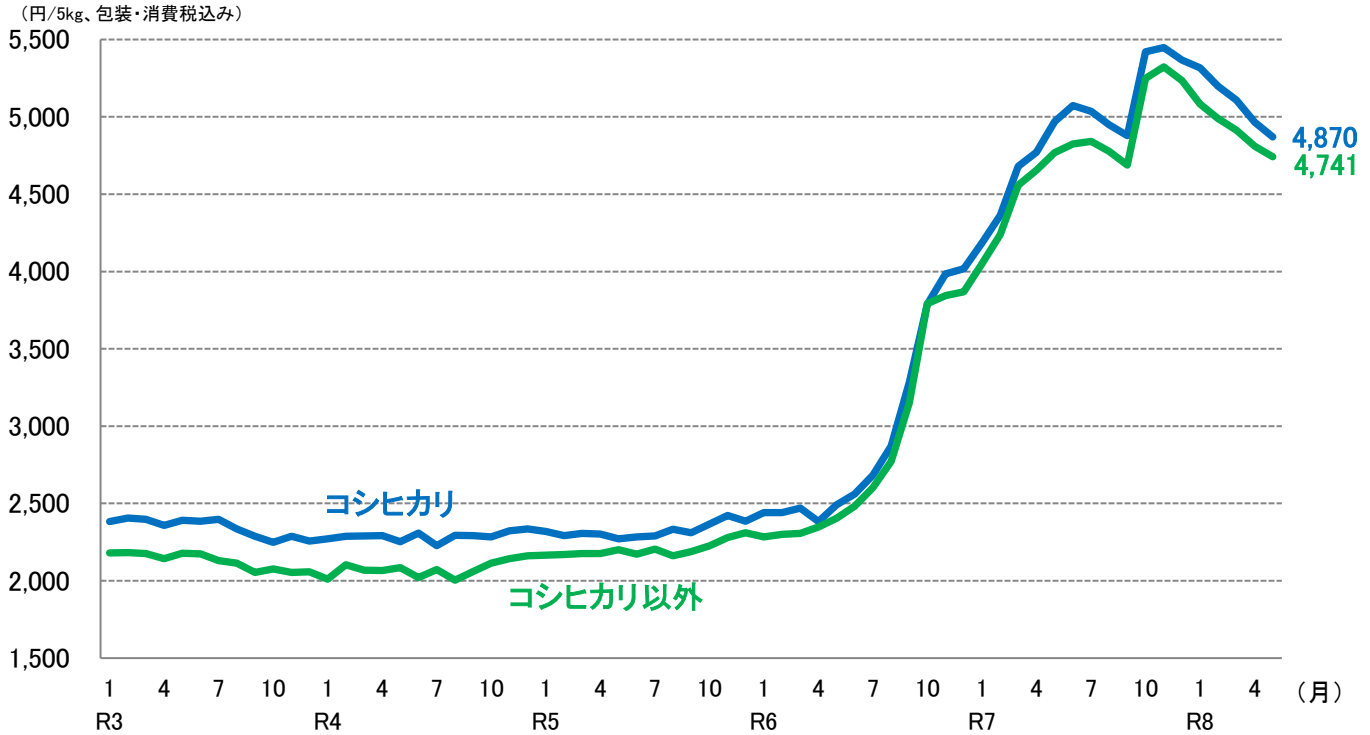
注1：食料は、穀類以外にも、魚介類、肉類等を含んでいる。

注2：穀類は、米類（うるち米）、パン、めん類、他の穀類からなる。

注3：令和3年～7年のデータは年平均であり、8年は月次データである。

## 4 小売物価統計の推移

- 総務省が公表している小売物価統計によると、令和8年5月のうるち米の小売価格（5kg当たり）は、コシヒカリで対前年同月比▲2.0%（対前月比▲1.9%）の4,870円。
- コシヒカリ以外の銘柄の平均では、対前年同月比▲0.6%（対前月比▲1.5%）の4,741円。



(円/5kg、包装・消費税込み)

年平均	R3	R4	R5	R6	R7
コシヒカリ	2,344	2,288	2,323	2,951	4,928
前年比	▲3.4%	▲2.4%	1.5%	27.0%	67.0%
コシヒカリ以外	2,127	2,076	2,203	2,846	4,768
前年比	▲5.3%	▲2.4%	6.1%	29.2%	67.5%

月次(令和6年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	2,440	2,441	2,470	2,384	2,490	2,561	2,683	2,871	3,285	3,787	3,985	4,018
前年同月比	5.2%	6.5%	7.1%	3.5%	9.6%	12.2%	17.2%	23.1%	42.2%	60.0%	64.5%	68.4%
コシヒカリ以外	2,283	2,300	2,306	2,347	2,403	2,483	2,602	2,772	3,152	3,792	3,843	3,868
前年同月比	5.5%	6.0%	5.9%	7.8%	9.2%	14.4%	18.0%	28.2%	44.1%	70.4%	68.6%	67.4%

月次(令和7年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	4,185	4,363	4,679	4,770	4,970	5,072	5,036	4,949	4,879	5,421	5,448	5,366
前年同月比	71.5%	78.7%	89.4%	100.1%	99.6%	98.0%	87.7%	72.4%	48.5%	43.1%	36.7%	33.5%
コシヒカリ以外	4,051	4,239	4,557	4,654	4,769	4,825	4,842	4,778	4,689	5,248	5,323	5,235
前年同月比	77.4%	84.3%	97.6%	98.3%	98.5%	94.3%	86.1%	72.4%	48.8%	38.4%	38.5%	35.3%

月次(令和8年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	5,317	5,197	5,108	4,966	4,870							
前年同月比	27.0%	19.1%	9.2%	4.1%	▲2.0%							
コシヒカリ以外	5,083	4,989	4,914	4,811	4,741							
前年同月比	25.5%	17.7%	7.8%	3.4%	▲0.6%							

資料：総務省「小売物価統計」動向編

注1：東京都区部における精米価格である（7日以内の特売分を除く）。

注2：コシヒカリは、国内産、精米、単一原料米（産地、品種及び産年が同一のもの）、袋入り（5kg入り）

注3：コシヒカリ以外は、国内産、精米、単一原料米（産地、品種及び産年が同一のもの）、袋入り（5kg入り）、コシヒカリを除く

## 5 精米事業者におけるとう精数量実績の推移（速報）

- 精米事業者による令和7年7月～令和8年4月のとう精数量は、前年（令和6/7年）の同期と比べ、減少（対前年差▲16.1万玄米トン、対前年比94.3%）。

### ○とう精数量の推移（速報）

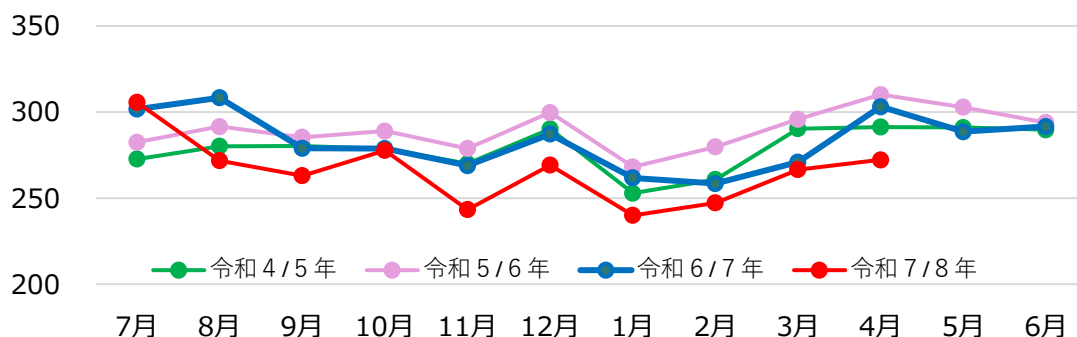
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	年計	7～4月計	対前年同期差	対前年同期比	対3カ年平均同期差	対3カ年平均同期比
令和4/5年	272.7	280.1	280.3	278.6	270.0	290.1	252.9	260.8	290.3	291.2	291.0	289.7	3,347.7	2,767.0	—	—	—	—
令和5/6年	282.5	291.5	285.3	288.9	278.8	299.8	268.1	279.7	295.9	310.1	302.8	293.8	3,477.3	2,880.7	+113.7	104.1%	—	—
令和6/7年 (備蓄米除く)	301.7 (301.7)	308.3 (308.3)	278.9 (278.9)	278.7 (278.7)	268.9 (268.9)	287.2 (287.2)	261.7 (261.7)	258.5 (258.5)	271.0 (271.0)	303.1 (271.8)	288.6 (235.7)	291.5 (202.4)	3,398.0 (3,224.7)	2,817.8 (2,786.5)	▲62.8 (▲94.2)	97.8% (96.7%)	—	—
3カ年平均	285.6	293.3	281.5	282.1	272.6	292.4	260.9	266.3	285.7	301.5	294.1	291.7	3,407.6	2,821.8	—	—	—	—
令和7/8年 (備蓄米除く)	305.6 (206.9)	271.8 (211.0)	263.0 (233.1)	277.7 (256.1)	243.3 (230.8)	269.1 (261.7)	240.0 (233.8)	247.3 (243.3)	266.6 (264.0)	272.2 (271.3)			—	2,656.6 (2,411.8)	▲161.2 (▲374.7)	94.3% (86.6%)	▲165.2 (—)	94.1% (—)

注1：とう精数量は、398の精米事業者の実績を集計した速報値。

注2：とう精数量は、玄米投入量である。

(千玄米トン)

### とう精数量の推移



- 令和7年産の精米歩留り（令和7年7月～8年4月）は、88.8%。
- 令和7年産の精米歩留りを令和2～6年産平均と比較すると0.8%減少しており、主食用米等生産量747万玄米トンから生産される精米量は5万精米トン程度減少（精米するための玄米の必要量は6万玄米トン程度増加）することが見込まれる。

### ○令和7年産の精米歩留り（今回の調査結果）

	令和7年7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和8年1月	2月	3月	4月	計
玄米使用数量【A】	2	19	54	109	131	170	163	187	211	214	1,260
製品出来高数量【B】	2	17	48	97	117	151	145	166	187	190	1,119
精米歩留り【B/A】	88.7%	88.4%	88.7%	88.9%	89.0%	88.8%	88.7%	88.8%	88.8%	88.9%	88.8%

注）とう精数量実績（精米歩留り）は、398の精米事業者の実績を集計した速報値。

### （参考）過去（令和2～6年産）の精米歩留り（前回の調査結果）

2年産	3年産	4年産	5年産	6年産	5年平均
89.7%	90.3%	90.0%	88.6%	89.2%	89.6%

注）令和7年6月末時点の令和2～6年産の精米歩留りについて、43事業者（大手卸売業者10社、地方卸売業者23社、米穀店10社）を対象に実施した調査結果。

## 6 米穀販売事業者における販売数量及び販売価格の動向（速報）

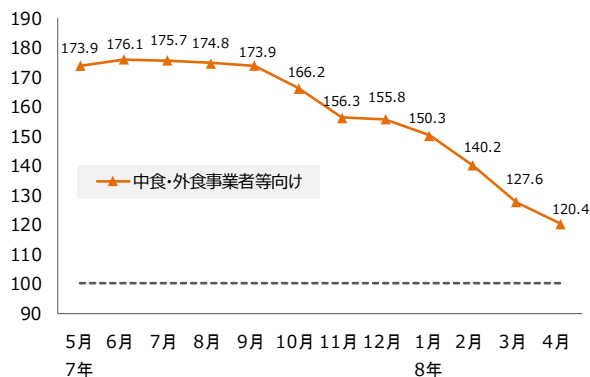
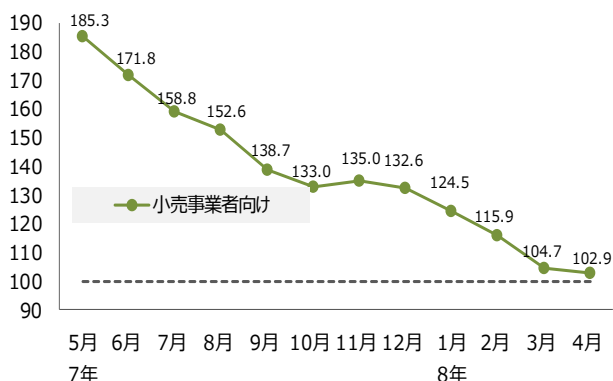
- 米穀販売事業者における令和8年4月の販売数量は、対前年同月比で小売事業者向けが85%、中食・外食事業者等向けが91%で、全体としては87%となっている。
- 前年同月を基準にした令和8年4月の販売価格の値動きは、小売事業者向け102.9、中食・外食事業者等向け120.4。

### 1 販売数量の動向（前年同月比）

	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年1月 ~12月計
小売事業者向け	94%	89%	86%	92%	93%	88%	94%	84%	99%	107%	92%	91%	92%
中食・外食事業者等向け	101%	95%	98%	97%	90%	98%	93%	91%	94%	93%	90%	89%	94%
販売数量計	97%	92%	91%	94%	92%	92%	94%	87%	96%	100%	91%	90%	93%

	8年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	8年1月 ~12月計
小売事業者向け	87%	97%	100%	85%									
中食・外食事業者等向け	90%	93%	93%	91%									
販売数量計	89%	95%	97%	87%									

### 2 販売価格の動向（前年同月の価格を基準にした値動き）



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：報告対象業者は、年間玄米仕入数量50,000トンの以上の販売事業者である。

注2：上記の数値については、報告対象者が販売している精米の全体の価格・数量の動向を指数化したものであり、個別の取引や産地銘柄毎の動向を表すものではない。

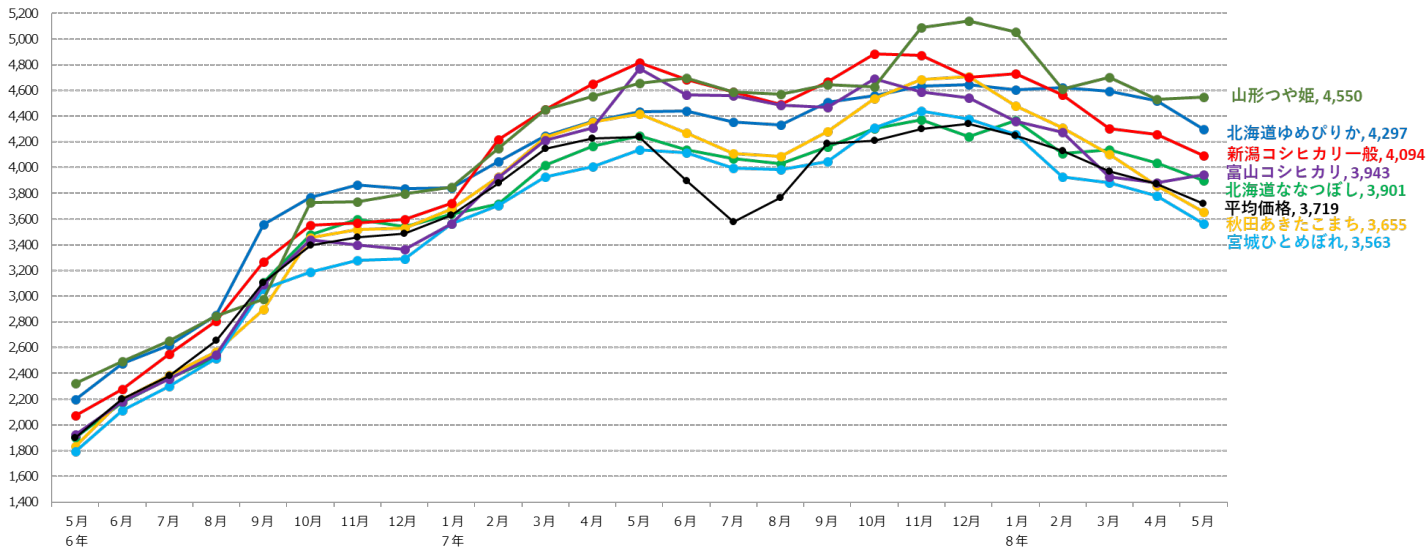
注3：令和7年3月以降には、売り渡した政府備蓄米を含む。

注4：速報値であるため、公表後の数値修正が生じる場合がある。

## 7 小売価格・販売数量等の推移（POSデータ）

- 令和8年5月の小売価格（POSデータ）の平均価格（5kg当たり）は、対前月差▲156円（▲4.0%）、対前年同月差▲519円（▲12.2%）の3,719円。

円/5kg袋販売時換算(税込)



資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

注4：全POS取引平均価格は、POSデータで把握できる全ての精米の販売について5kg袋販売時に換算した上で加重平均を行った価格である。

注5：価格に含む消費税は8%である。

- 販売数量については、令和7年6月、7月に前年を上回った以降は、概ね前年又は前々年と同程度の水準であったが、令和8年2月、3月は、前年を上回る水準で推移。
- 令和8年6月1日の週の販売数量は対前年同期+1.5%、販売数量に占めるブレンド米等の比率は25%。

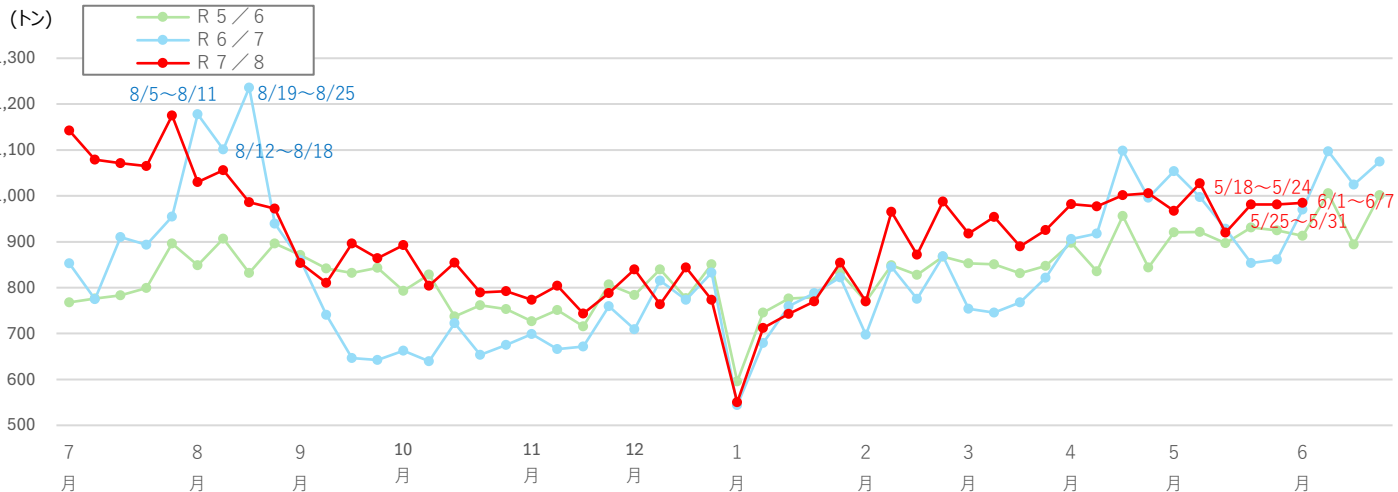
直近の販売状況(対前年同期)

令和8年6月1日～6月7日 +1.5%

(参考)

令和8年5月25日～5月31日 +13.9% 令和7年6月2日～6月8日 +6.2%

令和8年5月18日～5月24日 +14.9% 令和7年5月26日～6月1日 ▲6.9%



# うるち精米の主な銘柄の月別価格・販売数量

単位:円/5kg袋販売時換算(消費税込み)、トン

	販 売 価 格														販売数量		
	7年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	8年1月	2月	3月	4月	5月	前月差	前年同月差	8年5月	7年6月～8年5月
北海道 きたくりん	4,389	4,320	4,208	4,069	4,248	4,204	4,468	4,562	4,631	4,551	4,353	4,071	4,138	+67	▲251	11	116
北海道 ななつぼし	4,244	4,141	4,072	4,031	4,162	4,301	4,373	4,242	4,363	4,107	4,138	4,033	3,901	▲132	▲343	341	3,371
北海道 ふっくりんこ	4,075	4,057	3,959	4,013	4,063	4,259	4,473	4,241	4,410	4,389	4,077	3,973	3,867	▲106	▲208	38	289
北海道 ゆめびりか	4,433	4,442	4,353	4,332	4,505	4,559	4,635	4,647	4,602	4,624	4,592	4,520	4,297	▲223	▲136	234	2,531
青森 青天の霹靂	4,658	4,378	4,180	4,376	4,493	4,439	4,990	4,858	4,842	4,638	4,678	4,458	4,392	▲66	▲266	14	174
青森 はれわたり	4,021	3,929	3,955	4,079	4,158	4,352	4,487	4,442	4,393	4,156	4,144	4,033	3,855	▲178	▲166	29	406
青森 まっしぐら	4,157	4,073	4,104	3,994	4,100	4,218	4,376	4,197	4,164	3,865	3,616	3,649	3,570	▲79	▲587	47	526
岩手 銀河のしずく	4,037	3,888	3,739	3,808	3,978	4,469	4,706	4,640	4,486	4,350	4,148	4,009	3,809	▲200	▲228	55	625
岩手 ひとめぼれ	4,184	4,081	3,971	3,879	4,036	4,372	4,575	4,581	4,430	4,252	3,863	3,886	3,724	▲162	▲460	89	874
宮城 だて正夢	4,208	4,145	4,098	4,178	4,259	4,496	4,599	4,601	4,534	4,485	4,339	4,277	4,260	▲17	+52	5	62
宮城 つや姫	4,418	4,340	4,280	4,249	4,205	4,415	4,803	4,780	4,540	4,293	3,953	3,668	3,922	+254	▲496	29	254
宮城 ひとめぼれ	4,135	4,115	3,995	3,985	4,044	4,307	4,440	4,377	4,260	3,930	3,880	3,780	3,563	▲217	▲572	169	1,240
秋田 あきたこまち	4,418	4,272	4,110	4,084	4,282	4,537	4,682	4,707	4,479	4,308	4,106	3,858	3,655	▲203	▲763	331	2,445
山形 つや姫	4,655	4,697	4,588	4,573	4,644	4,625	5,088	5,138	5,054	4,611	4,702	4,529	4,550	+21	▲105	59	803
山形 はえぬき	4,525	4,464	4,372	4,313	4,266	4,419	4,476	4,362	4,004	3,963	3,778	3,575	3,446	▲129	▲1,079	99	859
山形 雪若丸	4,281	4,326	4,251	4,276	4,299	4,408	4,525	4,469	4,284	4,135	4,006	3,922	3,750	▲172	▲531	35	314
福島 ひとめぼれ	3,733	3,690	3,697	3,733	4,139	4,261	4,579	4,298	4,252	4,248	4,017	3,701	3,439	▲262	▲294	21	224
茨城 あきたこまち	4,624	4,589	4,395	4,183	4,461	4,444	4,391	4,186	3,862	3,666	3,468	3,442	3,235	▲207	▲1,389	57	330
茨城 コシヒカリ	4,409	4,386	4,321	4,329	4,492	4,397	4,481	4,409	4,345	4,060	3,798	3,597	3,476	▲121	▲933	106	632
栃木 コシヒカリ	4,442	4,341	4,292	4,244	4,280	4,710	4,816	4,756	4,526	4,249	3,811	3,713	3,522	▲191	▲920	53	344
栃木 とちぎの星	4,448	4,487	4,326	4,467	4,423	4,594	4,096	4,057	3,895	3,793	3,482	3,348	3,163	▲185	▲1,285	48	386
栃木 なすひかり	4,113	4,019	3,973	3,944	4,151	4,560	4,593	3,914	4,339	4,187	4,002	3,215	3,111	▲104	▲1,002	35	150
千葉 コシヒカリ	4,874	4,661	4,537	4,558	4,532	4,576	4,649	4,616	4,401	4,224	4,024	3,965	3,484	▲481	▲1,390	68	322
千葉 粒すけ	4,348	4,190	3,823	3,873	4,352	4,446	4,513	4,520	4,713	4,442	4,413	4,105	3,989	▲116	▲359	3	96
千葉 ふさおとめ	4,585	4,741	4,298	4,256	4,328	4,347	4,153	4,186	4,067	3,826	3,977	3,808	3,710	▲98	▲875	15	401
千葉 ふさこがね	4,430	4,424	4,468	4,292	4,254	4,346	4,280	4,279	4,123	3,816	3,656	3,485	3,295	▲190	▲1,135	28	457
山梨 コシヒカリ	4,595	4,454	4,422	4,351	4,497	5,001	5,004	5,011	4,764	4,669	4,470	4,374	4,285	▲89	▲310	9	85
長野 あきたこまち	4,396	4,516	4,294	4,938	4,313	4,325	4,552	4,774	4,466	4,060	4,001	4,011	3,902	▲109	▲494	15	89
長野 コシヒカリ	4,196	4,287	4,316	4,319	4,431	4,445	4,467	4,355	4,340	4,137	3,889	3,947	4,029	+82	▲167	50	627
新潟 こしひがき	4,359	4,481	4,352	4,388	4,508	4,453	4,399	4,141	4,061	4,087	3,793	3,673	3,512	▲161	▲847	55	618
新潟 コシヒカリ 一般	4,817	4,683	4,588	4,490	4,669	4,886	4,874	4,702	4,732	4,565	4,301	4,257	4,094	▲163	▲723	190	1,838
新潟 コシヒカリ 魚沼	4,898	4,620	4,472	4,728	4,880	5,094	5,139	5,112	5,114	5,076	4,964	4,831	4,767	▲64	▲131	33	433
新潟 コシヒカリ 佐渡	4,922	4,700	3,988	4,705	4,729	4,771	4,982	4,833	4,832	4,602	4,438	4,405	4,422	+17	▲500	5	131
新潟 新之助	5,248	5,152	5,121	4,754	4,860	4,918	4,910	4,698	4,633	4,688	4,366	4,368	4,240	▲128	▲1,008	68	672
新潟 みずほの輝き	4,477	4,374	4,724	4,673	4,754	4,797	4,722	4,608	4,388	4,070	3,879	3,679	3,596	▲83	▲881	50	255
富山 コシヒカリ	4,769	4,565	4,558	4,484	4,469	4,691	4,590	4,544	4,362	4,277	3,929	3,885	3,943	+58	▲826	109	1,061
富山 てんたかく	4,566	4,581	4,495	4,354	4,612	4,723	4,648	4,630	4,447	4,217	4,337	3,790	3,528	▲262	▲1,038	13	131
富山 富富富	4,437	4,338	4,316	4,390	4,274	4,436	4,466	4,290	4,188	4,130	3,977	3,901	3,853	▲48	▲584	14	151
石川 コシヒカリ	4,138	4,143	4,103	4,079	4,482	4,831	4,758	4,496	4,384	4,251	4,073	3,809	3,787	▲22	▲351	69	672
石川 ひやくまん穀	4,185	4,229	4,129	4,125	4,554	4,840	4,857	4,679	4,664	4,280	4,222	4,204	4,009	▲195	▲176	25	255
石川 ゆめびりほ	3,856	4,071	4,536	4,403	4,478	4,275	4,393	4,367	4,334	4,094	3,933	3,890	3,769	▲121	▲87	9	192
福井 いちほまれ	4,480	4,421	4,264	4,228	4,550	4,812	4,958	4,676	4,929	4,736	4,443	4,294	4,195	▲99	▲285	19	191
福井 コシヒカリ	4,263	4,258	4,373	4,194	4,415	4,287	4,667	4,865	4,875	4,769	3,968	4,213	4,055	▲158	▲208	5	146
福井 ハナエチゼン	4,437	4,964	4,595	4,571	4,367	3,816	3,929	3,443	3,784	4,285	4,079	3,954	3,431	▲523	▲1,006	16	159
三重 コシヒカリ 一般	4,444	4,332	4,288	4,387	4,577	4,635	4,581	4,396	4,351	4,159	3,842	3,621	3,566	▲55	▲878	57	410
三重 コシヒカリ 伊賀	4,580	4,367	4,215	4,272	4,780	4,765	4,776	4,705	4,673	4,464	4,397	4,292	4,188	▲104	▲392	13	142
福岡 元気つくし	4,633	4,568	4,468	4,560	4,620	4,851	4,958	4,629	4,688	4,435	4,283	4,112	3,928	▲184	▲705	34	267
福岡 夢つくし	4,579	4,503	4,567	4,582	4,782	4,837	4,603	4,590	4,378	4,202	4,072	3,942	3,631	▲311	▲948	41	327
佐賀 さがびより	4,560	4,521	4,388	4,474	4,550	4,549	4,641	4,442	4,422	4,353	4,086	3,959	3,740	▲219	▲820	23	252
佐賀 夢しずく	4,560	4,320	4,266	4,318	4,407	4,401	4,364	4,249	4,206	4,209	3,844	4,002	3,741	▲261	▲819	16	161
大分 ヒノヒカリ	4,470	4,410	4,304	4,347	4,430	4,689	4,754	4,725	4,527	4,373	4,182	3,927	3,950	+23	▲520	12	109
宮崎 コシヒカリ	1,899	-	4,442	4,573	4,498	4,512	4,532	4,472	4,277	4,118	4,011	3,880	3,664	▲216	+1,765	2	258
宮崎 ヒノヒカリ	4,814	4,868	4,746	4,565	4,522	4,208	4,181	4,369	4,345	4,084	3,996	3,925	3,811	▲114	▲1,003	19	170
全POS取引平均価格	4,238	3,895	3,575	3,764	4,189	4,209	4,300	4,337	4,248	4,131	3,969	3,875	3,719	▲156	▲519		
全POS取引数量(t)	4,190	4,527	4,814	4,701	3,749	3,643	3,448	3,539	3,204	3,683	4,232	4,210	4,446	+236	+256	4,446	48,195

(参考:ドラッグストア)

全POS取引平均価格	4,393	4,221	4,058	4,031	4,028	4,167	4,154	4,122	4,025	3,957	3,772	3,619	3,504	▲115	▲889
------------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	------

資料:(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1:(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等(ドラッグストアは約400店舗)から購入したデータに基づくものである。

注2:POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

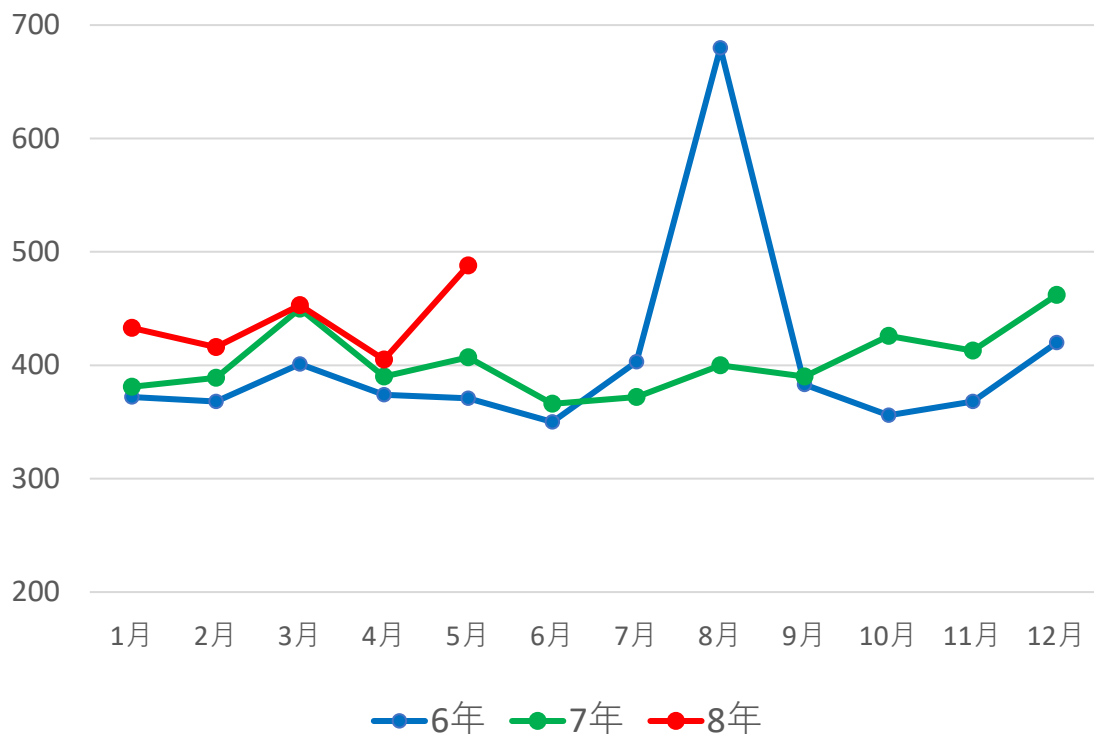
注3:POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

注4:全POS取引平均価格は、POSデータで把握できる全ての精米の販売について5kg袋販売時に換算した上で加重平均を行った価格である。

注5:価格に含む消費税は8%である。

## 【パックご飯の販売数量】

(単位：精米トン)



(単位：精米トン、%)

	6年	7年 ①	8年 ②	対前年 同月比 ②/①
1月	372	381	433	114%
2月	368	389	416	107%
3月	401	450	453	101%
4月	374	390	405	104%
5月	371	407	488	120%
6月	350	366		
7月	403	372		
8月	680	400		
9月	383	390		
10月	356	426		
11月	368	413		
12月	420	462		

資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

# POSデータ 分類別販売個数 対前年同期比

分類コード	分類名	主な 分類基準	7年 6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	8年 1月	2月	3月	4月	5月
<b>米類</b>			107%	109%	82%	102%	110%	108%	99%	101%	97%	95%	97%	116%
	米	精米、玄米、もち米	119%	130%	93%	122%	129%	120%	102%	107%	109%	111%	111%	128%
	包装餅	切り餅、板餅	99%	100%	70%	85%	104%	106%	99%	101%	93%	93%	97%	113%
	米飯加工品		96%	86%	58%	83%	94%	93%	86%	85%	81%	81%	82%	100%
	パックごはん(白米)	玄米や雑穀、タイ米でなく、赤飯や炊き込みごはんでもないパックごはん こんにやくやコーラーゲン入り、ふりかけ付きを含む	98%	88%	57%	86%	99%	93%	90%	88%	80%	85%	85%	102%
	かゆ	レトルトのおかゆ	93%	84%	61%	84%	90%	101%	80%	83%	90%	79%	77%	94%
	雑炊	レトルトの増水、おじや	111%	97%	69%	98%	99%	113%	77%	74%	85%	63%	85%	109%
	冷凍米飯加工品		106%	113%	99%	107%	109%	111%	103%	110%	100%	101%	100%	117%
	冷凍ピラフ、炒飯	炒飯、焼めし、ピラフ、チキンライス、 ドライカレー などの米飯群	102%	112%	94%	108%	113%	113%	103%	112%	100%	93%	93%	111%
	冷凍おにぎり	おにぎり、焼きおにぎり	92%	93%	91%	86%	90%	94%	92%	96%	84%	88%	83%	102%
	その他冷凍米飯	白飯、赤飯、おこわ、炊き込みご 飯、オムライス、カレーライス	121%	118%	111%	104%	99%	100%	100%	98%	92%	119%	115%	135%
	惣菜		93%	94%	111%	112%	109%	115%	115%	117%	119%	115%	118%	123%
	おにぎり	おにぎり、おにぎりセット、おにぎりど おかずがセットになった弁当	91%	92%	104%	105%	109%	113%	116%	113%	115%	109%	111%	110%
	寿司	にぎり、いなり、ちらし、助六寿司、 細巻き、太巻き、恵方巻き	76%	100%	117%	114%	110%	114%	117%	123%	123%	111%	114%	126%
	弁当	幕の内、唐揚げ弁当、のり弁当、駅 弁、オムライス、炒飯	125%	115%	141%	135%	110%	129%	118%	128%	132%	148%	157%	171%
<b>パン・シリアル類</b>			101%	104%	103%	104%	103%	105%	102%	106%	104%	100%	101%	107%
	食パン	食パン、クロワッサン、 フランスパン	102%	106%	105%	104%	105%	107%	105%	108%	106%	102%	102%	108%
	菓子パン	果物、チョコレート、 クリーム・ジャムを使用したパン	98%	102%	100%	101%	100%	102%	99%	103%	103%	95%	99%	104%
	調理パン	サンドウィッチ、カレーパン、 ホットドック	106%	107%	109%	112%	110%	107%	107%	110%	103%	111%	107%	113%
	シリアル類	グラノーラ、コーンフレーク	97%	105%	100%	101%	100%	100%	99%	100%	96%	103%	98%	110%
<b>麺類</b>			103%	108%	98%	108%	109%	110%	105%	109%	101%	100%	104%	110%
	インスタント 袋麺	袋入りのインスタントラーメン、 そば、うどん	102%	107%	94%	108%	109%	110%	105%	113%	100%	95%	108%	110%
	カップ麺	ラーメン、そば、 うどん等の即席麺	101%	108%	94%	110%	110%	108%	105%	107%	97%	100%	103%	110%
	生麺・ゆで麺	生麺、ゆでうどん、 中華そば・焼きそば	105%	108%	103%	105%	106%	108%	103%	108%	102%	100%	102%	108%
	スパゲッティ	乾スパゲッティ、 ゆでスパゲッティ	102%	101%	88%	97%	108%	107%	103%	105%	103%	99%	102%	109%
	冷凍麺	冷凍パスタ、 そば、うどんなどの麺類	103%	109%	107%	113%	112%	121%	111%	114%	112%	107%	112%	112%
<b>粉類(米粉を除く)</b>			97%	100%	100%	100%	104%	107%	103%	108%	100%	93%	101%	109%
	小麦粉	強力粉、薄力粉、中力粉	95%	100%	102%	103%	101%	109%	105%	106%	97%	96%	100%	103%
	パン粉	パン粉、生パン粉	98%	99%	100%	97%	99%	98%	99%	103%	99%	91%	97%	105%
	プレミックス	加糖ミックス(ホットケーキなどの 素)、お好み焼き粉、たこ焼き粉	97%	102%	100%	100%	110%	112%	105%	112%	102%	94%	104%	116%

(参考)	味噌	ルータイプの味噌、 出し入り味噌	96%	101%	103%	101%	103%	101%	99%	102%	98%	97%	96%	104%
	米粉	白玉粉、上新粉、だんご粉	119%	120%	108%	84%	140%	116%	103%	109%	103%	112%	120%	132%
	米菓	煎餅、あられ、おかき	102%	104%	103%	105%	105%	102%	98%	105%	101%	95%	103%	108%
	清酒		96%	99%	102%	100%	99%	99%	98%	100%	94%	88%	92%	104%
	焼酎乙類		98%	100%	100%	99%	102%	102%	99%	103%	98%	92%	92%	103%

資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

注4：POSデータの販売個数は、商品容量にかかわらず販売された商品の個数を単純にカウントしたものであることに留意が必要である。

注5：「米飯加工品」の分類体系変更に伴い、「米飯加工品」のみ再集計を行っている。

# 5 輸出入の動向

## 1 米・米加工品の輸出実績

### (1) 米・米加工品の輸出実績の推移

2026年1～4月の米・米加工品の輸出額は237億円（対前年同期比+6%）となった。うち米の輸出実績は対前年同期比+14%の51億円、パックご飯等は+11%の7億円、米粉及び米粉製品は+4%の0.4億円、米菓は+4%の20億円、日本酒は+4%の159億円。

品目名		2022年	2023年	2024年	2025年	2026年		(参考) 主な輸出先国・地域
						1～4月	対前年同期比	
米・米加工品 (①+②+③+④+⑤)	数量 (原料米換算)	53,931トン	58,472トン	67,922トン	70,529トン	21,905トン	-7%	アメリカ 中国 香港 台湾 韓国
	金額	613億円	576億円	636億円	677億円	237億円	+6%	
①米 (援助米を除く)	数量	28,928トン	37,186トン	45,112トン	46,573トン	14,044トン	-11%	香港(13,522) アメリカ(9,896) シンガポール(6,361) 台湾(3,329) タイ(2,862)
	金額	74億円	94億円	120億円	139億円	51億円	+14%	
②パックご飯等 (加工米飯を含む)	数量	1,384トン	1,593トン	2,298トン	2,853トン	834トン	-1%	アメリカ 台湾 香港 オーストラリア シンガポール
	原料米換算	727トン	837トン	1,208トン	1,499トン	438トン	-1%	
	金額	8億円	10億円	14億円	19億円	7億円	+11%	
③米粉及び米粉製品 (米粉類等)	数量	173トン	101トン	123トン	97トン	47トン	+32%	台湾 アメリカ ドイツ タイ フランス
	原料米換算	213トン	125トン	152トン	120トン	58トン	+32%	
	金額	1.0億円	0.8億円	1.1億円	1.0億円	0.4億円	+4%	
④米菓 (あられ・せんべい)	数量	4,523トン	4,565トン	4,656トン	4,047トン	1,262トン	-4%	アメリカ 台湾 香港 サウジアラビア 韓国
	原料米換算	3,845トン	3,880トン	3,958トン	3,440トン	1,073トン	-4%	
	金額	55億円	61億円	66億円	60億円	20億円	+4%	
⑤日本酒 (清酒)	数量 キロリットル	35,894	29,194	31,054	33,549	11,169	+1%	中国 アメリカ 香港 韓国 台湾
	原料米換算	20,218トン	16,444トン	17,492トン	18,897トン	6,291トン	+1%	
	金額	475億円	411億円	435億円	459億円	159億円	+4%	
米・パックご飯・加工米飯 ・米粉及び米粉製品 (①+②+③)	数量 (原料米換算)	29,868トン	38,148トン	46,472トン	48,192トン	14,541トン	-11%	アメリカ 香港 シンガポール 台湾 タイ
	金額	83億円	105億円	136億円	159億円	59億円	+14%	

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）

注1：米粉及び米粉製品のうち米粉製品の原料米換算は米粉100%として推計。

注2：「(参考) 主な輸出先国・地域」は2025年の輸出金額上位5か国・地域を記載。米に関しては、2025年の輸出数量（トン）を記載。

注3：「米・米加工品」及び「米・パックご飯・加工米飯・米粉及び米粉製品」の値は、ラウンドの関係で一致しないことがある。

## (2) 商業用の米の輸出数量及び金額の推移

2026年1～4月の商業用の米の輸出は、輸出数量が14,044トン（対前年同期比▲11%）、輸出額51億円（対前年同期比+14%）と、数量が減少し、金額は増加。

	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年		2026年 (1～4月)	
	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円
輸出合計	19,781 (+14%)	5,315 (+15%)	22,833 (+15%)	5,933 (+12%)	28,928 (+27%)	7,382 (+24%)	37,186 (+29%)	9,411 (+27%)	45,112 (+21%)	12,029 (+28%)	46,573 (+3%)	13,880 (+15%)	14,044 (-11%)	5,147 (+14%)
香港	6,978	1,796	8,938	2,118	9,880	2,344	11,301	2,630	13,474	3,267	13,522	3,571	3,352 (-24%)	1,055 (-5%)
アメリカ	1,989	565	2,244	625	4,459	1,169	6,883	1,768	8,784	2,527	9,896	3,140	2,853 (-15%)	1,101 (+5%)
シンガポール	3,696	785	4,972	1,025	5,742	1,201	5,593	1,153	6,406	1,353	6,361	1,545	2,105 (-1%)	632 (+36%)
台湾	2,004	622	1,907	575	2,532	716	3,116	877	3,577	1,016	3,329	1,037	974 (-9%)	345 (+5%)
タイ	555	145	625	162	1,045	256	1,299	307	1,787	461	2,862	812	1,022 (+16%)	335 (+37%)
カナダ	205	62	210	69	382	104	1,629	394	2,138	546	1,902	567	774 (+3%)	294 (+33%)
オーストラリア	1,074	334	893	283	1,245	390	1,204	386	1,351	460	1,253	480	519 (+8%)	243 (+38%)
イギリス	451	131	332	104	526	162	587	193	853	290	1,093	416	322 (+9%)	156 (+41%)
ドイツ	144	58	185	68	239	81	582	186	867	269	749	275	389 (+62%)	184 (+120%)
アラブ首長国連邦	58	25	96	45	130	49	389	116	487	172	590	218	161 (-39%)	71 (-22%)
フランス	112	49	173	72	237	93	395	135	473	172	553	209	205 (+1%)	105 (+42%)
スペイン	7	4	13	10	87	28	544	135	675	182	579	191	229 (-18%)	98 (+22%)
オランダ	110	40	92	33	93	31	293	85	420	130	473	168	197 (+28%)	90 (+71%)
イスラエル	2	2	13	8	43	17	252	82	370	118	368	126	87 (-40%)	35 (-27%)
メキシコ	—	—	—	—	—	—	133	37	332	98	332	112	78 (-36%)	37 (+2%)
ベトナム	159	46	167	48	219	54	296	74	330	89	377	106	46 (-51%)	18 (-30%)
スイス	24	14	57	27	60	28	243	76	356	103	231	103	77 (-4%)	42 (+19%)
モンゴル	347	58	115	25	248	44	178	35	248	54	318	77	56 (-56%)	18 (-34%)
グアム	12	9	3	5	2	6	8	9	113	37	137	75	36 (-37%)	21 (-30%)
ロシア	199	72	227	79	151	58	254	93	180	59	179	74	78 (-16%)	40 (+8%)
中国	1,002	321	575	219	764	262	526	170	172	64	59	30	12 (+9%)	7 (-8%)
その他	1,655	499	1,571	552	1,608	550	2,007	641	1,891	628	1,469	579	472	221
(参考)EU ※	629	219	757	272	957	317	2,253	672	3,110	971	3,186	1,135	1,257 (+5%)	580 (+46%)

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）

注1：2025年1～12月の輸出金額上位国・地域を記載。

注2：（ ）内は対前年同期増減比である。

注3：「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。

注4：中国は上位20位には含まれないものの、重点国として記載。

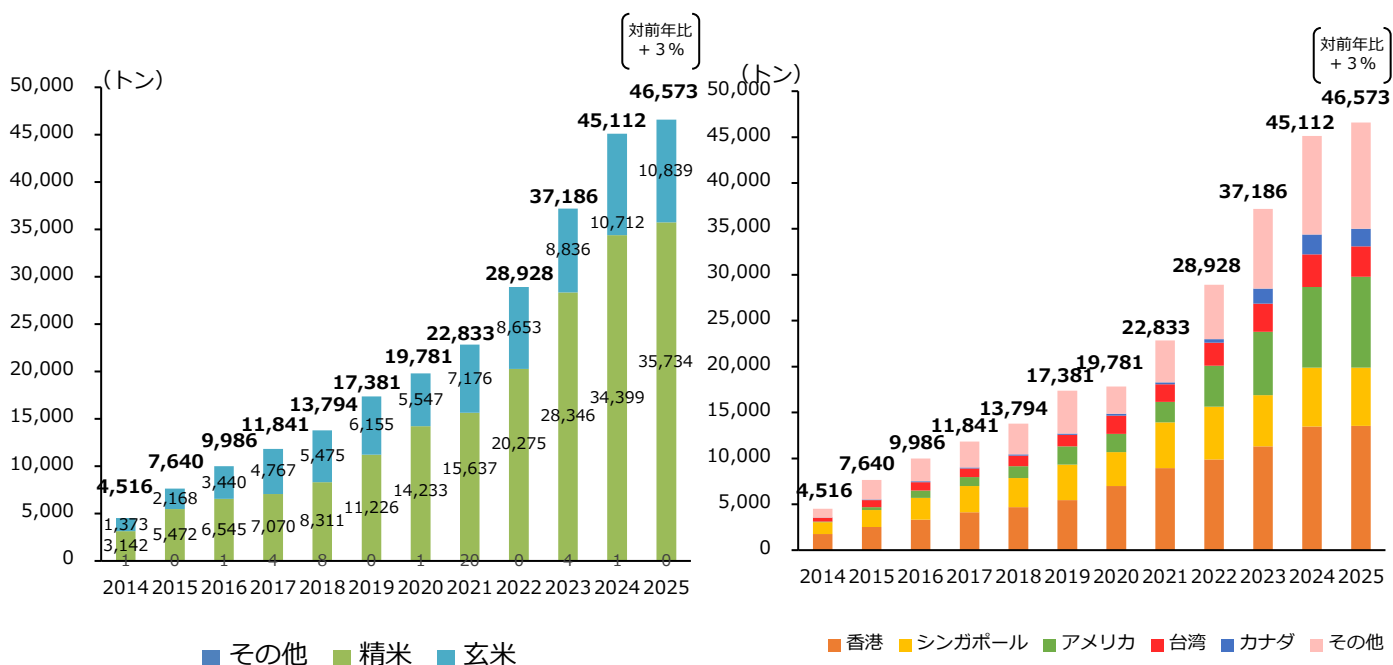
※：2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

### (3) 2025年の米の輸出実績の主な増加要因

2025年の米（精米・玄米・粳・碎米）の輸出数量は46,573トン（対前年比+3%）、輸出額は139億円（対前年比+15%）。

① 商業用の米の玄米・精米別輸出量の推移

② 商業用の米の主な国・地域別輸出量の推移



香港 📉 13,522トン（対前年比+0%）

📈 3,571百万円（対前年比+9%）

アメリカ 📈 9,896トン（対前年比+13%）

📈 3,140百万円（対前年比+24%）

シンガポール 📉 6,361トン（対前年比-1%）

📈 1,545百万円（対前年比+14%）

カナダ 📉 1,902トン（対前年比-11%）

📈 567百万円（対前年比+4%）

- ・ 外食向けの需要増加等により、輸出が増加。

## (4) パックご飯等の輸出数量及び金額の推移

2026年1～4月のパックご飯等の輸出は、輸出数量が834トン（対前年同期比▲1%）、輸出額が6.8億円（対前年同期比+11%）と、数量は横ばいで推移し、金額は増加。

	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年		2026年 (1～4月)	
	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円
輸出合計	1,205 (+18%)	658 (+28%)	1,129 (-6%)	593 (-10%)	1,384 (+23%)	790 (+33%)	1,593 (+15%)	996 (+26%)	2,298 (+44%)	1,433 (+44%)	2,853 (+24%)	1,925 (+34%)	834 (-1%)	683 (+11%)
アメリカ	447	169	454	177	545	255	635	341	1,162	599	1,614	844	372 (-10%)	298 (+25%)
台湾	145	88	123	99	127	115	202	169	245	184	328	300	116 (+15%)	102 (+29%)
香港	261	170	215	126	312	178	280	175	267	157	268	232	97 (+28%)	77 (+3%)
オーストラリア	20	9	4	2	5	3	4	3	120	127	103	115	35 (-35%)	36 (-39%)
シンガポール	43	24	48	26	61	36	97	52	122	80	111	85	28 (-2%)	23 (+2%)
ニュージーランド	—	—	—	—	—	—	—	—	24	18	73	68	39 (+28%)	31 (+34%)
タイ	75	34	83	39	57	26	69	32	82	42	106	62	46 (+13%)	33 (+45%)
ミャンマー	2	4	—	—	3	9	37	42	20	53	14	35	— (注7)	— (注7)
韓国	20	11	52	25	106	48	111	56	97	49	63	33	33 (-5%)	19 (+8%)
中国	68	43	44	27	55	29	16	10	16	12	21	29	2 (-85%)	3 (-87%)
カナダ	5	2	7	3	10	6	27	22	20	12	34	23	30 (+234%)	23 (+258%)
マレーシア	8	5	4	3	5	3	19	9	16	10	33	20	7 (-24%)	4 (-19%)
オランダ	4	5	1	2	4	7	5	9	7	11	13	19	1 (-79%)	2 (-71%)
フィリピン	3	3	2	2	5	7	11	10	4	5	4	4	1 (+47%)	1 (+32%)
ベトナム	66	69	47	36	49	43	23	20	20	17	13	10	8 (+77%)	5 (+52%)
イギリス	10	5	8	4	5	4	13	10	8	7	10	9	3 (+66%)	2 (+56%)
インドネシア	10	6	12	7	9	6	14	9	13	10	11	9	4 (+43%)	4 (+83%)
メキシコ	7	5	7	4	2	1	2	1	2	2	8	7	3 (-7%)	3 (+16%)
グアム	0	0	—	—	0	0	0	0	21	13	9	6	4 (+33%)	3 (+84%)
ブラジル	1	0	—	—	—	—	6	2	7	3	6	5	— (注7)	— (注7)
その他	12	7	20	12	23	13	22	22	25	23	10	12	6	12

(参考)EU ※	14	9	13	8	21	15	16	20	18	20	16	23	4 (-38%)	5 (-35%)
----------	----	---	----	---	----	----	----	----	----	----	----	----	-------------	-------------

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）

注1：2025年1～12月の輸出金額上位国・地域を記載。

注2：包装米飯、その他加工米飯のほか、加熱またはその他の調製をした加工穀物（粉等を除く）のうち米のものを集計。（2017年1月から単独のコードとして独立。）

注3：（ ）内は対前年同期増減比である。

注4：「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。

注5：数量0.5トン未満の場合は、数量の欄が「0」と表記されている。

注6：金額0.5百万円未満の場合は、金額の欄が「0」と表記されている。

注7：対前年同期増減比を記載していないのは、貿易統計上2026年1～4月の輸出実績が計上されていないため。

※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

## (5) 米粉の輸出数量及び金額の推移

2026年1～4月の米粉の輸出は、輸出数量が37トン（対前年同期比+37%）、輸出額が24.5百万円（対前年同期比▲1%）と、数量は大きく増加、金額は横ばいで推移。

	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年		2026年 (1～4月)	
	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)
輸出全体	226	48.4	72 (-68%)	36.8 (-24%)	144 (+100%)	67.9 (+85%)	76 (-47%)	49.6 (-27%)	90 (+18%)	73.1 (+47%)	76 (-16%)	71.6 (-2%)	37 (+37%)	24.5 (-1%)
台湾	-	1.8	2	4.4	5	8.2	3	6.7	4	7.2	14	19.6	1 (-50%)	3.9 (+45%)
ドイツ	0	-	6	2.7	42	15.9	14	4.4	16	5.7	31	11.1	10 (注5)	4.0 (+13%)
タイ	28	10.6	41	15.9	40	16.6	27	14.5	53	26.7	14	9.9	0 (注5)	0.3 (-97%)
アメリカ	184	29.4	-	2.3	34	13.0	20	8.7	2	7.1	8	7.7	22 (注5)	7.1 (+144%)
フランス	0	0.4	0	0.8	1	4.9	0	3.0	0	5.7	1	6.6	0 (注5)	1.8 (+9%)
ロシア	8.0	3.3	2	1.6	2	1.0	2	1.4	10	9.2	6	4.3	- (注5)	- (注5)
シンガポール	-	0.3	-	1.4	2	3.9	5	6.1	4	6.5	2	4.0	1 (注5)	1.1 (-7%)
アラブ首長国連邦	-	-	1.0	0.2	-	0.3	0	0.5	-	-	0	2.6	- (注5)	- (注5)
香港	-	0.3	2.0	1.1	2.0	1.7	3.0	2.0	-	0.3	0	1.3	3 (注5)	3.7 (+477%)
インドネシア	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0.5	0	1.2	0 (注5)	1.1 (+14%)
マレーシア	-	-	-	-	-	-	2	1.0	-	0.7	0	1.0	0 (注5)	0.2 (注5)
オーストラリア	-	-	-	-	-	0.2	-	-	1.0	1.6	0	0.7	- (注5)	- (注5)
ポルトガル	0	-	0	-	-	-	-	-	-	-	0	0.4	- (注5)	- (注5)
エストニア	0	-	0	-	-	-	-	-	-	0.6	0	0.4	- (注5)	- (注5)
ニュージーランド	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	0	0.4	- (注5)	- (注5)
フィリピン	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0.8	-	0.3	- (注5)	- (注5)
オランダ	6	2.3	18	6.4	8	0.9	0	-	0	0.4	-	-	- (注5)	- (注5)
カナダ	0	-	-	-	-	0.2	-	-	0	0.2	-	-	- (注5)	- (注5)
メキシコ	-	-	-	-	-	-	-	0.7	0	-	-	-	- (注5)	- (注5)
ベトナム	-	-	-	-	-	-	-	0.3	-	-	-	-	0 (注5)	0.4 (注5)
その他	-	-	-	-	8	1	-	0	-	-	-	-	0	0.8

(参考)EU ※	6	2.7	24	9.9	59	22.9	14	7.5	16	12.5	32	18.6	10 (注5)	5.8 (+3%)
----------	---	-----	----	-----	----	------	----	-----	----	------	----	------	------------	--------------

資料：財務省「貿易統計」

注1：2022年から2025年の輸出金額を踏まえ、国・地域を記載。

注2：( )内は対前年同期増減比である。

注3：「-」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。

注4：数量1トン未満の場合は、数量の欄が「0」と表記されている。

注5：対前年同期増減比を記載していないのは、貿易統計上2025年1～4月又は2026年1～4月の数量が1トン未満である若しくは貿易統計上2025年1～4月の輸出実績が計上されていないため。

※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

## (6) 米粉麵等の輸出数量及び金額の推移

2026年1～4月の米粉麵等の輸出は、輸出数量が10.2トン（対前年同期比+17%）、輸出額が11.1百万円（対前年同期比+18%）と、数量・金額ともに増加。

	2021年		2022年		2023年		2024年		2025年		2026年 (1～4月)	
	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)
輸出全体	15.8	19.2	28.9 (+83%)	30.3 (+58%)	25.4 (-12%)	27.9 (-8%)	33.4 (+31%)	37.6 (+35%)	21.3 (-36%)	24.7 (-34%)	10.2 (+17%)	11.1 (+18%)
アメリカ	5.9	9.1	11.9	14.8	13.3	16.1	15.1	21.3	5.8	9.1	1.3 (-2%)	1.9 (+28%)
ドイツ	—	—	8.4	5.8	3.8	2.6	5.8	3.7	7.8	5.2	3.4 (-20%)	2.2 (-25%)
イタリア	2.7	2.5	3.2	2.9	1.0	0.9	3.6	3.8	2.5	2.9	1.7 (+136%)	1.9 (+136%)
ベトナム	—	—	—	—	—	—	—	—	1.3	2.6	— (注3)	— (注3)
スペイン	1.7	1.5	0.6	0.6	0.6	0.7	0.5	0.6	1.7	1.9	2.1 (+965%)	2.5 (+1,064%)
香港	2.0	2.0	0.7	0.6	1.1	0.8	3.9	2.2	0.6	0.7	0.2 (-39%)	0.3 (-43%)
カナダ	0.2	0.3	1.0	1.3	0.7	0.8	—	—	0.4	0.6	— (注3)	— (注3)
オーストラリア	0.3	0.5	0.8	0.9	0.4	0.5	0.4	0.4	0.4	0.6	— (注3)	— (注3)
オランダ	2.3	2.3	0.5	0.6	0.7	0.7	0.8	0.7	0.2	0.3	— (注3)	— (注3)
インドネシア	—	—	—	—	0.2	0.3	0.2	0.3	0.2	0.3	— (注3)	— (注3)
ポルトガル	—	—	—	—	0.4	0.5	—	—	0.2	0.2	— (注3)	— (注3)
フランス	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1	0.2	— (注3)	— (注3)
サウジアラビア	—	—	—	—	1.0	1.9	1.3	2.3	—	—	— (注3)	— (注3)
オーストリア	—	—	—	—	—	—	1.3	1.3	—	—	— (注3)	— (注3)
アラブ首長国連邦	—	—	—	—	—	—	0.2	0.5	—	—	— (注3)	— (注3)
スウェーデン	—	—	—	—	—	—	0.3	0.4	—	—	— (注3)	— (注3)
ミャンマー	—	—	—	—	0.5	1.0	—	—	—	—	— (注3)	— (注3)
シンガポール	—	—	—	—	1.0	0.7	—	—	—	—	— (注3)	— (注3)
スロベニア	—	—	—	—	0.6	0.6	—	—	—	—	— (注3)	— (注3)
中国	0.3	0.6	0.7	1.2	—	—	—	—	—	—	— (注3)	— (注3)
その他	0	0	1.1	1.5	—	—	—	—	—	—	1.5	2.3

資料：財務省「貿易統計」

注1：( )内は対前年同期増減比である。

注2：「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。

注3：対前年同期増減比を記載していないのは、貿易統計上2025年1～4月又は2026年1～4月の輸出実績が計上されていないため。

注4：2022年から2025年の輸出金額を踏まえ、国・地域を記載。

## (7) 米菓の輸出数量及び金額の推移

2026年1～4月の米菓の輸出は、輸出数量が1,262トン（対前年同期比▲4%）、輸出額が19.5億円（対前年同期比+4%）と、数量・金額ともに横ばいで推移。

	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年		2026年 (1～4月)	
	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円
輸出合計	4,222 (+5%)	4,531 (+5%)	5,141 (+22%)	5,637 (+24%)	4,523 (-12%)	5,503 (-2%)	4,565 (+1%)	6,098 (+11%)	4,656 (+2%)	6,571 (+8%)	4,047 (-13%)	5,959 (-9%)	1,262 (-4%)	1,951 (+4%)
アメリカ	1,134	1,145	1,411	1,459	1,274	1,538	1,294	1,634	1,279	1,777	1,066	1,508	340 (-4%)	508 (+4%)
台湾	989	1,057	1,123	1,248	945	1,150	941	1,242	1,056	1,528	987	1,416	281 (-3%)	513 (+34%)
香港	629	749	718	863	548	718	656	945	552	829	564	877	156 (-15%)	257 (-7%)
サウジアラビア	335	215	380	252	462	360	273	263	315	331	306	348	118 (-9%)	137 (-7%)
韓国	65	77	95	118	141	192	211	309	233	364	172	285	40 (-9%)	61 (-21%)
シンガポール	227	267	233	281	193	283	174	292	154	268	121	206	45 (+3%)	54 (-27%)
ベトナム	90	195	93	210	95	218	83	208	91	241	79	180	12 (-58%)	29 (-58%)
カナダ	35	41	40	52	38	51	60	90	76	113	98	167	32 (-23%)	53 (-32%)
タイ	80	104	96	121	95	127	95	134	104	150	80	132	33 (+19%)	53 (+17%)
オーストラリア	108	96	135	118	160	132	146	140	111	115	120	127	38 (-1%)	41 (-0%)
マレーシア	53	56	89	101	66	76	75	98	73	100	57	81	13 (-34%)	21 (-21%)
オランダ	68	73	93	114	65	94	83	119	77	110	41	76	14 (+58%)	28 (+68%)
フィリピン	26	27	33	33	20	26	31	38	33	51	37	63	14 (+24%)	23 (+20%)
ブラジル	26	27	24	24	28	30	40	49	39	47	37	51	13 (+88%)	19 (+96%)
イギリス	21	34	13	20	14	19	19	35	29	57	24	50	8 (-13%)	19 (-11%)
Guam	21	27	22	34	19	30	19	35	36	65	23	44	7 (-15%)	13 (-21%)
スイス	14	21	13	20	10	19	13	28	18	41	18	42	3 (-38%)	6 (-48%)
北マリアナ諸島	18	25	25	37	19	32	15	30	16	31	17	34	5 (-25%)	10 (-19%)
フランス	13	14	12	16	14	20	13	20	13	23	17	32	5 (+7%)	10 (+11%)
中国	76	139	220	315	112	186	86	163	21	35	13	25	2 (-42%)	8 (+37%)
その他	196	145	272	200	205	203	237	226	331	295	170	217	80	90

(参考)EU ※	209	148	271	199	174	175	219	212	296	251	150	196	75 (+67%)	87 (+76%)
----------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	--------------	--------------

資料：財務省「貿易統計」

注1：2025年1～12月の輸出金額上位国・地域を記載。

注2：( )内は対前年同期増減比である。

※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

## (8) 日本酒（清酒）の輸出数量及び金額の推移

2026年1～4月の日本酒の輸出は、輸出数量が11,169キロリットル（対前年同期比+1%）、輸出額が159億円（対前年同期比+4%）と、数量・金額ともに横ばいで推移。

	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年		2026年 (1～4月)	
	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円
輸出合計	21,761 (-13%)	24,141 (+3%)	32,052 (+47%)	40,178 (+66%)	35,894 (+12%)	47,489 (+18%)	29,194 (-19%)	41,063 (-14%)	31,054 (+6%)	43,456 (+6%)	33,549 (+8%)	45,879 (+6%)	11,169 (+1%)	15,885 (+4%)
中国	4,772	5,792	7,268	10,279	7,388	14,161	5,792	12,447	5,323	11,671	6,660	13,304	2,225 (+1%)	4,779 (+3%)
アメリカ	5,270	5,070	8,826	9,591	9,084	10,930	6,502	9,091	8,003	11,442	7,720	11,045	2,537 (-4%)	3,488 (-6%)
香港	2,629	6,178	3,243	9,308	2,717	7,116	2,328	6,024	2,015	5,117	2,030	4,824	710 (+6%)	1,661 (-4%)
韓国	1,535	979	2,418	1,503	4,054	2,523	4,192	2,905	4,894	3,743	5,483	4,395	1,754 (-11%)	1,642 (+9%)
台湾	2,273	1,430	2,648	1,726	3,076	2,222	3,104	2,677	2,890	2,670	3,035	2,698	953 (-0%)	915 (+10%)
シンガポール	688	1,113	919	1,802	917	2,326	698	1,510	702	1,484	687	1,504	245 (+29%)	546 (+28%)
カナダ	549	429	750	676	1,005	1,163	671	755	926	1,041	1,309	1,312	545 (+66%)	507 (+33%)
オーストラリア	525	491	747	730	806	932	532	645	678	782	654	844	214 (+6%)	278 (+9%)
フランス	222	213	438	490	427	524	370	488	436	552	466	628	174 (+5%)	247 (+20%)
イギリス	220	215	397	444	484	607	402	544	422	637	431	617	138 (-0%)	235 (+17%)
タイ	498	225	457	212	681	427	619	380	606	407	625	479	202 (-5%)	178 (+20%)
ベトナム	342	279	328	298	693	706	388	453	340	411	374	471	112 (+51%)	149 (+71%)
マレーシア	309	278	334	334	582	626	312	381	362	395	369	443	68 (-41%)	100 (-33%)
オランダ	288	178	460	273	484	341	323	318	461	365	495	405	204 (+56%)	154 (+29%)
ドイツ	402	207	623	318	664	358	607	321	614	382	599	365	264 (+16%)	171 (+41%)
イタリア	242	89	391	163	494	198	429	229	384	269	370	296	148 (+25%)	109 (+18%)
スペイン	81	49	195	154	263	163	218	170	268	225	281	232	89 (+1%)	73 (-9%)
ブラジル	146	76	272	152	344	178	329	189	279	192	347	220	124 (-1%)	89 (+14%)
マカオ	44	179	111	563	93	318	75	254	50	142	58	177	19 (+0%)	52 (-18%)
アラブ首長国連邦	41	38	107	175	158	257	48	93	89	164	82	145	9 (-64%)	15 (-70%)
その他	684	633	1,119	987	1,478	1,415	1,256	1,191	1,314	1,366	1,473	1,476	436	497
(参考)EU ※	1,447	915	2,330	1,592	2,712	1,944	2,239	1,798	2,463	2,084	2,619	2,293	954 (+11%)	849 (+17%)

資料：財務省「貿易統計」

注1：2025年1～12月の輸出金額上位国・地域を記載。

注2：( )内は対前年同期増減比である。

※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

## 2 米・米加工品の輸出をめぐる状況と対応方向について

(輸出拡大実行戦略のうち「米・パックご飯・加工米飯・米粉及び米粉製品」の輸出目標等)



### 1. 国別輸出額目標

国名	2024年実績※	2030年目標※	国別のニーズ・規制に対応するための課題・方策
合計	136億円	922億円	—
米国	32億円	216億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 西海岸・東海岸の主要都市や日系事業者だけでなく、中部などの地方都市の市場の開拓及び非日系のレストランやスーパーを中心とした商流構築の拡大が課題</li> <li>・ 中食・外食などの日系企業の海外展開を促進し、日本産米の利用拡大を図る</li> <li>・ 品目団体・JETRO・JFOODOが連携し、寿司やおにぎり等の米を使った日本食のプロモーションや商流構築を推進することで、上記課題の克服を図る</li> <li>・ 有機食品への関心の高まりを切り口に有機米の販売促進を図る</li> </ul>
E U・英国	13億円	176億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本食の需要拡大にあわせて、日本産米のプロモーション等を実施しているが、輸出実績は小規模で現地に十分浸透していない</li> <li>・ 中食・外食などの日系企業の海外展開を促進し、日本産米の利用拡大を図る</li> <li>・ 品目団体・JETRO・JFOODOが連携し、米を使った日本食のプロモーションや商流構築を推進することで、寿司やおにぎり等の切り口で各国における非日系を含めた市場開拓・拡大を図る</li> <li>・ 品目団体による展示会への出展や商談会の開催のほか、他品目との連携による顧客の深掘りや、拡大するグルテンフリー市場において米粉・米粉製品の需要開拓を図る</li> <li>・ 容器・包装等の各種規制への対応に必要な取組を支援する</li> <li>・ 英国のCPTPP加入に伴う関税撤廃を追い風に更なる輸出拡大を図る</li> <li>・ 有機食品への関心の高まりを切り口に有機米の販売促進を図る</li> </ul>
シンガポール・台湾・香港	61億円	141億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 輸出事業者が日系外食店・小売店を中心に需要を開拓しているが、一部では日本産米同士の競争が生じている</li> <li>・ 他国産ジャポニカ米が安価で販売されており、価格による競争は限界</li> <li>・ 「冷めてもおいしい」といった日本産米の特性を訴求し、既存の販路に加え、非日系のレストランやスーパーとの商流やECサイトなど新たな販路の構築により更なる需要開拓を図る</li> <li>・ 高級外食店・小売店に加え、手軽に食べられることが人気のおにぎり等のプロモーションを通じて日本産米の更なる市場開拓を図る</li> </ul>
中国	0.8億円	128億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指定精米工場及び登録くん蒸倉庫の追加や原発事故に伴う輸入規制の即時撤廃を、政府一丸となって強く働きかける</li> <li>・ くん蒸対応の不要なパックご飯の需要拡大、認証の取得や必要な機械・設備の導入等を支援</li> <li>・ 中食・外食などの日系企業の海外展開を促進し、日本産米の利用拡大を図る</li> <li>・ インバウンド向けを含め、日本料理店等をターゲットとしたプロモーションやバイヤー招へい等を通じた商流構築を推進</li> </ul>
カナダ	6億円	104億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 炊飯の習慣が必ずしも一般的ではない中で、より簡便に日本産米を食べることが可能なパックご飯の需要拡大を図りつつ、寿司等の日本食の広がりに応じた日本産米の需要開拓を図る</li> </ul>
その他 (中東、豪州等)	24億円	157億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中食・外食などの日系企業の海外展開を促進し、日本産米の利用拡大を図る</li> <li>・ インバウンドによる食消費の拡大を通じた輸出拡大との好循環の形成を図る</li> </ul>

※ 四捨五入の関係で内訳の計と合計が一致しないことがある

## 2. 輸出産地の育成・展開

育成すべき輸出産地	
【現状（2024年）】フラッグシップ輸出産地 6 産地 【目標（2030年）】フラッグシップ輸出産地30産地を目指す	
現状・課題	方策
<ul style="list-style-type: none"> <li>供給が追いつかず、旺盛な海外需要に応えきれしていない</li> <li>他国産に比べ割高で、国際競争力も十分でない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>農地の大区画化等の基盤整備、農地の集積・集約化による分散錯圃の解消等の生産基盤の強化の推進、官民をあげた多収品種の普及・開発の拡大、スマート農業等と低コスト生産技術の導入・定着、輸出産地の規模拡大等に伴う精米施設・乾燥調製施設の整備等により、低コストで生産できる大規模輸出産地の形成や海外需要のある有機米の作付け拡大を推進</li> </ul>

## 3. 加工施設等の整備及び認証の取得

現状・課題	方策
<ul style="list-style-type: none"> <li>輸出先国・地域の規制等への対応が十分進んでいない</li> <li>物流における低コスト化や輸送効率の改善が十分行われていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>パックご飯や加工米飯について、輸出先国・地域の規制に対応するための国際認証等の取得や輸出向け生産に必要な機械・設備の導入等を支援</li> <li>生産者と輸出事業者等のマッチングを促進する等、生産から販売までの国内外一貫したサプライチェーンの構築を推進</li> <li>国内流通も含め、低コスト化や作業効率の改善につながる産地から精米工場への推奨フレコンによる出荷や鉄道へのモーダルシフトを推進</li> </ul>

## 4. 品目別団体を中心とした販路開拓

現状・課題	方策
<ul style="list-style-type: none"> <li>更なる輸出拡大が見込める主要輸出先国・地域での新たな購買層の深掘りや輸出事業者の進出が不十分な国・地域での市場開拓が不十分</li> <li>海外における日本産米の理解醸成が十分でない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>（一社）全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会（全米輸）による輸出国・地域のマーケット情報の収集・発信、プロモーション活動を実施。実施に際しては、他の品目団体や輸出支援プラットフォームとも連携</li> <li>現地ニーズを踏まえた商品提案や商流構築を行うため、現地にエージェントを設置</li> <li>輸出支援プラットフォーム等とも連携して、消費者と事業者に対し、日本産米の多様性や特徴をPRするなど、マーケットに応じた訴求を図る</li> <li>インバウンドによる食消費の拡大を通じた輸出拡大との好循環の形成を図る</li> </ul>

### 3 MA米の輸入数量（輸入先国別及び輸入方式別）

輸入米の入札情報については、農林水産省ホームページの「農産」の分野別分類「米（稲）・麦・大豆」、品目別分類「輸入米麦入札関連資料」で御覧いただけます。

【<https://www.maff.go.jp/j/seisan/boueki/nyusatu/index.html>】

（単位：千玄米トン）

	米 国	タイ	中 国	オースト ラリア	その他	合 計	うち	
							一般輸入	SBS輸入※
平成7年度	194	107	32	87	5	426	415	11
平成8年度	233	144	40	87	6	511	488	22
平成9年度	290	151	46	95	13	596	537	55
平成10年度	313	152	78	109	29	681	551	120
平成11年度	339	159	86	115	24	724	591	120
平成12年度	356	168	99	120	24	767	632	120
平成13年度	364	146	136	110	11	767	655	100
平成14年度	361	153	112	96	44	767	710	50
平成15年度	355	153	110	90	51	759	647	100
平成16年度	361	185	98	20	103	767	661	94
平成17年度	362	186	84	19	116	767	655	100
平成18年度	358	179	76	52	102	767	654	100
平成19年度	358	243	82	—	13	696	585	100
平成20年度	430	261	72	—	6	769	658	100
平成21年度	358	332	71	—	5	767	655	100
平成22年度	356	345	19	40	6	767	725	37
平成23年度	358	241	56	71	40	767	658	100
平成24年度	362	281	46	64	13	767	656	100
平成25年度	359	351	1	41	15	767	700	61
平成26年度	359	332	55	14	6	767	754	12
平成27年度	359	344	56	1	6	767	734	29
平成28年度	376	375	3	7	7	767	685	73
平成29年度	365	264	56	74	8	767	655	100
平成30年度	359	316	69	14	8	767	701	59
令和元年度	360	306	83	0	17	767	681	77
令和2年度	360	322	70	—	15	767	699	60
令和3年度	345	314	69	27	12	767	743	21
令和4年度	236	398	81	40	11	767	751	14
令和5年度	348	333	28	41	16	767	693	66
令和6年度	346	286	42	70	24	767	649	100
令和7年度	506	143	69	28	21	767	655	100
令和8年度 (6月12日時点)	67	16	13	0	0	97	97	0

資料：農林水産省「米をめぐる関係資料」

※SBS輸入数量の単位は千実トン。

注：1 各年度の輸入契約数量の推移。

2 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しないことがある。

3 千実トンと千玄米トンのため合計は一致しないことがある。

（参考）MA米以外で、枠外税率を支払って輸入されるコメの数量は、例年600～800トン程度

#### 4 加工原材料用に係る政府所有MA米の見積合せ結果（令和7年度）

（単位：実トン）

令和7年度(うち)		令和6年度(うち)	
令和7年4～6月分（長期契約）	30,370	令和6年4～6月分（長期契約）	31,350
4月分（月別契約）	397	4月分（月別契約）	290
5月分（月別契約）	283	5月分（月別契約）	3,225
6月分（月別契約）	512	6月分（月別契約）	3,543
令和7年4～6月小計	31,562	令和6年4～6月小計	38,408
7～9月分（長期契約）	35,040	7～9月分（長期契約）	26,446
7月分（月別契約）	196	7月分（月別契約）	351
8月分（月別契約）	259	8月分（月別契約）	577
9月分（月別契約）	300	9月分（月別契約）	1,029
令和7年7～9月小計	35,795	令和6年7～9月小計	28,403
10～12月分（長期契約）	34,583	10～12月分（長期契約）	24,512
10月分（月別契約）	252	10月分（月別契約）	382
11月分（月別契約）	280	11月分（月別契約）	1,591
12月分（月別契約）	297	12月分（月別契約）	3,266
令和7年10～12月小計	35,412	令和6年10～12月小計	29,751
令和8年1～3月分（長期契約）	32,478	令和7年1～3月分（長期契約）	26,769
1月分（月別契約）	253	1月分（月別契約）	391
2月分（月別契約）	291	2月分（月別契約）	389
3月分（月別契約）	236	3月分（月別契約）	1,194
令和8年1～3月小計	33,258	令和7年1～3月小計	28,743
令和7年度うち合計	136,027	令和6年度うち合計	125,305

令和7年度(もち)		令和6年度(もち)	
令和7年4～7月分	2,053	令和6年4～7月分	2,400
8～11月分	2,908	8～11月分	3,184
令和7年12～令和8年3月分	3,968	令和6年12～令和7年3月分	2,257
令和7年度もち合計	8,929	令和6年度もち合計	7,841

資料：農林水産省「加工原材料用に係る政府所有ミニマム・アクセス米の見積合せ結果の概要について」

## 5 SBS輸入米の見積合せ結果（令和7年度）

（単位：実トン）

		アメリカ		タイ		中国		オーストラリア		その他		合計
		うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	
第1回 （令和7年6月27日）	一般米	23,961	80	708		560				1,691		27,000
	砕精米	1,120	380					1,500				3,000
	計	25,081	460	708		560		1,500		1,691		30,000
第2回 （令和7年7月16日）	一般米	14,800	880	1,096		180		9,460		580		26,996
	砕精米	600	100	1,800	108			222		170		3,000
	計	15,400	980	2,896	108	180		9,682		750		29,996
第3回 （令和7年10月3日）	一般米	5,469	2,260	2,834		240	240	1,861		5,096		18,000
	砕精米	308	900		492					300		2,000
	計	5,777	3,160	2,834	492	240	240	1,861		5,396		20,000
第4回 （令和7年11月14日）	一般米	8,343	757	2,518	180	420		100		5,638	48	18,004
	砕精米	600	380	320						700		2,000
	計	8,943	1,137	2,838	180	420		100		6,338	48	20,004
令和7年度計	一般米	52,573	3,977	7,156	180	1,400	240	11,421	0	13,005	48	90,000
	砕精米	2,628	1,760	2,120	600	0	0	1,722	0	1,170	0	10,000
	計	55,201	5,737	9,276	780	1,400	240	13,143	0	14,175	48	100,000
令和6年度計 （参考）	一般米	55,104	1,736	4,996	90	980	0	11,126	0	15,968	0	90,000
	砕精米	2,992	780	2,260	108	0	0	3,000	0	860	0	10,000
	計	58,096	2,516	7,256	198	980	0	14,126	0	16,828	0	100,000
令和5年度計 （参考）	一般米	31,102	1,960	7,159	162	1,234	0	1,012	0	8,827	72	51,528
	砕精米	11,730	500	600	234	0	0	0	0	940	0	14,004
	計	42,832	2,460	7,759	396	1,234	0	1,012	0	9,767	72	65,532
令和4年度計 （参考）	一般米	54	1,116	4,111	184	0	0	0	0	3,793	0	9,258
	砕精米	908	300	1,360	316	200	0	0	0	1,400	0	4,484
	計	962	1,416	5,471	500	200	0	0	0	5,193	0	13,742
令和3年度計 （参考）	一般米	1,094	2,492	4,132	222	670	0	0	0	5,202	0	13,812
	砕精米	4,534	300	1,700	0	440	0	0	0	600	0	7,574
	計	5,628	2,792	5,832	222	1,110	0	0	0	5,802	0	21,386
令和2年度計 （参考）	一般米	25,727	1,732	4,384	180	1,620	0	0	0	8,678	0	42,321
	砕精米	14,342	300	2,310	0	500	0	0	0	500	0	17,952
	計	40,069	2,032	6,694	180	2,120	0	0	0	9,178	0	60,273

資料：農林水産省「輸入米に係るSBSの結果の概要」

## 6 CPTPP・国別枠の見積合せ結果（令和8年度）

（単位：実トン）

		オーストラリア	
		うるち	もち
第1回 （令和8年5月26・27日）	一般米	1,240	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	1,240	0
令和8年度計	一般米	7,240	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	7,240	0
令和7年度計 （参考）	一般米	7,200	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	7,200	0
令和6年度計 （参考）	一般米	6,960	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	6,960	0
令和5年度計 （参考）	一般米	6,198	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	6,198	0
令和4年度計 （参考）	一般米	520	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	520	0
令和3年度計 （参考）	一般米	620	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	620	0

資料：農林水産省「輸入米に係るSBSの結果の概要」

# 6 主食用米以外の情報

## 1 加工用米及び新規需要米等の生産状況

### (1) 加工用米の生産量

(単位: 玄米トン)

			合計	(参考)	
	うるち米	もち米		全国流通	地域流通
平成22年産	190,883	21,945	212,829	134,958	77,870
23年産	122,699	31,856	154,555	46,087	108,468
24年産	148,695	32,190	180,885	65,821	115,064
25年産	178,411	29,471	207,882	82,534	125,348
26年産	232,315	34,053	266,368	110,914	155,455
27年産	205,448	47,739	253,186	95,747	160,771
28年産	219,454	58,943	278,397	99,972	178,367
29年産	215,531	63,532	279,063	100,249	183,755
30年産	221,580	52,611	274,191	117,617	165,185
令和元年産	203,740	49,186	252,926	100,798	155,741
2年産	194,452	48,736	243,188	97,543	150,309
3年産	195,333	66,867	262,200	98,608	163,792
4年産	201,345	69,644	270,989	101,576	174,078
5年産	195,311	70,965	266,276	95,642	174,506
6年産	204,855	67,462	272,317	102,366	175,007
7年産	191,447	52,571	244,018	82,936	163,015

資料：農林水産省「加工用米生産量」

注1：「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」の規定により報告された生産集出荷数量。

注2：参考の全国流通は、取組主体が全国生産出荷団体であるもの。地域流通は、取組主体が都道府県出荷団体、認定方針作成者及び農業者であるものの合計。

注3：参考の平成27年産以降は、認定計画ベースの値。このため、合計（実績値）と一致しない。

注4：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

### (2) 新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移

(単位: 面積ha、生産量玄米トン)

	新規需要米																(参考)	
	合計		米粉用米		飼料用米		WCS用稲 (稲発酵粗 飼料用稲)	新市場開拓用米 (輸出用米等)		酒造用米		バイオエタノール 用米		その他 (わら専用稲・ 青刈り用稲)		加工用米		
	面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量	面積	面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量	
平成22年産	37,072	97,632	4,957	24,639	14,883	68,011	15,939	388	1,959	-	-	397	2,488	508	535	39,327	212,829	
23年産	65,569	202,572	7,324	36,842	33,955	160,900	23,086	287	1,514	-	-	415	2,553	501	763	28,137	154,555	
24年産	68,091	205,150	6,437	32,617	34,525	166,537	25,672	454	2,423	-	-	450	2,783	553	790	33,092	180,885	
25年産	53,744	134,865	3,965	20,444	21,802	108,576	26,600	507	2,665	-	-	414	2,566	457	614	38,039	207,882	
26年産	71,073	218,712	3,401	18,352	33,881	186,564	30,929	1,092	6,003	859	4,255	384	2,458	527	1,080	48,743	266,368	
27年産	125,454	478,562	4,245	22,975	79,766	440,066	38,226	1,547	8,289	1,387	6,857	-	-	283	375	46,761	253,186	
28年産	139,028	540,344	3,428	19,014	91,169	505,998	41,366	1,437	7,903	1,420	7,027	-	-	207	402	50,549	278,397	
29年産	142,738	542,308	5,307	28,408	91,510	499,499	42,893	1,328	7,159	1,448	7,213	-	-	252	30	51,517	279,063	
30年産	131,048	473,359	5,295	27,695	79,535	426,521	42,545	3,578	19,143	-	-	-	-	96	-	51,490	274,191	
令和元年産	124,477	439,544	5,306	27,964	72,509	389,264	42,450	4,097	22,316	-	-	-	-	114	-	46,737	252,926	
2年産	126,205	446,901	6,346	33,391	70,883	380,502	42,791	6,089	33,008	-	-	-	-	96	-	45,208	243,188	
3年産	174,497	741,209	7,632	41,615	115,744	662,724	44,248	6,748	36,869	-	-	-	-	124	-	47,641	262,200	
4年産	206,203	889,073	8,403	45,903	142,055	803,390	48,404	7,248	39,780	-	-	-	-	92	-	49,786	270,989	
5年産	203,729	834,965	7,587	40,298	133,925	744,893	53,055	9,091	49,775	-	-	-	-	71	-	48,797	266,276	
6年産	172,790	615,508	6,330	31,744	98,666	522,631	56,479	11,246	61,133	-	-	-	-	69	-	50,197	272,317	
7年産	107,501	320,088	3,514	18,513	46,004	252,198	48,896	9,003	49,377	-	-	-	-	84	-	44,190	244,018	

資料：農林水産省「新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移」

注1：「WCS用稲」及び「その他」のうちわら専用稲・青刈り稲については、子実を採らない用途であるため、生産数量見込みを取りまとめしていない。

注2：「酒造用米」は、「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」（以下「要領」）に基づき生産数量目標の枠外で生産された玄米であり、平成30年産以降は取りまとめしていない。

注3：平成30年産以降の「バイオエタノール用米」は、要領の改正により「新市場開拓用米」に含まれている。

注4：「-」は、事実がない又は認定・届出受理及び取りまとめを行っていないことを表す。また、ラウンドの関係で合計と内訳の計が一致しない場合がある。

### (3) 令和7年産 都道府県別の生産状況

(単位: 玄米トン)

産地	加工用米			新規需要米				合計
		うるち米	もち米		飼料用米	新市場開拓用米	米粉用米	
全国	244,018	191,447	52,571	320,088	252,198	49,377	18,513	564,106
北海道	45,676	33,035	12,641	26,722	14,194	11,995	533	72,398
青森	2,179	2,089	90	27,258	25,509	1,649	100	29,437
岩手	4,398	3,177	1,221	18,074	16,054	1,912	108	22,472
宮城	10,019	9,379	639	22,634	17,748	4,574	312	32,652
秋田	32,800	18,926	13,875	8,028	4,571	2,546	910	40,828
山形	28,414	26,294	2,119	21,942	19,035	2,606	301	50,356
福島	5,101	4,789	312	8,790	8,122	567	101	13,891
茨城	5,745	5,533	212	28,372	23,048	4,751	573	34,118
栃木	9,286	8,935	350	27,519	26,335	270	914	36,804
群馬	1,026	1,026		1,752	1,166	16	570	2,778
埼玉	218	217	1	5,747	4,130	97	1,520	5,965
千葉	8,086	4,324	3,763	12,124	11,458	437	229	20,210
東京								
神奈川				33	33			33
新潟	36,551	25,659	10,891	19,774	7,444	8,369	3,961	56,325
富山	6,734	5,404	1,330	11,871	8,413	2,039	1,419	18,605
石川	3,104	2,433	671	1,836	576	121	1,139	4,940
福井	4,038	3,536	501	6,405	4,583	1,396	426	10,442
山梨	283	279	3	170	70		99	452
長野	2,545	2,369	176	2,231	913	1,091	227	4,775
岐阜	4,679	4,673	7	9,140	8,600	273	267	13,819
静岡	137	137		1,576	1,545	4	27	1,712
愛知	2,549	2,387	162	6,617	5,027	177	1,413	9,166
三重	536	518	18	4,604	4,048	416	140	5,140
滋賀	1,522	1,232	290	3,589	2,777	651	160	5,111
京都	1,803	1,798	5	451	317	93	40	2,254
大阪	1	1		10	5		4	10
兵庫	2,809	2,645	164	2,328	1,233	949	146	5,137
奈良	17	17		98	40		58	115
和歌山				13	8		4	13
鳥取	84	84		1,923	1,825	96	2	2,008
島根	611	405	206	2,269	2,235	0	34	2,881
岡山	534	452	82	2,967	1,626	1,184	157	3,501
広島	878	752	126	1,200	690	190	320	2,078
山口	3,876	3,784	91	3,579	3,042	442	96	7,454
徳島	13	10	2	875	845	11	18	888
香川	99	99		444	300	106	38	543
愛媛	235	235		974	963		11	1,209
高知	361	361		2,037	1,976		61	2,398
福岡	910	476	434	6,028	4,756	17	1,255	6,938
佐賀	1,732	137	1,595	2,469	2,333	79	57	4,201
長崎	25	25		457	399	46	12	482
熊本	1,523	981	542	3,486	3,016	145	325	5,010
大分	628	628		5,896	5,540	26	330	6,524
宮崎	7,965	7,965		4,265	4,179	36	50	12,230
鹿児島	4,181	4,132	49	1,510	1,468		43	5,691
沖縄	109	109		4	4		1	113

資料：農林水産省「加工用米生産量（年産別、都道府県別）」、「令和7年産新規需要米生産集出荷数量」  
注：ラウンドの関係で合計と内訳の計が一致しない場合がある。

## (4) 加工用米及び新規需要米における多収性品種

### ① 需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領に定める品種

品種名
あきいいな、亜細亜のかおり、いわいだわら、笑みたわわ、えみゆたか、オオナリ、きたげんき、北瑞穂、クサホナミ、たちじょうぶ、ふくのこ、ふくひびき、べこあおば、べこごのみ、北陸193号、ホシアオバ、ミズホチカラ、みなちから、モグモグあおば、もちだわら、モミロマン、夢あおば

### ② 都道府県知事の申請に基づき地方農政局長等が特に認める品種（特認品種）

都道府県	品種名	都道府県	品種名
北海道	そらゆたか	三重県	タチアオバ、あきだわら、やまだわら
青森県	ゆたかまる	滋賀県	吟おうみ
岩手県	つぶゆたか、つぶみのり、たわわっこ	京都府	あきだわら、やまだわら
宮城県	東北211号、東北244号	兵庫県	あきだわら、兵庫牛若丸
秋田県	秋田63号、たわわっこ	鳥取県	日本晴、コガネヒカリ
山形県	山形22号、山形糯110号	島根県	みほひかり
福島県	たちすがた、アキヒカリ、まいひめ	岡山県	中生新千本、とよめき、やまだわら
茨城県	月の光、あきだわら、ちほみのり	広島県	中生新千本
栃木県	月の光	山口県	あきだわら
群馬県	月の光	徳島県	あきだわら
埼玉県	むさしの26号	愛媛県	媛育71号
千葉県	アキヒカリ、初星	高知県	とよめき、たちはるか
山梨県	ふくおこし	福岡県	ツクシホマレ、夢一献、タチアオバ
長野県	ふくおこし	佐賀県	レイホウ、さがうらら
静岡県	どんとこい、あきだわら、月の光	長崎県	夢十色
新潟県	新潟次郎、アキヒカリ、ゆきみのり、亀の蔵、いただき、ゆきみらい	熊本県	タチアオバ、越のかおり
富山県	やまだわら、アキヒカリ	大分県	タチアオバ
石川県	アキヒカリ、とよめき、やまだわら	宮崎県	タチアオバ、み系358、宮崎52号、ひなたみのり
福井県	あきだわら、シャインパール	鹿児島県	タチアオバ、ルリアオバ、ミナミユタカ、夢十色、夢はやと、くいつき
岐阜県	あきだわら、アキヒカリ		
愛知県	タチアオバ、たちはるか、とよめき、もみゆたか		

## (5) 新規需要米における米粉用向け専用品種

### ① 需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領に定める品種

品種名
亜細亜のかおり、亜細亜のつき、あみちゃんまい、越のかおり、笑みたわわ、奥羽452号、北瑞穂、こなだもん、はなという、ふくのこ、ほしのこ、ミズホチカラ

### ② 都道府県知事の申請に基づき地方農政局長等が特に認める品種（特認品種）

都道府県	品種名
青森県	あおもりっこ
宮崎県	ひなたみのり

## 2 米加工品の状況

### (1) 主な米加工品の生産状況

(トン、kL)

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	対前年 同期比
	(1~3月)								
加工米飯	398,750	404,707	409,034	428,950	440,068	471,765	471,896	107,221	93%
レトルト米飯	27,474	27,245	27,885	32,435	41,713	46,534	46,808	9,936	90%
無菌包装米飯	182,797	197,185	206,179	213,376	208,654	216,270	213,379	45,399	82%
冷凍米飯	178,068	171,307	166,099	174,158	181,357	200,050	203,969	50,077	106%
チルド米飯	4,520	3,894	3,624	3,245	2,885	2,895	2,577	617	98%
缶詰米飯	526	422	422	451	395	402	229	58	65%
乾燥米飯	5,365	4,654	4,825	5,285	5,063	5,614	4,934	1,134	74%
米菓	221,796	219,437	214,587	212,519	203,933	202,915	201,642	50,429	103%
あられ	92,259	93,506	93,836	93,674	90,294	90,526	86,431	21,386	96%
せんべい	129,537	125,931	120,751	118,845	113,639	112,389	115,211	29,043	108%
味噌	481,574	474,700	462,083	468,027	457,850	456,487	471,657	116,475	107%
米みそ	412,038	404,717	394,187	399,840	391,542	394,048	408,410	101,352	107%
調合みそ	27,950	28,805	28,687	31,263	31,627	30,777	30,821	7,410	96%
(麦みそ)	15,555	16,466	15,653	13,275	12,977	12,439	12,123	2,942	100%
(豆みそ)	26,031	24,712	23,556	23,649	21,704	19,223	20,303	4,771	112%
米穀粉	91,179	91,076	84,964	92,470	96,998	102,740	103,299	25,076	100%
上新粉	43,345	40,559	35,918	42,676	42,984	43,007	41,689	10,566	104%
もち粉	9,406	8,280	8,812	9,683	9,728	10,499	10,536	2,603	102%
白玉粉	4,742	4,851	4,062	4,068	4,282	4,181	4,230	988	101%
寒梅粉	1,560	1,485	1,492	1,507	1,535	1,491	1,463	341	90%
らくがん粉・みじん粉	1,120	1,013	993	1,008	732	769	692	172	104%
だんご粉	1,159	1,114	1,016	1,042	1,002	995	1,009	220	93%
菓子種	2,508	2,528	2,183	1,885	1,947	2,126	1,641	461	103%
新規米粉	27,339	31,246	30,488	30,601	34,787	39,672	42,039	9,725	95%
包装もち	60,894	66,181	65,570	67,696	70,812	68,150	65,806	11,360	88%
日本酒	466,872	418,507	404,299	404,486	390,443	377,655	368,480	80,293	94%
特定名称酒	164,641	142,121	138,084	145,394	145,644	143,370	140,933	30,545	97%
吟醸酒	22,240	19,682	19,464	19,736	18,727	18,803	18,433	3,487	94%
純米吟醸酒	45,491	40,362	41,611	45,582	47,645	46,937	46,613	10,419	98%
純米酒	61,799	54,729	52,669	55,250	55,035	55,179	54,984	12,419	98%
本醸造酒	35,111	27,349	24,339	24,826	24,237	22,452	20,904	4,220	91%
一般酒	302,231	276,386	266,215	259,092	244,800	234,285	227,547	49,748	92%
単式蒸留焼酎	424,569	411,894	389,556	392,344	371,022	355,068	344,621	77,859	100%
いも焼酎	182,169	176,801	164,226	165,230	154,434	146,185	144,716	34,187	107%
米焼酎	34,531	31,507	29,552	29,897	29,690	29,086	27,639	5,992	99%
(麦焼酎)	171,222	168,352	162,420	163,487	153,416	149,080	144,374	33,801	104%

資料：加工米飯、米菓、味噌、米穀粉及び包装もちらは、食品産業動態調査（農林水産省）。日本酒及び単式蒸留焼酎は、日本酒造組合中央会調べ。

注1：日本酒及び単式蒸留焼酎は、課税移出数量。石川県のデータが令和5年12月以降一部未集計。

注2：日本酒の一般酒は、日本酒全体から特定名称酒の数量を差し引いて算出。

## (2) 令和3米穀年度における加工原材料用米穀の使用状況（推計）

- 日本酒、米菓、米穀粉などの原料として使用される米穀の令和3米穀年度<sup>\*</sup>における使用量は、日本酒の出荷量の減少等により、対前年▲5万トンの約86万トン（推計）。
- 種類別には、うるち米が約67万トン、もち米が約19万トン。制度別には、主食用米、加工用米及び特定米穀などの国産米が約78%。残りの約22%はMA米及び輸入米粉調製品の外国産米。
- 用途別には、日本酒において加工用米を中心に使用量が減少。

※ 令和3年11月1日から令和4年10月31日までの間

### ＜うるち米＞

（単位：万玄米トン）

制度 用途	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	うるち米計
日本酒用	9 (7)	6		3			18 (7)
米菓用	1	2		5	3	2	12
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	2	8					10
味噌用		1		4	4		9
焼酎用 (泡盛含む)		1		3	1		6
米穀粉用		1	4	1	2	1	8
その他用	1	1		1	1		4
合計	12	20	4	17	11	3	67

### ＜もち米＞

（単位：万玄米トン）

制度 用途	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	もち米計
包装もち用	4	3				1	8
米菓用	1	2		2		1	6
米穀粉用		1				1	2
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	1						1
その他用						1	2
合計	7	5		2	1	4	19

- 注1： 日本酒用の（ ）書きは、酒造好適米で内数。  
 2： 加工米飯用は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米約11万トンを含んでいない。  
 3： 焼酎は単式蒸留しょうちゅう（穀類又はいも類、これらの麴等及び水を原料として発酵させたアルコール含有物を単式蒸留機により蒸留したアルコール度数が45度以下のもの（酒税法第3条第10号））であり、泡盛用として使用される原料米を含んでいる。  
 4： その他用には、玄米茶用、みりん用、朝食シリアル用などがある。  
 5： 特定米穀とは、水稲収穫量調査で使用するふるい目1.7mmと農家が出荷の際に使用する1.75～1.9mmの間の「ふるい下米」と、1.7mm未満の小さな粒の米の総称。  
 6： ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

#### 【推計根拠】

- 用途別の原料米使用量合計は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。  
 日本酒用・・・「清酒の製造状況等について」（国税庁）  
 焼酎用・・・「課税移出数量」（国税庁）  
 米菓用、米穀粉用、加工米飯用、味噌用、包装もち用、その他用・・・「食品産業動態調査」（農林水産省）による生産量等
- 制度別の使用状況は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。  
 主食用米・・・全国出荷団体等からの聞き取り。  
 なお、酒造好適米は「酒造好適米の需要量調査」（農林水産省）等に基づく推計  
 加工用米・・・「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」（農林水産省）に基づく報告  
 新規需要米（米粉用米）・・・「米粉をめぐる状況について」（農林水産省）等に基づく推計  
 MA米（SBS含む）・・・「販売実績」（農林水産省）  
 輸入米粉調製品・・・「貿易統計」（財務省）  
 特定米穀・・・1で推計した用途別原料米使用量から主食用米、加工用米、新規需要米（米粉用米）、MA米及び輸入米粉調製品を差し引いた数量

### (3) 加工原材料用米穀の使用状況（推計）の推移

#### <うるち米>

(単位: 万玄米トン)

用途	米穀年度	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	うるち米計
日本酒用	29	12 (10)	9		3			24 (10)
	30	11 (9)	9		4			24 (9)
	元	11 (9)	9		3			23 (9)
	2	9 (8)	8		3			21 (8)
	3	9 (7)	6		3			18 (7)
米菓用	29	1	2		4	5	1	13
	30	1	1		5	5	2	13
	元	1	2		5	3	2	13
	2	1	1		6	3	2	13
	3	1	2		5	3	2	12
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	29	5	5					11
	30	5	6					11
	元	4	7					11
	2	4	6					10
	3	2	8					10
味噌用	29		1		2	7		10
	30		1		2	7		10
	元		1		3	5		10
	2		1		3	5		10
	3		1		4	4		9
焼酎用 (泡盛含む)	29		2		3	2		8
	30		2		3	2		7
	元		1		4	2		7
	2		1		4	2		7
	3		1		3	1		6
米穀粉用	29		1	2	1	2	1	8
	30		1	3	1	2	1	8
	元		1	3	1	2	1	9
	2		1	3	1	2	1	9
	3		1	4	1	2	1	8
その他用	29	1	1		1	1		4
	30	1	2		1	1		4
	元	1	1		1	1		4
	2	1	2		1	1		4
	3	1	1		1	1		4
合計	29	19	22	2	15	18	2	78
	30	18	21	3	16	16	3	77
	元	16	22	3	18	13	3	76
	2	15	20	3	18	13	3	72
	3	12	20	4	17	11	3	67

#### <もち米>

(単位: 万玄米トン)

用途	米穀年度	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	もち米計
包装もち用	29	3	3				1	8
	30	2	3				1	7
	元	3	3				1	8
	2	4	3				1	8
	3	4	3				1	8
米菓用	29	1	2		1	1	1	6
	30	1	2		1	1	1	6
	元	1	2		1	1	1	6
	2	1	2		1	1	1	6
	3	1	2		2		1	6
米穀粉用	29	1	1				1	3
	30	1	1				1	3
	元	1	1				1	3
	2	1	1				1	3
	3	1	1				1	2
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	29	1						1
	30	1						1
	元	1						1
	2	1						1
	3	1						1
その他用	29						1	2
	30						1	2
	元						1	2
	2						1	2
	3						1	2
合計	29	6	6		1	2	5	19
	30	6	6		1	1	5	19
	元	6	5		1	2	5	19
	2	6	5		2	1	4	19
	3	7	5		2	1	4	19

注1: 日本酒用の( )書きは、酒造好適米で内数。

2: 加工米飯用は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米を含んでいない。

3: 焼酎は単式蒸留しょうちゆう(穀類又はいも類、これらの麴等及び水を原料として発酵させたアルコール含有物を単式蒸留機により蒸留したアルコール度数が45度以下のもの(酒税法第3条第10号))であり、泡盛用として使用される原料米を含んでいる。

4: その他用には、玄米茶用、みりん用、朝食シリアル用などがある。

5: 特定米穀とは、水稲収穫量調査で使用するふるい目1.7mmと農家が出荷の際に使用する1.75~1.9mmの間の「ふるい下米」と、1.7mm未満の小さな粒の米の総称。

6: ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

### 3 酒造好適米の需給状況

#### (1) 日本酒の出荷状況

- 日本酒の国内出荷量は、ピーク時（昭和48年）には170万klを超えていたが、他のアルコール飲料との競合などにより、近年は40万klを下回る水準まで減少。
- 消費者の志向が量から質へと変化していることから、国内出荷量全体に占める特定名称酒（吟醸酒、純米酒等）の割合は増加傾向で推移。
- 輸出量については、日本食ブーム等を背景に近年増加傾向で推移。

#### 日本酒の国内出荷量の推移

(千kl)

	平成 10年	15年	20年	25年	30年	令和 元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	7年 (1~3月)	8年 (1~3月)	対前年同期比
日本酒国内出荷量	1,133	871	659	580	495	467	419	404	404	390	378	368	86	80	94%
特定名称酒	291	221	174	164	171	165	142	138	145	146	143	141	32	31	97%
吟醸酒	34	30	20	21	23	22	20	19	20	19	19	18	4	3	94%
純米吟醸酒	25	26	24	29	45	45	40	42	46	48	47	47	11	10	98%
純米酒	62	54	57	58	64	62	55	53	55	55	55	55	13	12	98%
本醸造酒	169	111	73	56	38	35	27	24	25	24	22	21	5	4	91%
一般酒	842	650	485	416	324	302	276	266	259	245	234	228	54	50	92%

資料：日本酒造組合中央会調べ。年は暦年。石川県のデータが令和5年12月以降一部未集計。

注1：日本酒は、一般酒のほか、原料米及び製造方法などの諸条件（原料、精米歩留）により、吟醸酒、純米酒、本醸造酒等に分類され、これらを総称して「特定名称酒」という。一般酒は、日本酒国内出荷量から特定名称酒の数量を差し引いて算出。

注2：国内出荷量には輸出量は含まれていない。

#### 日本酒の輸出量の推移

(千kl)

	平成 10年	15年	20年	25年	30年	令和 元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	7年 (1~4月)	8年 (1~4月)	対前年同期比
日本酒輸出量	8	8	12	16	26	25	22	32	36	29	31	34	11	11	101%
アメリカ合衆国	1	2	4	4	6	6	5	9	9	7	8	8	3	3	96%
中華人民共和国	0	0	0	1	4	5	5	7	7	6	5	7	2	2	101%
香港	1	1	1	2	2	2	3	3	3	2	2	2	1	1	106%
台湾	4	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	1	1	100%
大韓民国	0	0	2	4	5	3	2	2	4	4	5	5	2	2	89%
その他	2	2	3	4	6	6	5	8	10	7	8	9	3	3	117%

資料：「貿易統計」（財務省）。年は暦年。

#### (2) 日本酒原料米の使用状況

- 日本酒の原料米は、一般的に主食用としても流通している品種のほか、醸造用に適した品種である山田錦、五百万石などの「酒造好適米」が使用されている。
- 日本酒原料米の使用量は、平成25~29年産では、製品当たりの米の使用量が多い特定名称酒の出荷が増加していたため、24~25万トン程度で推移していたが、平成30年産以降は、日本酒の国内出荷数量が減少したことから、18~20万トン程度で推移。

#### 日本酒原料米の使用状況

(千トン)

	10年産	15年産	20年産	25年産	30年産	元年産	2年産	3年産	4年産	5年産	6年産	対前年比
日本酒原料米	405	315	261	243	227	206	180	184	198	192	186	97%
酒造好適米	99	75	77	76	88	83	70	67	73	80	82	103%
加工用米	86	89	74	95	90	85	63	67	71	68	70	104%
その他	220	151	110	72	49	38	47	50	53	45	34	75%

資料：農林水産省による推計値。

### (3) 酒造好適米の生産量

- 酒造好適米の生産量（農産物検査数量）については、作付面積が増加し、作柄が良かった平成27年産の109千トンピークに減少傾向で推移。
- 令和7年産は、主食用米の価格高騰により、前年産から約1割減少するとも見込まれる。

#### 酒造好適米の生産量（農産物検査数量）の推移

(トン)

	平成					令和								対前年産比
	10年産	15年産	20年産	25年産	30年産	元年産	2年産	3年産	4年産	5年産	6年産	7年産		
酒造好適米	99,448	74,854	76,788	75,813	95,856	96,454	85,179	74,756	79,472	91,630	94,672	87,323	92.2%	
山田錦	24,639	22,853	21,399	23,081	33,916	34,644	28,342	27,609	28,168	34,608	33,842	32,678	96.6%	
五百万石	33,282	23,169	24,186	20,602	21,203	19,767	17,561	13,612	14,970	17,072	17,650	14,380	81.5%	
美山錦	11,304	7,487	7,016	6,426	6,408	6,475	5,710	3,816	3,742	4,525	4,640	4,242	91.4%	
雄町	2,502	1,827	1,780	1,700	2,723	2,932	1,987	2,289	2,677	3,142	2,965	3,085	104.0%	
その他	27,721	19,518	22,407	24,004	31,607	32,636	31,578	27,429	29,915	32,283	35,575	32,938	92.6%	

資料：「農産物検査結果」（農林水産省）

注：令和7年産は、令和8年3月31日現在の速報値を直近3カ年の3月31日現在の農産物検査の進捗率により確定値見合いに推計したものの。

### (4) 酒造好適米の需要量

- 酒造好適米の需要量は、令和7年8月に実施した需要量調査の結果により推計したところ、令和7年産が75～77千トン程度、令和8年産が78～80千トン程度と見込まれる。

#### 酒造好適米等の需要量調査結果

(トン)

	令和5年産	6年産		7年産		8年産	
			対5年産比		対5年産比		対5年産比
酒造好適米の需要量調査結果（実数）	58,752	59,200	100.8%	55,726	94.8%	58,075	98.8%
山田錦	16,795	16,291	97.0%	15,936	94.9%	16,648	99.1%
五百万石	13,243	13,587	102.6%	11,519	87.0%	12,093	91.3%
美山錦	3,405	3,384	99.4%	3,195	93.9%	3,303	97.0%
雄町	1,509	1,476	97.8%	1,503	99.6%	1,528	101.3%
その他	23,800	24,463	102.8%	23,572	99.0%	24,503	103.0%
酒造好適米の全体需要量（推計）	79～81千トン	80～81千トン		75～77千トン		78～80千トン	

資料：「令和7年度 酒造好適米等の需要量調査結果」（農林水産省）

注1：「酒造好適米の需要量調査結果（実数）」は、令和7年度酒造好適米等の需要量調査において回答のあった酒造メーカーの需要量の積み上げの実数。

注2：「酒造好適米の全体需要量（推計）」は、令和7年度酒造好適米等の需要量調査において回答のあった酒造メーカーの需要量が全体需要量の約73～74%と推計されるため、各年産の需要量を当該割合で除することにより推計。

産地銘柄毎の需要量等の酒造好適米に関する詳細な情報は、以下URLの「日本酒原料米をめぐる状況」及び「酒造好適米等の需要量調査結果等」を参照ください。

URL：[https://www.maff.go.jp/j/seisaku\\_tokatu/kikaku/sake.html](https://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/kikaku/sake.html)

別冊「資料編」では、より詳細な情報をご覧ください。

－ 別冊「資料編」の目次 －

<b>1 米の需給</b>		
主食用米等の需給見通し(米の基本指針(令和8年3月23日公表))	需給-1	
<b>2 米の在庫情報</b>		
令和5・6年産の産地別民間在庫の推移(うるち米)	在庫-1	Excel
<b>3 米の価格情報</b>		
1 米の相対取引価格の推移(通年平均価格)(平成20年産～令和6年産)	価格-1	Excel
2 スポット価格の状況(株式会社クリスタルライス)	価格-4	
3 米の現物市場の状況	価格-5	
4 堂島取引所による米穀指数市場(先物取引)の状況	価格-6	
<b>4 米の契約・販売情報</b>		
1 令和6年産米の産地別集荷・契約・販売状況(累計、うるち米)	契約-1	Excel
2 政府備蓄米の買入入札の結果(落札実績)(平成24年産～令和8年産)	契約-10	
<b>5 支援事業等</b>		
(1)米穀等安定生産・需要開拓総合対策事業	支援-1	
(2)生産力強化に向けた稲作経営モデル確立支援事業	支援-2	
(3)持続的種子生産総合対策事業	支援-3	
(4)水田活用の直接支払交付金等	支援-4	
(5)畑地化促進事業	支援-5	
(6)畑作物産地形成促進事業	支援-6	
(7)コメ新市場開拓等促進事業	支援-7	
(8)米穀需給変化対応事業	支援-8	
(9)小麦・大豆の国産化の推進	支援-11	
(10)畑作物の直接支払交付金(ゲタ対策)	支援-12	
(11)米・畑作物の収入減少影響緩和交付金(ナラシ対策)	支援-14	
(12)収入保険	支援-17	
(13)主食用米の需給安定の考え方、米穀周年供給・需要拡大支援事業	支援-19	
(14)コメ海外市場拡大戦略プロジェクト	支援-21	
<b>6 その他</b>		
(1)水稲うるち玄米の農産物検査結果	その他-1	
(2)国産飼料用米の需要情報	その他-2	
(3)麦・大豆の需要情報		
① 令和8年産麦の産地別銘柄別入札結果	その他-4	
② 令和7年産大豆の産地品種銘柄別入札結果	その他-6	
(4)野菜等の需給情報	その他-11	
(5)令和7年産水稲の収穫量	その他-15	
(6)年産・都道府県別の主食用米作付面積及び収穫量等の推移	その他-30	

○米に関する各種情報は「米に関するメールマガジン」でも毎月発信中です。登録方法は下記URLを参照ください。  
<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>